

しまなみ暮らし支援アンケート調査
結果報告

令和 5 年 3 月
今治市 総合政策部
しまなみ振興局 しまなみ住民課

目 次

■1 章 アンケートについて	1
1. 調査概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の概要	1
(3) 調査の内容	1
(4) 配布回収結果	2
(5) 集計上の留意事項	2
2. アンケート集計結果	3

■1 章 アンケートについて

1. 調査概要

(1) 調査の目的

本調査は、島しょ部地域の全世帯を対象として、地域公共交通や子育て、教育、福祉など生活全般に係る生活実態、並びにしまなみ海道通行料金実質無料化に取り組んでいくための基礎データを収集する目的で実施したものです。

(2) 調査の概要

◆調査対象：今治市島しょ部地域の全世帯

(令和4年6月30日時点で吉海、宮窪、伯方、上浦、大三島、関前地域に住民票があり、現に住んでいる世帯)

◆調査方法：郵送による配布・回収

◆調査期間：令和4年8月1日～令和4年9月15日

(3) 調査の内容

アンケート調査項目				
1	回答者について	●性別 ●居住地	●年齢 ●居住年数	●同居家族 ●職業
2	生活実態について 実感、イメージを 評価	●公共交通 ●福祉 ●子ども・子育て ●医療 ●衛生 ●地域の暮らし・活 性・連携	●防災・治安 ●デジタル ●観光・レクリエーシ ョン・イベント ●教育 ●移住・定住	●有害鳥獣等 ●公共交通施設等 ●農業・漁業 ●経済・産業 ●行政
3	生活実態の詳細	●地域の暮らし ●子育て・健康福祉 ●防災	●コミュニティ・交流 ●しまなみ海道利用 ●教育	●行政への要望 ●雇用・継業 ●定住・移住
4	自由記述	●施設やサービスに ついて ●しまなみ海道通行 利用について	●教育環境等の取組 みについて ●支所について	●地域の10年後につ いて ●市について

(4) 配布回収結果

アンケートの回収数・回収率は、以下のとおりです。

配布数	回収数	回収率
8,884 票	7,010 票	78.9%

(5) 集計上の留意事項

- ◆各設問の集計は、回答をいただいた有効回答数合計を母数（100%）として各選択項目の回答数の割合を示している。
- ◆パーセンテージについては、小数点第 2 位を四捨五入しているため、構成比の合計は必ずしも 100%に一致しない。
- ◆標記のスペース上、煩雑になるのを避けるため、1 %未満の値を省略しているものがある。
- ◆複数回答の設問は、有効回答者数を母数（100%）としているため、選択項目の回答数の割合は、合計すると 100%以上となる。
- ◆「n」は有効回答数を表している。

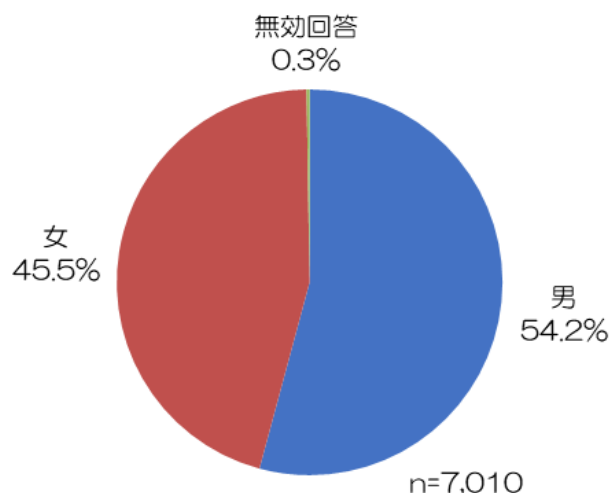
2. アンケート集計結果（全体）

■ 1. 回答していただくご自身のことについておたずねします。

問1. あなたの性別を教えてください。

◆回答者の性別は「男性」が54.2%、「女性」が45.5%となっています。

選択肢	度数	割合
1 男	3,799	54.2%
2 女	3,193	45.5%
3 無効回答	18	0.3%
合計	7,010	100.0%

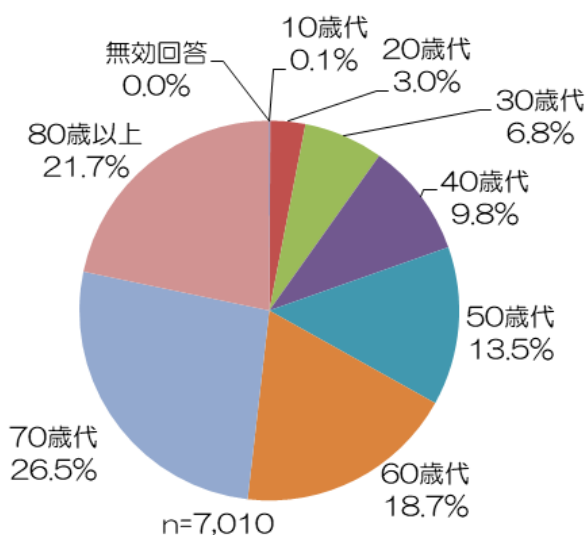


問2. あなたの年齢を教えてください。

◆回答者の年齢は「70 歳代」が26.5%と最も多く、次いで「80 歳代」が21.7%となっています。

◆60 歳以上の方の割合が66.9%と高齢化が進んでいます。

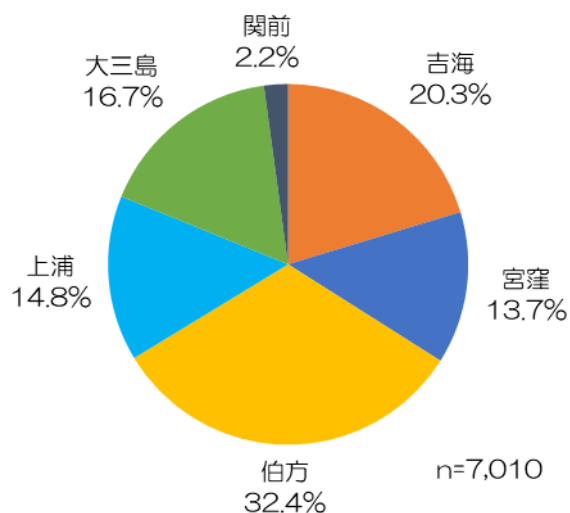
選択肢	度数	割合
1 10歳代	6	0.1%
2 20歳代	208	3.0%
3 30歳代	475	6.8%
4 40歳代	684	9.8%
5 50歳代	947	13.5%
6 60歳代	1,313	18.7%
7 70歳代	1,855	26.5%
8 80歳以上	1,520	21.7%
9 無効回答	2	0.0%
合計	7,010	100.0%



問3. あなたの現在のお住まいの地域を教えてください。

- ◆回答者のお住まいの地域は「伯方」が32.4%と最も多く、次いで「吉海」が20.3%となっています。
- ◆島単位でみると、大島が最も多く34.0%、次いで、伯方島が32.4%、大三島が31.5%となっています。

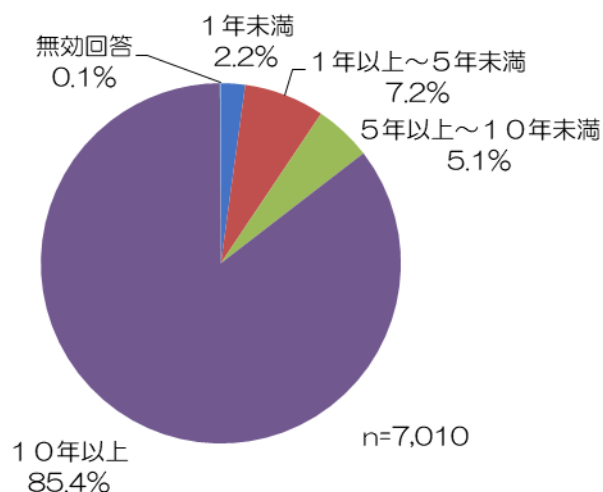
選択肢		度数	割合
1	吉海	1,424	20.3%
2	宮窪	957	13.7%
3	伯方	2,268	32.4%
4	上浦	1,039	14.8%
5	大三島	1,171	16.7%
6	関前	151	2.2%
7	無効回答	0	0.0%
	合計	7,010	100.0%



問4. 問3で回答した地域にお住まいになられている年数を教えてください。

- ◆回答者の居住年数は「10年以上」が85.4%と最も多く、次いで「1年以上～5年未満」が7.2%となっています。

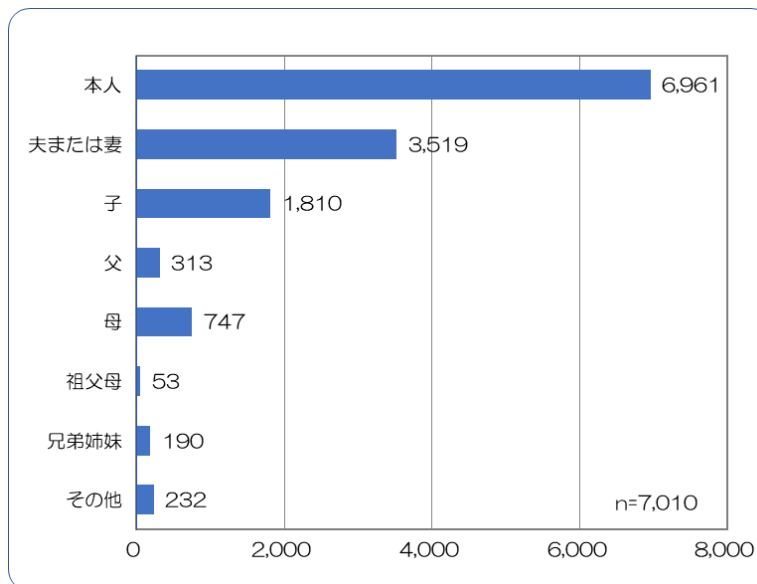
選択肢		度数	割合
1	1年未満	152	2.2%
2	1年以上～5年未満	507	7.2%
3	5年以上～10年未満	361	5.1%
4	10年以上	5,984	85.4%
5	無効回答	6	0.1%
	合計	7,010	100.0%



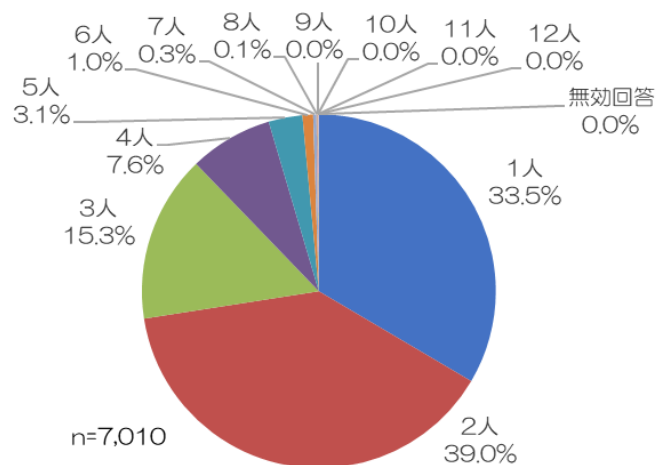
問5. 現在同居しているご家族の人数と居住者について教えてください。

- ◆回答者の同居家族は、本人からみた続柄では「夫または妻」が最も多く、次いで「子」の順になっています。
- ◆世帯人数では「2人」が最も多く39.0%、次いで、「単身世帯」が33.5%となっています。

選択肢	度数
1 本人	6,961
2 夫または妻	3,519
3 子	1,810
4 父	313
5 母	747
6 祖父母	53
7 兄弟姉妹	190
8 その他	232
合計	13,825



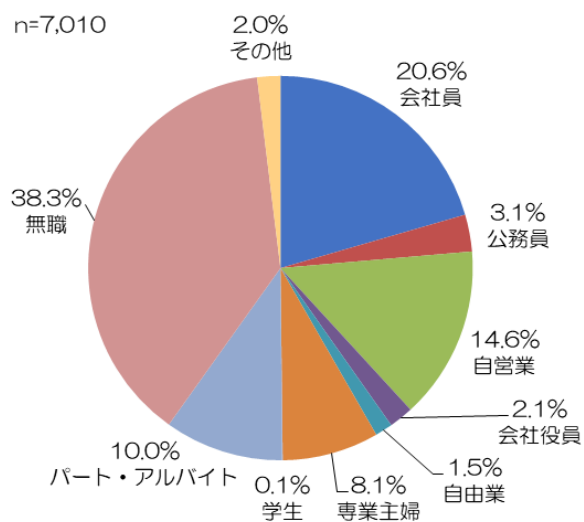
選択肢	度数	割合
1 1人	2,347	33.5%
2 2人	2,737	39.0%
3 3人	1,071	15.3%
4 4人	534	7.6%
5 5人	217	3.1%
6 6人	68	1.0%
7 7人	21	0.3%
8 8人	6	0.1%
9 9人	2	0.0%
10 10人	1	0.0%
11 11人	2	0.0%
12 12人	2	0.0%
13 無効回答	2	0.0%
合計	7,010	100.0%



問 6. あなたのご職業について教えてください。（兼業の方は主なもの）（○は1つ）

◆回答者の職業は「無職」が38.3%と最も多く、次いで「会社員」が20.6%、「自営業」が14.6%となっています。

選択肢		度数	割合
1	会社員	1,442	20.6%
2	公務員	218	3.1%
3	自営業	1,023	14.6%
4	会社役員	144	2.1%
5	自由業	103	1.5%
6	専業主婦	571	8.1%
7	学生	4	0.1%
8	パート・アルバイト	702	10.0%
9	無職	2,684	38.3%
10	その他	137	2.0%
	合計	7,028	100.3%



■ 2. あなたがお住いの地域（吉海、宮窪、伯方、上浦、大三島及び関前地域）における生活実態等についておたずねします。

問 7. 各質問に対するあなたの実感やイメージにあてはまるものを 1 つ選んで○をつけてください。

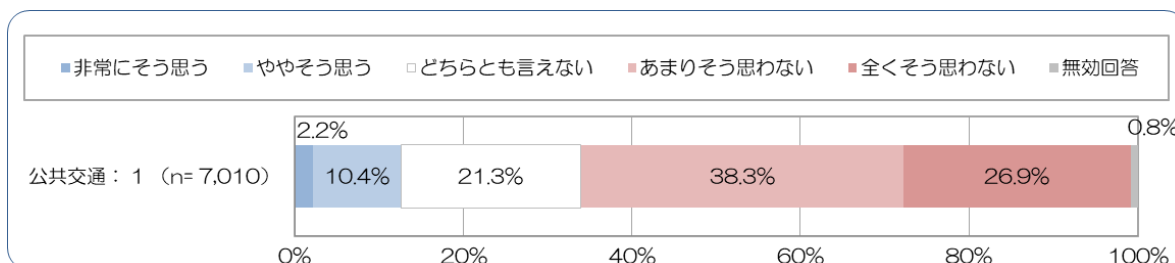
【公共交通】

公共交通 1 地域の公共交通の便は利用しやすく充実している。

◆公共交通の利用の便は「あまりそう思わない」が 38.3%と最も多く、次いで「まったくそう思わない」が 26.9%となっています。ネガティブな意見が過半数を占め、65.2%となっています。

【公共交通】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
公共交通：1	7,010	153	730	1,496	2,687	1,885	59
	100.0%	2.2%	10.4%	21.3%	38.3%	26.9%	0.8%



【福祉】

福祉 2 高齢者や障がいのある人が地域で見守られ支えられ、安心して暮らせる地域になっている。

◆安心して暮らせる地域については、「どちらとも言えない」が34.8%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が31.5%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、40.9%となっています。

福祉 3 介護・障がいサービスが充実し、住み慣れた地域でその人らしい生活を送ることができている。

◆その人らしい生活を送ることについては、「どちらとも言えない」が39.2%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が26.0%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を僅差で上回り、33.0%となっています。

福祉 4 日常的に介護等の支援が必要になった場合も、引き続き、今住んでいる地域で生活したい。

◆介護が必要になったときに引き続きその地域で暮らしたいと思うことについては、「ややそう思う」が29.5%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が28.2%となっています。引き続き、自宅で暮らしたいと思う意見がほぼ半数の49.4%となっています。

福祉 5 地域での福祉活動やボランティアなどに参加しやすい。

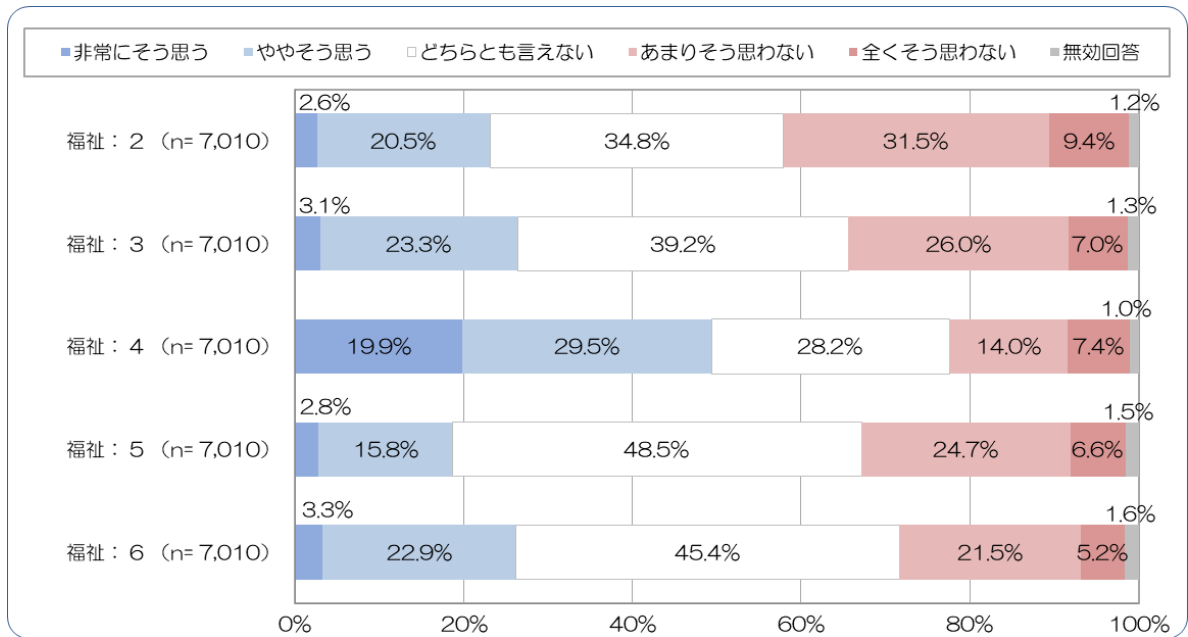
◆ボランティア活動がしやすいと思うかは、「どちらとも言えない」が48.5%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が24.7%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、31.3%となっています。

福祉 6 地域のつながりが、福祉活動の取り組みに役立っている。

◆地域のつながりが福祉活動に役立つことについては、「どちらとも言えない」が45.4%と最も多く、次いで「ややそう思う」が22.9%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を僅差で上回り、26.7%となっています。

【福祉】

	有効回答者 数	非常にそう 思う	ややそう思 う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない	無効回答
福祉：2	7,010	183	1,439	2,436	2,210	661	81
	100.0%	2.6%	20.5%	34.8%	31.5%	9.4%	1.2%
福祉：3	7,010	216	1,634	2,750	1,824	493	93
	100.0%	3.1%	23.3%	39.2%	26.0%	7.0%	1.3%
福祉：4	7,010	1,394	2,067	1,976	979	521	73
	100.0%	19.9%	29.5%	28.2%	14.0%	7.4%	1.0%
福祉：5	7,010	198	1,111	3,399	1,734	460	108
	100.0%	2.8%	15.8%	48.5%	24.7%	6.6%	1.5%
福祉：6	7,010	232	1,607	3,182	1,509	368	112
	100.0%	3.3%	22.9%	45.4%	21.5%	5.2%	1.6%



【子ども・子育て】

子ども・子育て 7 子どもの見守り活動など、身近な地域で子どもとの交流や子育て支援の取り組みが進んでいる。

◆地域での子どもとの交流や子育ての取組については、「どちらとも言えない」が48.0%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が22.6%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、27.7%となっています。

子ども・子育て 8 地域で相談ができたり、病院に行ったり、安心して子どもを産み育てることができる。

◆安心して子どもを産み育てると思うことについては、「どちらとも言えない」が42.0%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が29.0%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、38.3%となっています。

子ども・子育て 9 地域には、子どもたちが安心して過ごせる居場所や遊び場が身近にある。

◆子どもたちの安全な居場所や遊び場が身近か否かについては、「あまりそう思わない」が34.8%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が32.9%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、46.9%となっています。

子ども・子育て 10 地域には、妊産婦や子育て中の人交流、相談できる場所が充実している。

◆地域で妊産婦や子育て中の人交流・相談できる場所が充実しているか否かについては、「どちらとも言えない」が43.3%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が34.8%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を大きく上回り、43.3%となっています。

【医療】

医療 11 地域には、救急時の医療体制が整備されている。

◆地域の医療体制の整備については、「あまりそう思わない」が28.7%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が28.6%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、43.0%となっています。

医療 12 地域には、在宅医療（訪問診療や訪問看護）の体制が整っている。

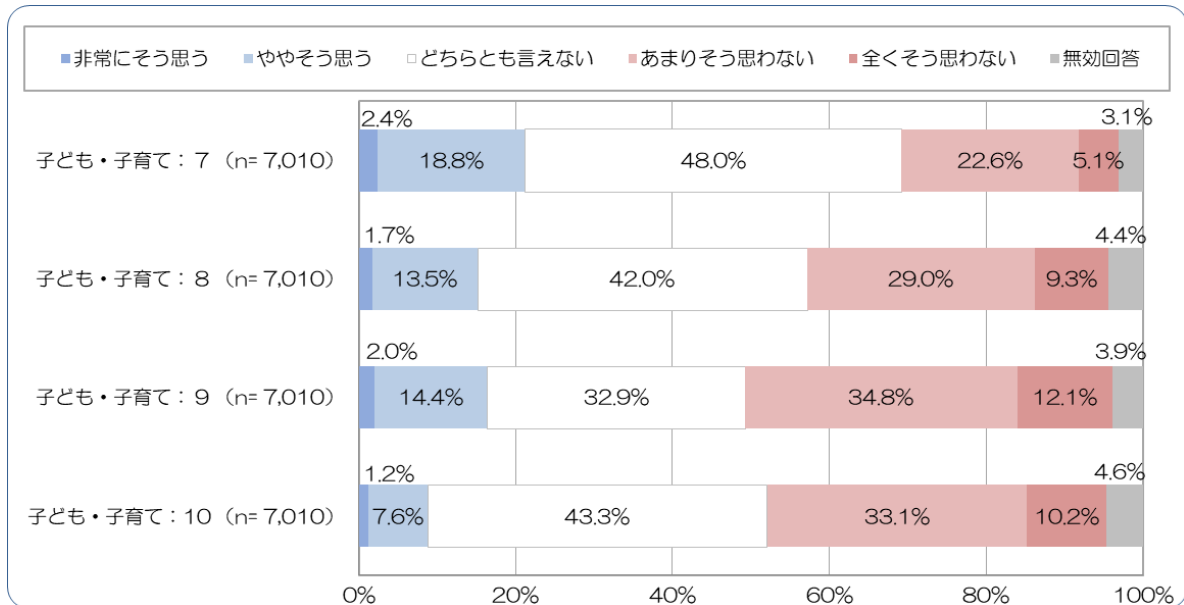
◆地域の在宅医療体制については、「どちらとも言えない」が37.3%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が27.2%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、38.3%となっています。

医療 13 地域には、利用しやすく信頼できる医療や健(検)診を受ける体制が整っている。

◆信頼できる医療体制と感ずるか否かについては、「どちらとも言えない」が32.6%と最も多く、次いで「ややそう思う」が26.2%となっています。全体を通してはネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、35.3%となっています。

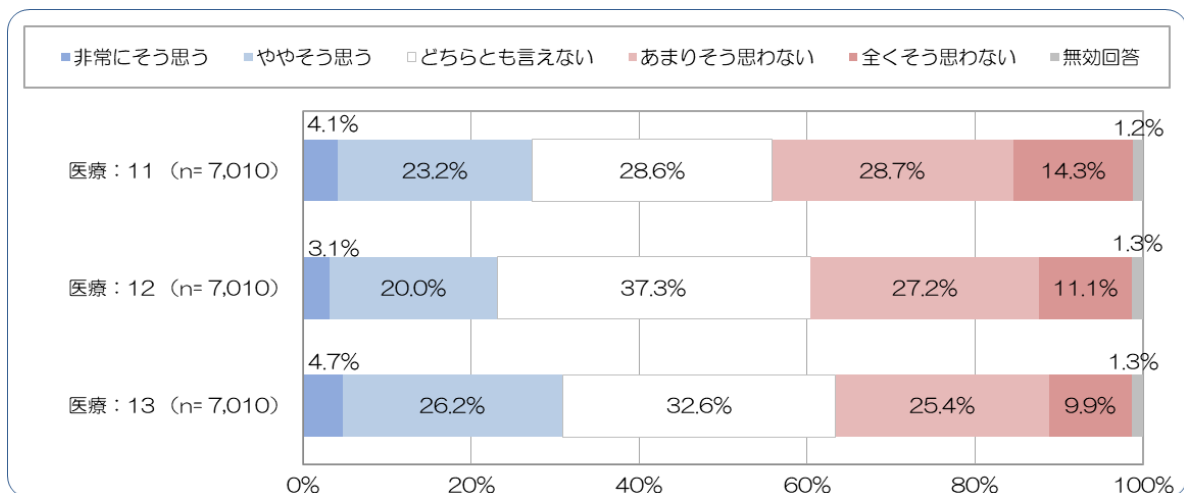
【子ども・子育て】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
子ども・子育て：7	7,010	171	1,318	3,364	1,584	359	214
	100.0%	2.4%	18.8%	48.0%	22.6%	5.1%	3.1%
子ども・子育て：8	7,010	121	946	2,945	2,033	655	310
	100.0%	1.7%	13.5%	42.0%	29.0%	9.3%	4.4%
子ども・子育て：9	7,010	139	1,012	2,303	2,436	847	273
	100.0%	2.0%	14.4%	32.9%	34.8%	12.1%	3.9%
子ども・子育て：10	7,010	84	535	3,032	2,322	712	325
	100.0%	1.2%	7.6%	43.3%	33.1%	10.2%	4.6%



【医療】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
医療：11	7,010	284	1,626	2,006	2,012	1,000	82
	100.0%	4.1%	23.2%	28.6%	28.7%	14.3%	1.2%
医療：12	7,010	220	1,399	2,616	1,908	775	92
	100.0%	3.1%	20.0%	37.3%	27.2%	11.1%	1.3%
医療：13	7,010	330	1,834	2,282	1,781	691	92
	100.0%	4.7%	26.2%	32.6%	25.4%	9.9%	1.3%



【衛生】

衛生 14 地域には、ごみを分別して出せる場所が身近にある。

◆ごみ分別は、「ややそう思う」が49.0%と最も多く、次いで「非常にそう思う」が31.6%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を大きく上回り、80.6%となっています。

衛生 15 地域の上下水道は、安全で安心していつでも利用できる。

◆上下水道の安全については、「ややそう思う」が44.4%と最も多く、次いで「非常にそう思う」が30.9%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を大きく上回り、75.3%となっています。

【地域の暮らし・活性・連携】

地域の暮らし・活性・連携 16 地域の課題解決に、自分たちで取り組んでいる。

◆地域の課題解決については、「どちらとも言えない」が45.2%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が28.2%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、36.8%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 17 10年前に比べて、地域の人と人とのつながりは強くなっている。

◆人とのつながりについては、「あまりそう思わない」が38.8%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が38.3%となっています。ネガティブな意見が過半数を占め、50.6%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 18 地域の人が集まったり、地域で活動する場所が整備されている。

◆地域の活動場所の整備は、「どちらとも言えない」が37.1%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が32.3%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、40.6%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 19 自治会など、地域の組織活動が盛んである。

◆地域の組織活動は、「どちらとも言えない」が40.5%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が29.5%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、38.0%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 20 地域の空き家や空き地は草刈り等、きちんと管理されている。

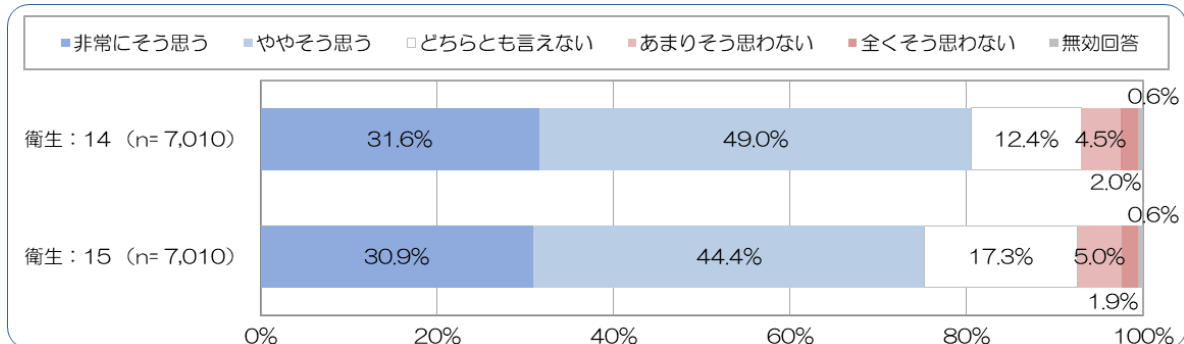
◆地域の空き家等については、「あまりそう思わない」が40.6%と最も多く、次いで「全くそう思わない」が27.8%となっています。ネガティブな意見が過半数を占め、68.4%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 21 地域では、日用品の買い物などに便利が良い。

◆買い物などの便利さについては、「あまりそう思わない」が34.0%と最も多く、次いで「全くそう思わない」が26.3%となっています。ネガティブな意見が過半数を占め、60.3%となっています。

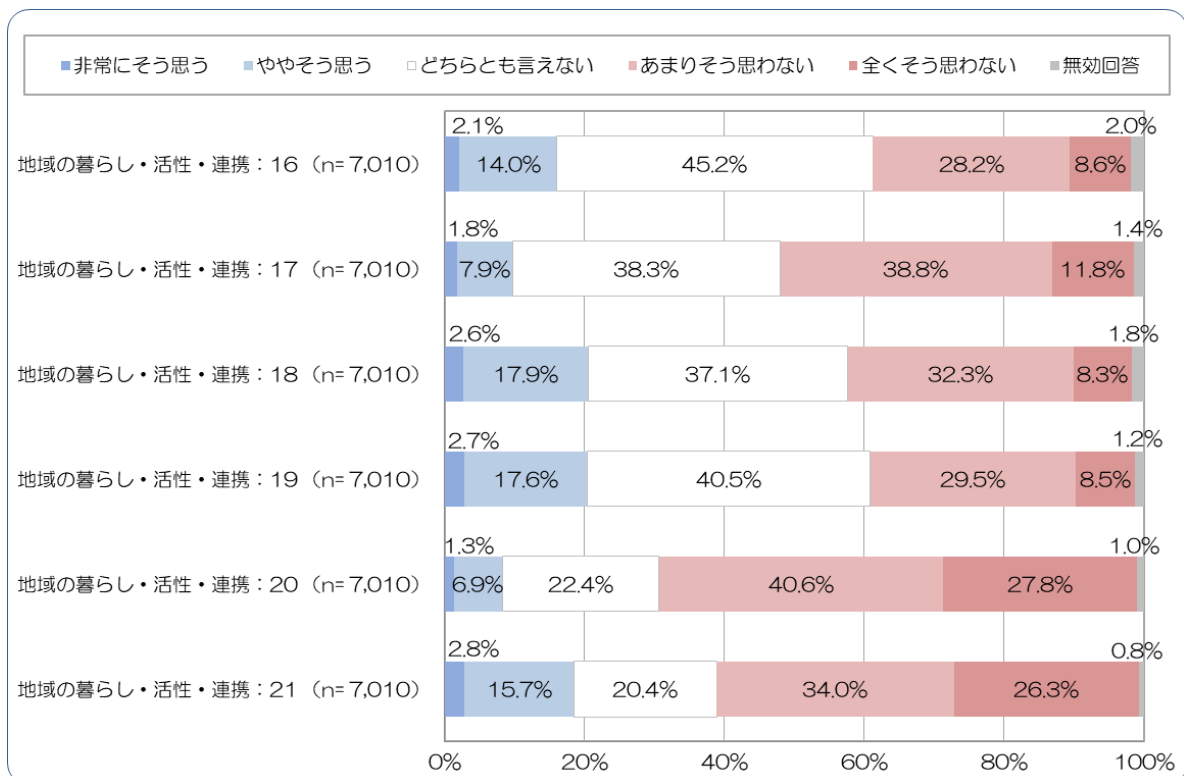
【衛生】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
衛生：14	7,010	2,215	3,434	868	314	137	42
	100.0%	31.6%	49.0%	12.4%	4.5%	2.0%	0.6%
衛生：15	7,010	2,165	3,111	1,213	349	130	42
	100.0%	30.9%	44.4%	17.3%	5.0%	1.9%	0.6%



【地域の暮らし・活性・連携】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
地域の暮らし・活性・連携：16	7,010	145	978	3,168	1,977	605	137
	100.0%	2.1%	14.0%	45.2%	28.2%	8.6%	2.0%
地域の暮らし・活性・連携：17	7,010	124	555	2,684	2,722	824	101
	100.0%	1.8%	7.9%	38.3%	38.8%	11.8%	1.4%
地域の暮らし・活性・連携：18	7,010	184	1,253	2,602	2,264	584	123
	100.0%	2.6%	17.9%	37.1%	32.3%	8.3%	1.8%
地域の暮らし・活性・連携：19	7,010	191	1,236	2,838	2,065	593	87
	100.0%	2.7%	17.6%	40.5%	29.5%	8.5%	1.2%
地域の暮らし・活性・連携：20	7,010	94	484	1,569	2,847	1,949	67
	100.0%	1.3%	6.9%	22.4%	40.6%	27.8%	1.0%
地域の暮らし・活性・連携：21	7,010	197	1,101	1,429	2,382	1,847	54
	100.0%	2.8%	15.7%	20.4%	34.0%	26.3%	0.8%



【地域の暮らし・活性・連携】

地域の暮らし・活性・連携 22 今後も、住んでいる地域に住み続けたい。

◆地域で住み続けるか否かについては、「ややそう思う」が31.1%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が28.3%となっています。住み続けたいという意見が過半数を占め、54.2%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 23 地域おこし協力隊は地域再生に取り組んでくれている。

◆地域おこし協力隊については、「どちらとも言えない」が45.3%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が21.9%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、30.8%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 24 地域では、今治市からの情報提供が分かりやすい。

◆市の情報提供については、「どちらとも言えない」が42.5%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が25.7%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、33.1%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 25 地域の人は、自分の地域の自然環境をかけがえのないものと実感している。

◆自然環境については、「どちらとも言えない」が41.4%と最も多く、次いで「ややそう思う」が29.7%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を上回り、37.0%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 26 近所で日ごろからあいさつが行われるなど、人と人がつながり、安心して暮らせる地域である。

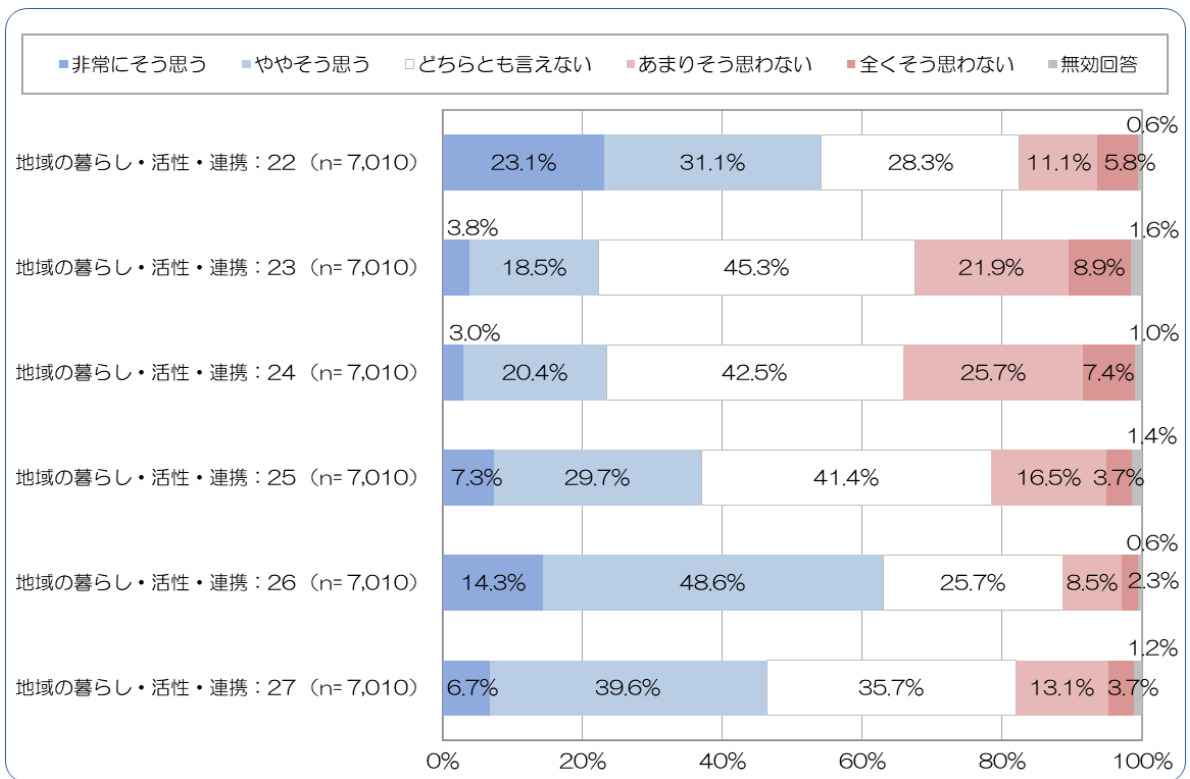
◆人とのつながりがあり安心して暮らせる地域か否かについては「ややそう思う」が48.6%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が25.7%となっています。ポジティブな意見が過半数を占め、62.9%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 27 しまなみ海道地域沿岸の景観がきちんと守られている。

◆景観保全については、「ややそう思う」が39.6%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が35.7%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を上回り、46.3%となっています。

【地域の暮らし・活性・連携】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
地域の暮らし・活性・連携：22	7,010	1,616	2,180	1,986	780	404	44
	100.0%	23.1%	31.1%	28.3%	11.1%	5.8%	0.6%
地域の暮らし・活性・連携：23	7,010	266	1,294	3,175	1,538	625	112
	100.0%	3.8%	18.5%	45.3%	21.9%	8.9%	1.6%
地域の暮らし・活性・連携：24	7,010	207	1,433	2,977	1,801	522	70
	100.0%	3.0%	20.4%	42.5%	25.7%	7.4%	1.0%
地域の暮らし・活性・連携：25	7,010	511	2,085	2,902	1,156	259	97
	100.0%	7.3%	29.7%	41.4%	16.5%	3.7%	1.4%
地域の暮らし・活性・連携：26	7,010	1,003	3,409	1,804	595	158	41
	100.0%	14.3%	48.6%	25.7%	8.5%	2.3%	0.6%
地域の暮らし・活性・連携：27	7,010	468	2,779	2,504	918	256	85
	100.0%	6.7%	39.6%	35.7%	13.1%	3.7%	1.2%



【地域の暮らし・活性・連携】

地域の暮らし・活性・連携 28 地域には、自治会や老人クラブなどの活動を引き継ぐことができる人材がいる。

◆地域の人材については、「どちらとも言えない」が43.1%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が29.0%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、37.7%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 29 地域には、加入してみたい活動をしている団体などがある。

◆地域活動の参加については、「どちらとも言えない」と「あまりそう思わない」が35.9%と最も多く、次いで、「全くそう思わない」が17.5%となっています。ネガティブな意見が過半数を占め、53.4%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 30 地域での取り組みについて、幅広い世代がともに協力している。

◆地域での世代間の交流については、「どちらとも言えない」が42.5%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」が29.9%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、39.4%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 31 地域の一員として安心して暮らせる。

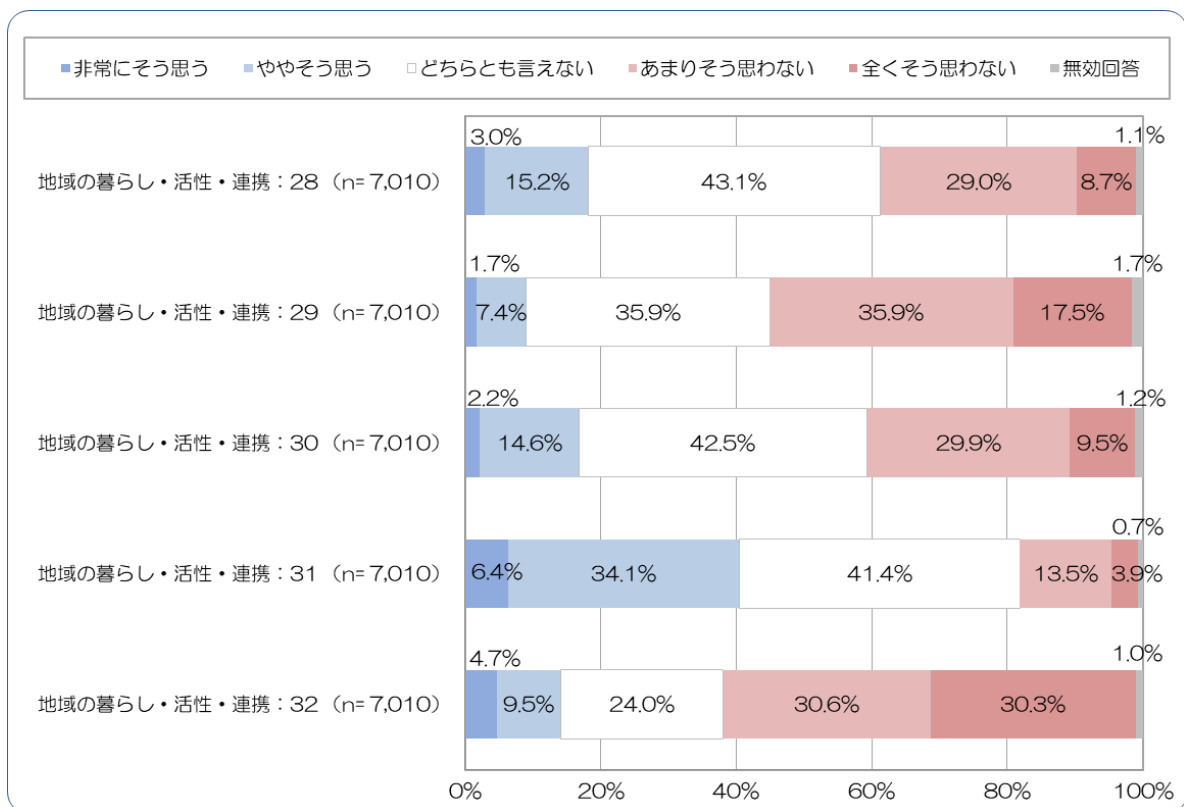
◆地域の一員として安心して暮らせると感じるか否かについては、「どちらとも言えない」が41.4%と最も多く、次いで、「ややそう思う」が34.1%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を上回り、40.5%となっています。

地域の暮らし・活性・連携 32 地域において輸送コスト高による日常生活の負担感はない。

◆日常生活の負担感については、「あまりそう思わない」が30.6%と最も多く、次いで、「全くそう思わない」が30.3%となっています。負担を感じている意見が過半数を占め、60.9%となっています。

【地域の暮らし・活性・連携】

	有効回答者 数	非常にそう 思う	ややそう 思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	無効回答
地域の暮らし・活性・連携：28	7,010	209	1,067	3,021	2,031	607	75
	100.0%	3.0%	15.2%	43.1%	29.0%	8.7%	1.1%
地域の暮らし・活性・連携：29	7,010	117	516	2,518	2,518	1,225	116
	100.0%	1.7%	7.4%	35.9%	35.9%	17.5%	1.7%
地域の暮らし・活性・連携：30	7,010	154	1,026	2,979	2,096	669	86
	100.0%	2.2%	14.6%	42.5%	29.9%	9.5%	1.2%
地域の暮らし・活性・連携：31	7,010	449	2,388	2,902	948	274	49
	100.0%	6.4%	34.1%	41.4%	13.5%	3.9%	0.7%
地域の暮らし・活性・連携：32	7,010	327	665	1,680	2,146	2,125	67
	100.0%	4.7%	9.5%	24.0%	30.6%	30.3%	1.0%



【防災・治安】

防災・治安 33 地域では、防災への意識と対策ができている。

◆防災意識と対策については、「どちらとも言えない」が 41.9%と最も多く、次いで、「ややそう思う」が 28.4%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見よりも上回り、31.5%となっています。

防災・治安 34 土砂、津波など災害ごとに避難所が違うことを理解している。

◆避難所の違いについては、「どちらとも言えない」が 34.0%と最も多く、次いで、「ややそう思う」が 30.9%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見よりも上回り、36.8%となっています。

防災・治安 35 地域の屋外放送が十分に聞き取ることができる。

◆屋外放送の聞き取りについては、「あまりそう思わない」が 28.7%と最も多く、次いで、「全くそう思わない」が 21.0%となっています。ネガティブな意見がほぼ半数を占め、49.7%となっています。

防災・治安 36 大雨等の災害のとき、危険な箇所を把握している。

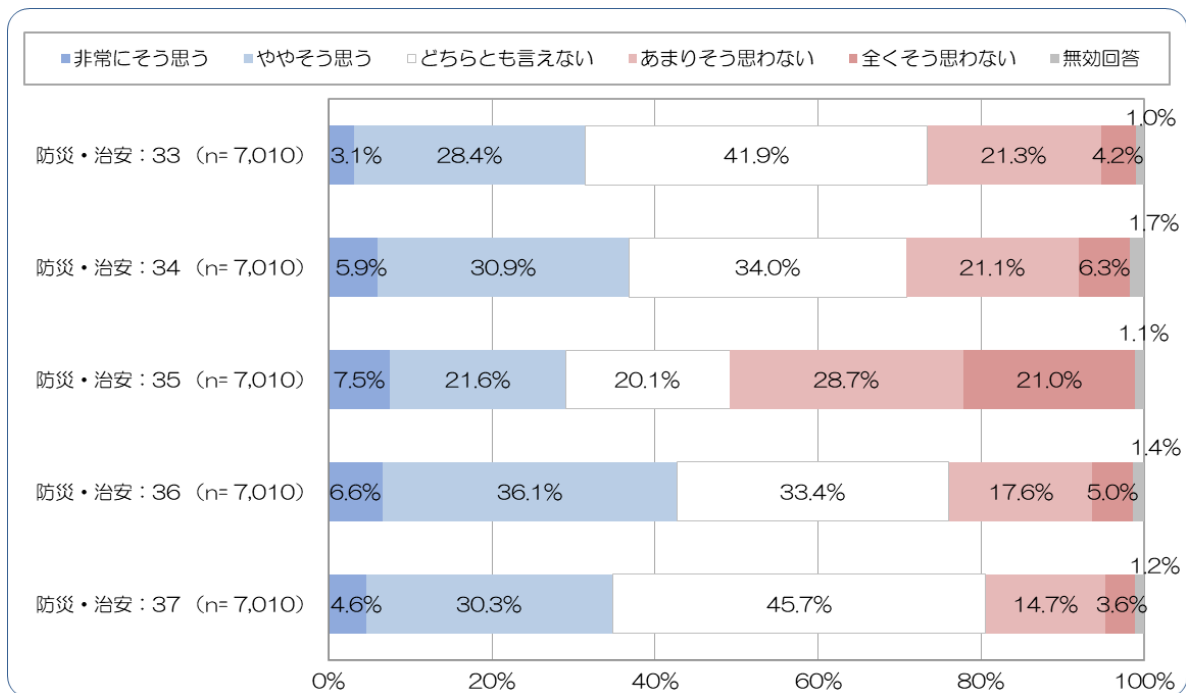
◆危険箇所の把握については、「ややそう思う」が 36.1%と最も多く、次いで、「どちらとも言えない」が 33.4%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を上回り、42.7%となっています。

防災・治安 37 地域は、事故や犯罪を防ぐための自治会や警察、市などの取り組みにより安全に暮らせる。

◆組織の取組による安全な暮らしについては、「どちらとも言えない」が 45.7%と最も多く、次いで、「ややそう思う」が 30.3%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を上回り、34.9%となっています。

【防災・治安】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
防災・治安：33	7,010	215	1,991	2,940	1,496	295	73
	100.0%	3.1%	28.4%	41.9%	21.3%	4.2%	1.0%
防災・治安：34	7,010	415	2,168	2,385	1,479	442	121
	100.0%	5.9%	30.9%	34.0%	21.1%	6.3%	1.7%
防災・治安：35	7,010	526	1,512	1,409	2,012	1,474	77
	100.0%	7.5%	21.6%	20.1%	28.7%	21.0%	1.1%
防災・治安：36	7,010	460	2,531	2,341	1,231	351	96
	100.0%	6.6%	36.1%	33.4%	17.6%	5.0%	1.4%
防災・治安：37	7,010	321	2,123	3,205	1,030	250	81
	100.0%	4.6%	30.3%	45.7%	14.7%	3.6%	1.2%



【デジタル】

デジタル 38 地域では、インターネットやスマホ等の通信環境が整備されている。

◆インターネットやスマホ等の通信環境については、「どちらとも言えない」が 35.1%と最も多く、次いで、「ややそう思う」が 29.1%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を上回り、34.7%となっています。

デジタル 39 デジタル化の推進について、地域住民の理解が進んでいる。

◆デジタル化の推進における地域住民の理解については、「どちらとも言えない」が 46.4%と最も多く、次いで、「あまりそう思わない」が 31.4%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を大きく上回り、43.3%となっています。

デジタル 40 キャッシュレス決済などの電子技術を利用した買い物をすることに抵抗がない。

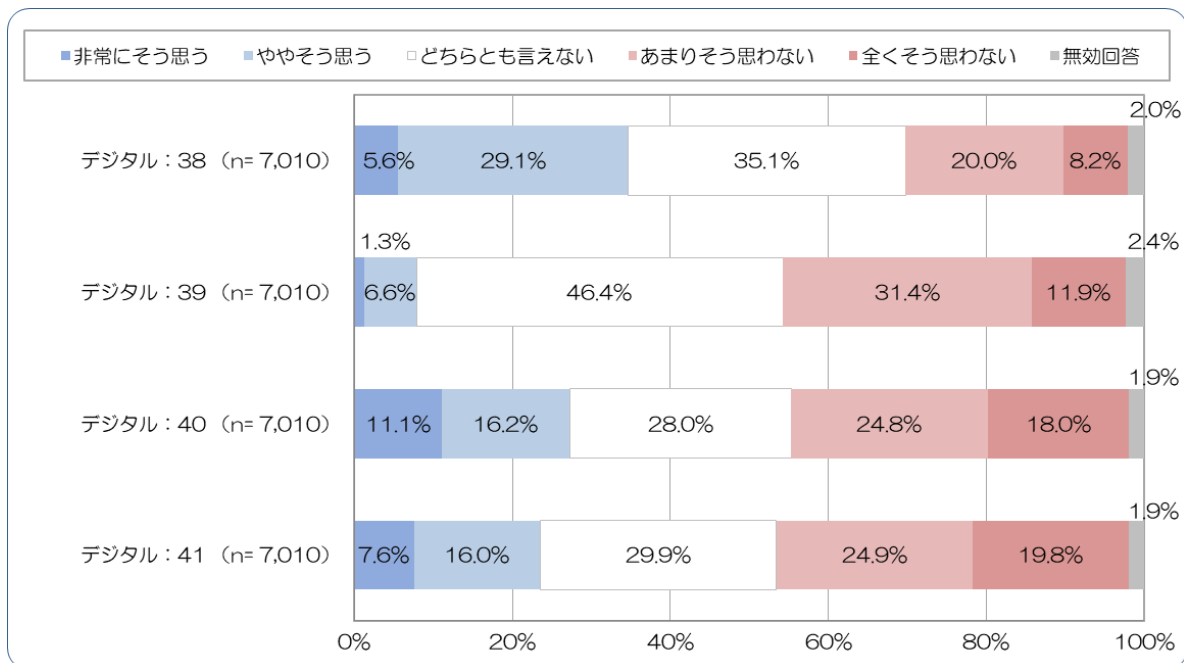
◆キャッシュレス決済などでの買い物については、「どちらとも言えない」が 28.0%と最も多く、次いで、「あまりそう思わない」が 24.8%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、42.8%となっています。

デジタル 41 電子技術を利用した無人購買店舗があれば利用したい。

◆電子技術を利用した無人購買店舗の利用については、「どちらとも言えない」が 29.9%と最も多く、次いで、「あまりそう思わない」が 24.9%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、44.7%となっています。

【デジタル】

	有効回答者 数	非常にそう 思う	ややそう思 う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない	無効回答
デジタル：38	7,010	390	2,039	2,463	1,400	576	142
	100.0%	5.6%	29.1%	35.1%	20.0%	8.2%	2.0%
デジタル：39	7,010	89	462	3,255	2,204	834	166
	100.0%	1.3%	6.6%	46.4%	31.4%	11.9%	2.4%
デジタル：40	7,010	777	1,138	1,964	1,741	1,259	131
	100.0%	11.1%	16.2%	28.0%	24.8%	18.0%	1.9%
デジタル：41	7,010	532	1,119	2,097	1,742	1,388	132
	100.0%	7.6%	16.0%	29.9%	24.9%	19.8%	1.9%



【観光・レクリエーション・イベント】

観光・レクリエーション・イベント 42 地域の観光資源の魅力が情報発信され、観光客の受け入れ態勢も充実している。

◆情報発信・観光客の受け入れ態勢については、「どちらとも言えない」が44.3%と最も多く、次いで、「あまりそう思わない」が24.9%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、32.0%となっています。

観光・レクリエーション・イベント 43 自転車の利用マナーが向上して、自転車と自動車、歩行者が共存できている。

◆自転車利用者との共存については、「あまりそう思わない」が30.9%と最も多く、次いで、「どちらとも言えない」が28.7%となっています。ネガティブな意見が過半数を占め、52.0%となっています。

観光・レクリエーション・イベント 44 地域には、気軽に体を動かしたり、スポーツなどを楽しむことができる場所や機会がある。

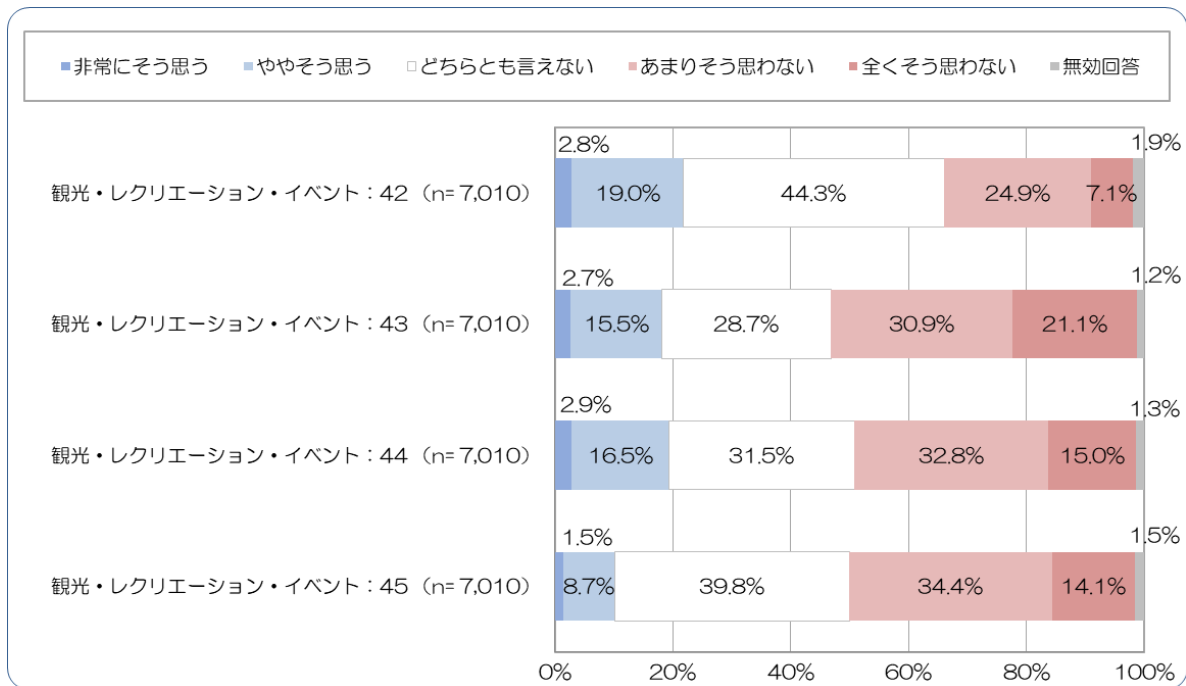
◆スポーツなどを楽しむ場所や機会については、「あまりそう思わない」が32.8%と最も多く、次いで、「どちらとも言えない」が31.5%となっています。ネガティブな意見がほぼ半数を占め、47.8%となっています。

観光・レクリエーション・イベント 45 地域のイベントが充実している。

◆イベントの充実については、「どちらとも言えない」が39.8%と最も多く、次いで、「ややそう思う」が34.4%となっています。ネガティブな意見がほぼ半数を占め、48.5%となっています。

【観光・レクリエーション・イベント】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
観光・レクリエーション・イベント：42	7,010 100.0%	199 2.8%	1,332 19.0%	3,105 44.3%	1,745 24.9%	495 7.1%	134 1.9%
観光・レクリエーション・イベント：43	7,010 100.0%	187 2.7%	1,089 15.5%	2,009 28.7%	2,163 30.9%	1,477 21.1%	85 1.2%
観光・レクリエーション・イベント：44	7,010 100.0%	200 2.9%	1,160 16.5%	2,206 31.5%	2,301 32.8%	1,051 15.0%	92 1.3%
観光・レクリエーション・イベント：45	7,010 100.0%	106 1.5%	609 8.7%	2,789 39.8%	2,412 34.4%	988 14.1%	106 1.5%



【教育】

教育 46 地域の人びとや市による高校（分校）存続の支援体制が整えられている。

◆高校存続の支援体制については、「どちらとも言えない」が 38.9%と最も多く、次いで、「あまりそう思わない」が 22.7%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、35.7%となっています。

教育 47 地域の人びとが学校のさまざまな活動に参加するなど、地域ぐるみの教育が進んでいる。

◆地域ぐるみの教育については、「どちらとも言えない」が 46.5%と最も多く、次いで、「あまりそう思わない」が 28.5%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を大きく上回り、39.0%となっています。

教育 48 地域の教育環境は、インターネット整備や安全で快適な通信環境が整っている。

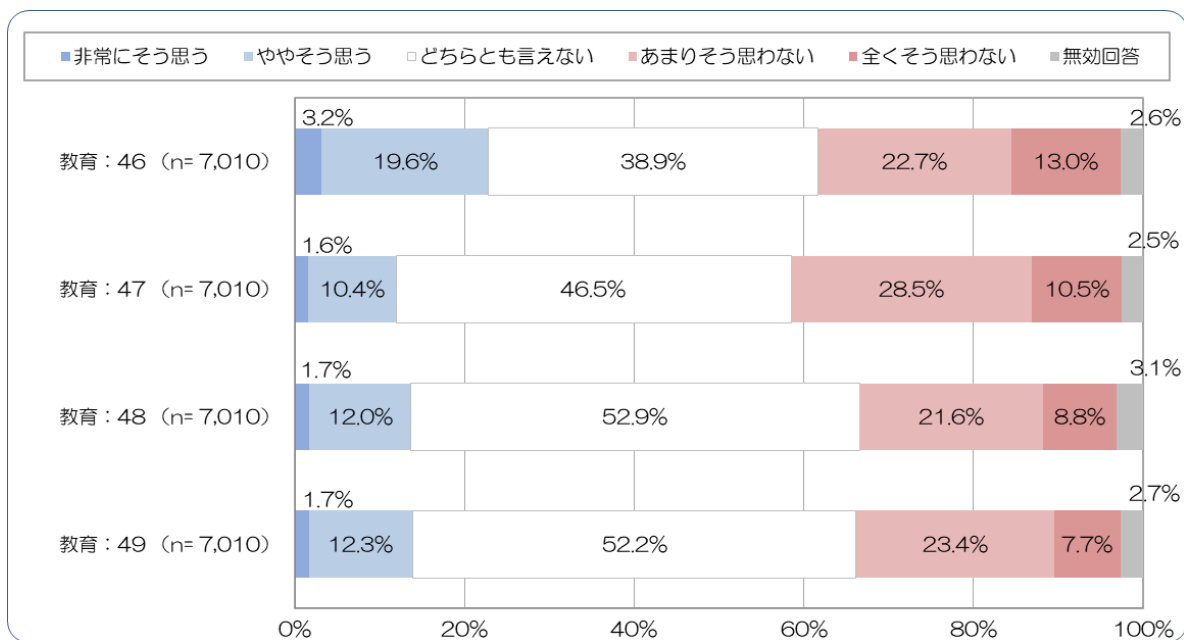
◆通信環境については、「どちらとも言えない」が 52.9%と最も多く、次いで、「あまりそう思わない」が 21.6%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を大きく上回り、30.4%となっています。

教育 49 地域の伝統文化や環境の教育が、地域社会を担える人材の育成に役立っている。

◆人材育成については、「どちらとも言えない」が 52.2%と最も多く、次いで、「あまりそう思わない」が 23.4%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を大きく上回り、31.1%となっています。

【教育】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
教育：46	7,010	222	1,377	2,729	1,593	908	181
	100.0%	3.2%	19.6%	38.9%	22.7%	13.0%	2.6%
教育：47	7,010	111	728	3,262	1,995	737	177
	100.0%	1.6%	10.4%	46.5%	28.5%	10.5%	2.5%
教育：48	7,010	121	838	3,710	1,512	614	215
	100.0%	1.7%	12.0%	52.9%	21.6%	8.8%	3.1%
教育：49	7,010	116	862	3,661	1,641	542	188
	100.0%	1.7%	12.3%	52.2%	23.4%	7.7%	2.7%



【移住・定住】

移住・定住 50 地域行事や自治会活動に、移住してきた人や昔から住んでいる人が分け隔てなく参加している。

◆行事や活動の参加状況については、「どちらとも言えない」が 42.9%と最も多く、次いで、「ややそう思う」が 29.6%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を上回り、34.8%となっています。

移住・定住 51 地域に移住者が増えているという実感がある。

◆移住者の増加については、「ややそう思う」が 30.9%と最も多く、次いで、「どちらとも言えない」が 25.0%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を上回り、37.9%となっています。

移住・定住 52 移住者が増えることは地域にとって良い影響を与える。

◆移住者増加による地域への影響については、「どちらとも言えない」が 39.1%と最も多く、次いで、「ややそう思う」が 36.0%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を大きく上回り、ほぼ半数の 47.3%となっています。

移住・定住 53 今治市は、移住者を呼び込む政策を積極的に行っている。

◆市の移住者対策の積極性については、「どちらとも言えない」が 46.6%と最も多く、次いで、「ややそう思う」が 27.5%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を上回り、33.3%となっています。

移住・定住 54 今治市は、島しょ部への移住者と地域住民の交流を様々な取り組みにより推進している。

◆市による移住者と地域住民の交流対策については、「どちらとも言えない」が 50.2%と最も多く、次いで、「あまりそう思わない」が 20.3%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、27.4%となっています。

【有害鳥獣等】

有害鳥獣等 55 地域のイノシシやカラス等の被害は、捕獲などの取り組みにより減っている。

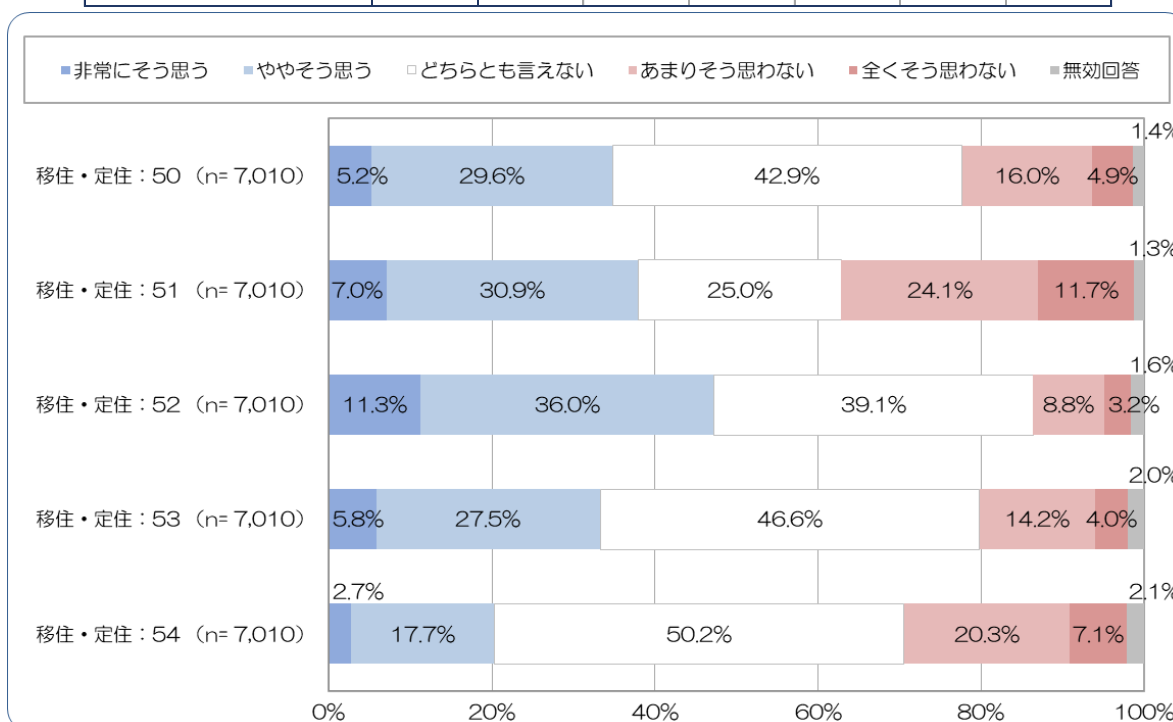
◆有害鳥獣による被害の頻度については、「どちらとも言えない」が 33.3%と最も多く、次いで、「あまりそう思わない」が 29.4%となっています。ネガティブな意見がほぼ半数を占め、49.8%となっています。

有害鳥獣等 56 地域の野良犬や野良猫は、捕獲などの取り組みにより減っている。

◆野良犬や野良猫の数量については、「どちらとも言えない」が 32.2%と最も多く、次いで、「ややそう思う」が 23.9%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を上回り、38.5%となっています。

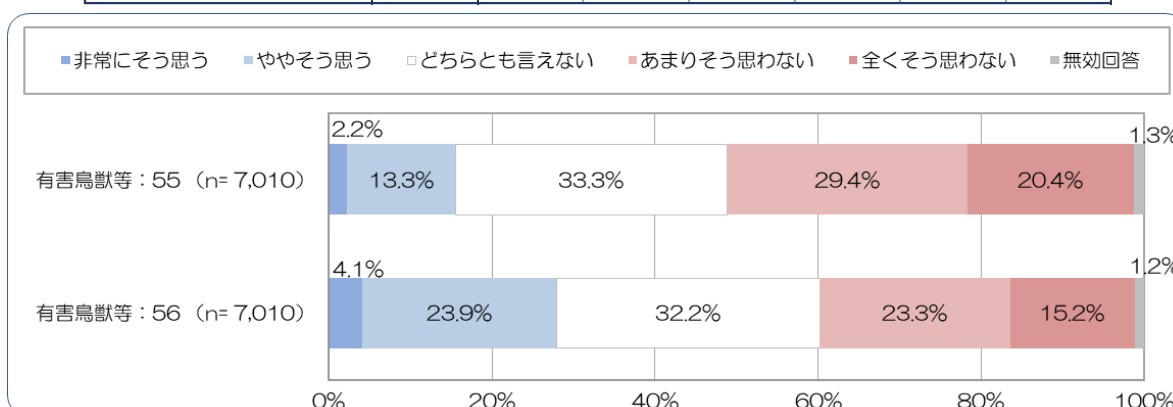
【移住・定住】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
移住・定住：50	7,010	368	2,074	3,004	1,121	345	98
	100.0%	5.2%	29.6%	42.9%	16.0%	4.9%	1.4%
移住・定住：51	7,010	494	2,165	1,749	1,692	819	91
	100.0%	7.0%	30.9%	25.0%	24.1%	11.7%	1.3%
移住・定住：52	7,010	791	2,522	2,742	615	225	115
	100.0%	11.3%	36.0%	39.1%	8.8%	3.2%	1.6%
移住・定住：53	7,010	408	1,925	3,264	992	282	139
	100.0%	5.8%	27.5%	46.6%	14.2%	4.0%	2.0%
移住・定住：54	7,010	189	1,239	3,518	1,423	496	145
	100.0%	2.7%	17.7%	50.2%	20.3%	7.1%	2.1%



【有害鳥獣等】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
有害鳥獣等：55	7,010	157	935	2,336	2,062	1,432	88
	100.0%	2.2%	13.3%	33.3%	29.4%	20.4%	1.3%
有害鳥獣等：56	7,010	288	1,675	2,260	1,636	1,069	82
	100.0%	4.1%	23.9%	32.2%	23.3%	15.2%	1.2%



【公共交通施設等】

公共交通施設等 57 地域の生活道路や橋が安心安全な状態で管理されている。

◆道路や橋の安全管理については、「ややそう思う」が 39.0%と最も多く、次いで、「どちらとも言えない」が 33.4%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を大きく上回り、46.1%となっています。

公共交通施設等 58 地域の道路等の補修は速やかに対応し、適切に維持管理されている。

◆道路や橋の維持管理については、「どちらとも言えない」が 36.8%と最も多く、次いで、「ややそう思う」が 30.2%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を上回り、35.5%となっています。

【農業・漁業】

農業・漁業 59 地域の農業や漁業の魅力が増し、後継者や新たな担い手が育っている。

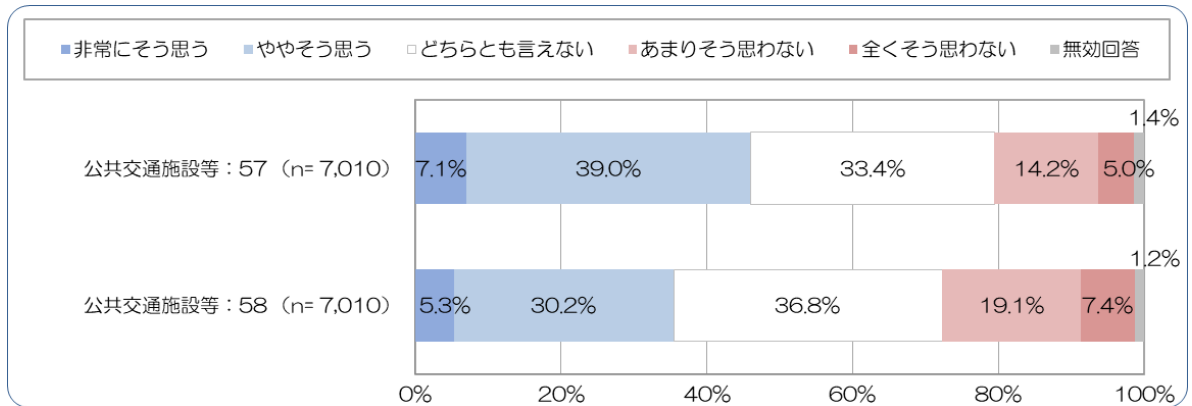
◆農業や漁業の後継者や担い手については、「あまりそう思わない」が 39.5%と最も多く、次いで、「どちらとも言えない」が 32.9%となっています。ネガティブな意見が過半数を占め、60.8%となっています。

農業・漁業 60 地元で生産されたものを地元で消費している。

◆地産地消については、「どちらとも言えない」が 43.2%と最も多く、次いで、「ややそう思う」が 30.1%となっています。ポジティブな意見がネガティブな意見を上回り、33.8%となっています。

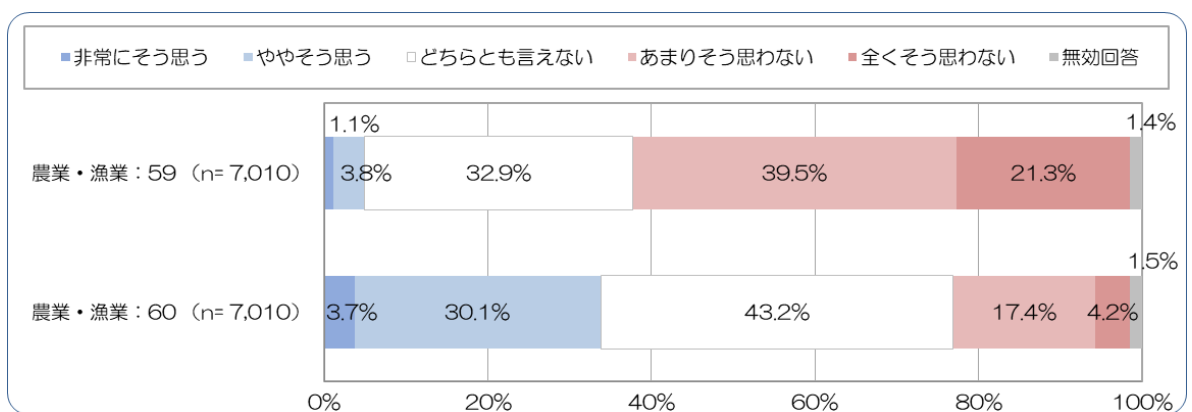
【公共交通施設等】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
公共交通施設等：57	7,010	496	2,732	2,342	996	349	95
	100.0%	7.1%	39.0%	33.4%	14.2%	5.0%	1.4%
公共交通施設等：58	7,010	374	2,116	2,577	1,339	518	86
	100.0%	5.3%	30.2%	36.8%	19.1%	7.4%	1.2%



【農業・漁業】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
農業・漁業：59	7,010	77	266	2,305	2,770	1,492	100
	100.0%	1.1%	3.8%	32.9%	39.5%	21.3%	1.4%
農業・漁業：60	7,010	259	2,110	3,025	1,220	291	105
	100.0%	3.7%	30.1%	43.2%	17.4%	4.2%	1.5%



【経済・産業】

経済・産業 61 地域における起業や創業・就業に対する相談窓口や支援が充実している。

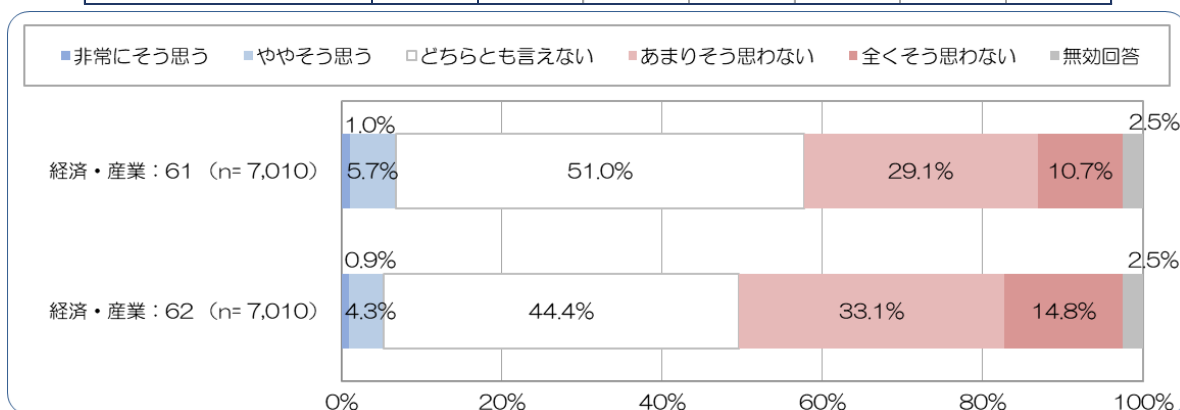
◆企業・創業・就業に対する相談体制の充実については、「どちらとも言えない」が51.0%と最も多く、次いで、「あまりそう思わない」が29.1%となっています。ネガティブな意見がポジティブな意見を大きく上回り、39.8%となっています。

経済・産業 62 地域における雇用の創出として、企業説明会や企業情報が発信されている。

◆雇用創出のための情報発信については、「どちらとも言えない」が44.4%と最も多く、次いで、「あまりそう思わない」が33.1%となっています。ネガティブな意見がほぼ半数を占め、47.9%となっています。

【経済・産業】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
経済・産業：61	7,010	73	398	3,577	2,040	749	173
	100.0%	1.0%	5.7%	51.0%	29.1%	10.7%	2.5%
経済・産業：62	7,010	63	303	3,109	2,320	1,040	175
	100.0%	0.9%	4.3%	44.4%	33.1%	14.8%	2.5%



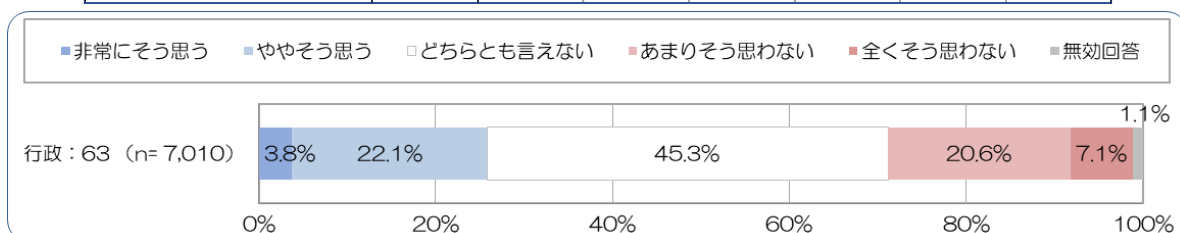
【行政】

行政 63 地域の支所の住民サービスは充実している。

◆支所の住民サービスについては、「どちらとも言えない」が45.3%と最も多く、次いで、「ややそう思う」が22.1%となっています。全体を通してはネガティブな意見がポジティブな意見を僅差で上回り、27.7%となっています。

【行政】

	有効回答者数	非常にそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	無効回答
行政：63	7,010	265	1,547	3,178	1,445	496	79
	100.0%	3.8%	22.1%	45.3%	20.6%	7.1%	1.1%

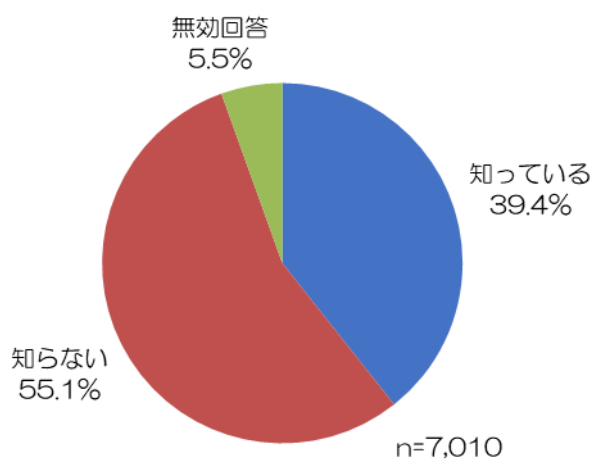


■ 3. あなたがお住いの地域（吉海、宮窪、伯方、上浦、大三島及び関前地域）における詳しい生活実態等についておたずねします。

問 8. 今治市が「2022 年版住みたい田舎ベストランキング（5万人以上20万人未満の自治体ランキング）」において、「シニアが移住したいまち」と「子育て世代が移住したいまち」の2部門で全国1位になったことを知っていますか。

◆ 「知らない」が55.1%と最も多く、次いで、「知っている」が39.4%となっています。

選択肢		度数	割合
1	知っている	2,759	39.4%
2	知らない	3,866	55.1%
3	無効回答	385	5.5%
	合計	7,010	100.0%

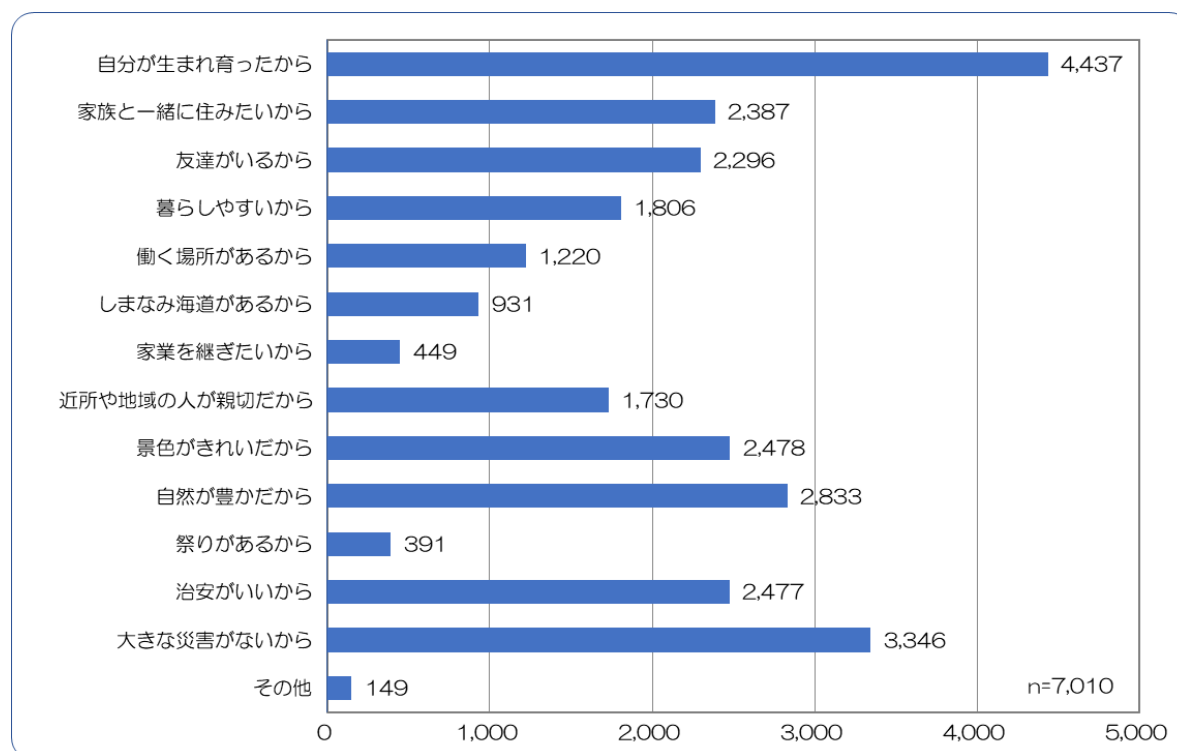


問9. あなたの地域について、おうかがいします。

住みたいと思うところ（あてはまるものすべてに○）

- ◆住みたい理由については、「自分が生まれ育ったから」が63.3%と最も多く、次いで、「大きな災害がないから」が47.7%、「景色がきれいだから」と「治安がいいから」が35.3%となっています。
- ◆「その他」の理由として、「家族のため」や「嫁いできた」、「家がある」、「仕方なく」といったことなどが多く挙げられています。

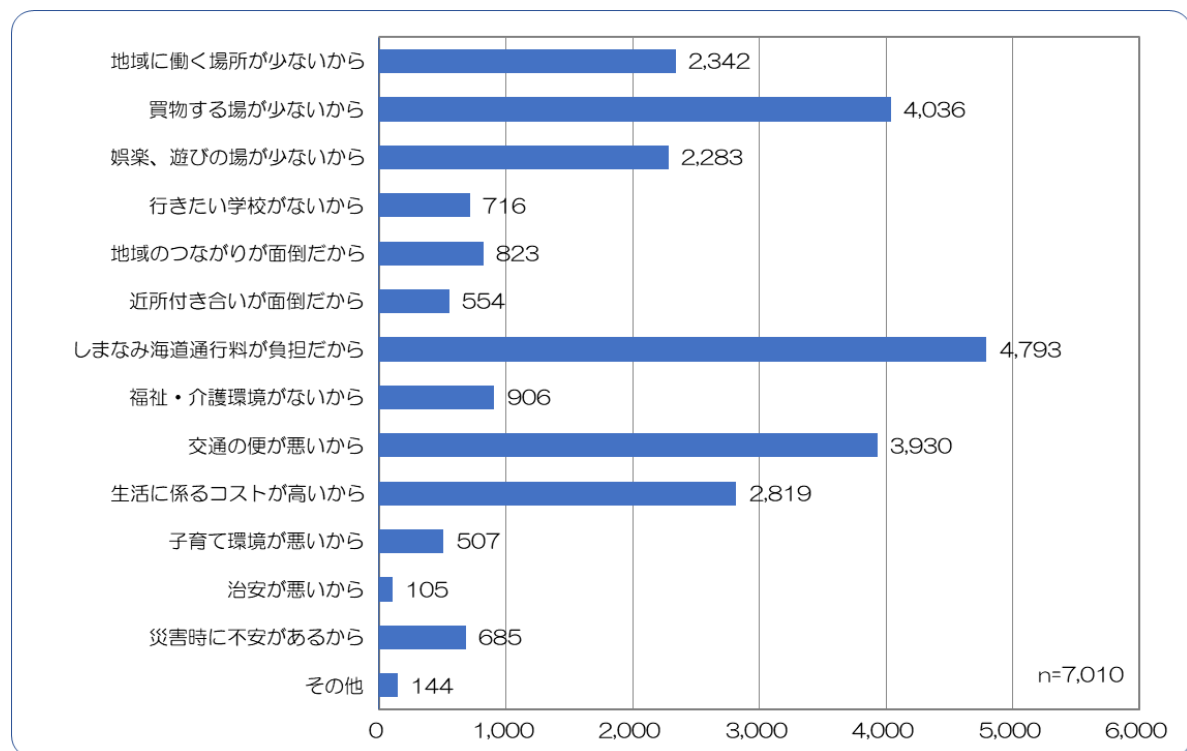
選択肢		度数	割合
1	自分が生まれ育ったから	4,437	63.3%
2	家族と一緒に住みたいから	2,387	34.1%
3	友達がいるから	2,296	32.8%
4	暮らしやすいから	1,806	25.8%
5	働く場所があるから	1,220	17.4%
6	しまなみ海道があるから	931	13.3%
7	家業を継ぎたいから	449	6.4%
8	近所や地域の人が親切だから	1,730	24.7%
9	景色がきれいだから	2,478	35.3%
10	自然が豊かだから	2,833	40.4%
11	祭りがあるから	391	5.6%
12	治安がいいから	2,477	35.3%
13	大きな災害がないから	3,346	47.7%
14	その他	149	2.1%
	合計	26,930	384.2%



住みたくないと思うところ（あてはまるものすべてに○）

- ◆住みたくない理由については、「しまなみ海道通行料が負担だから」が68.4%と最も多く、次いで、「買い物する場が少ないから」が57.6%、「交通の便が悪いから」が56.1%となっています。
- ◆「その他」の理由として、「医療体制の不足」、「インターネット環境に関すること」、「宅配便に関すること」などが多く挙げられています。

選択肢		度数	割合
1	地域に働く場所が少ないから	2,342	33.4%
2	買い物する場が少ないから	4,036	57.6%
3	娯楽、遊びの場が少ないから	2,283	32.6%
4	行きたい学校がないから	716	10.2%
5	地域のつながりが面倒だから	823	11.7%
6	近所付き合いが面倒だから	554	7.9%
7	しまなみ海道通行料が負担だから	4,793	68.4%
8	福祉・介護環境がないから	906	12.9%
9	交通の便が悪いから	3,930	56.1%
10	生活に係るコストが高いから	2,819	40.2%
11	子育て環境が悪いから	507	7.2%
12	治安が悪いから	105	1.5%
13	災害時に不安があるから	685	9.8%
14	その他	144	2.1%
	合計	24,643	351.5%

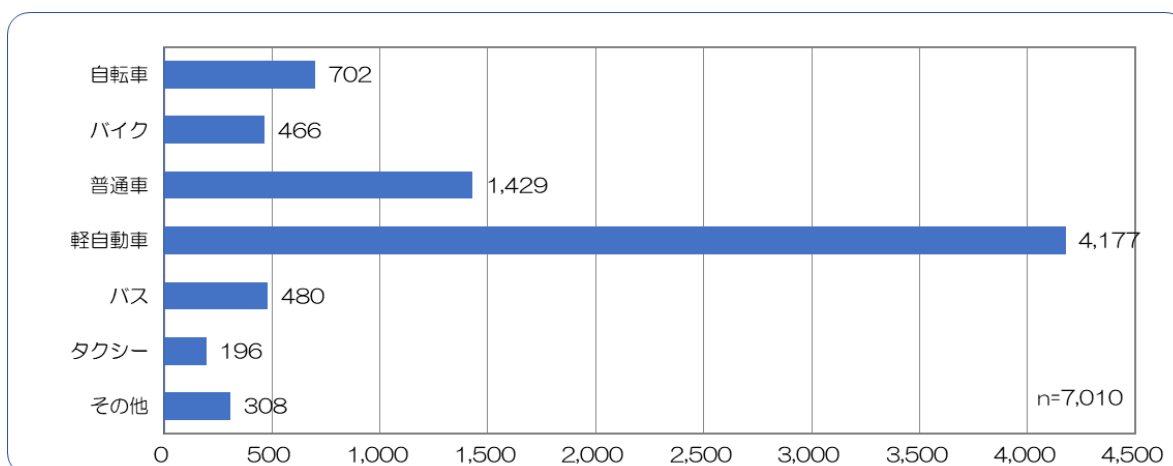


問 10. 島内（地域内）での日常生活で利用する主な交通手段は何ですか。

（あてはまるもの 1 つに○）

- ◆日常生活の交通手段は、「軽自動車」が 59.6%と最も多く、次いで、「普通車」が 20.4%となっています。
- ◆「その他」の交通手段として、「徒歩」、「車いす・電動車いす」、「電動車・シニアカー」、「家族・知人等の送迎」などが多く挙げられています。

選択肢		度数	割合
1	自転車	702	10.0%
2	バイク	466	6.6%
3	普通車	1,429	20.4%
4	軽自動車	4,177	59.6%
5	バス	480	6.8%
6	タクシー	196	2.8%
7	その他	308	4.4%
合計		7,758	110.7%

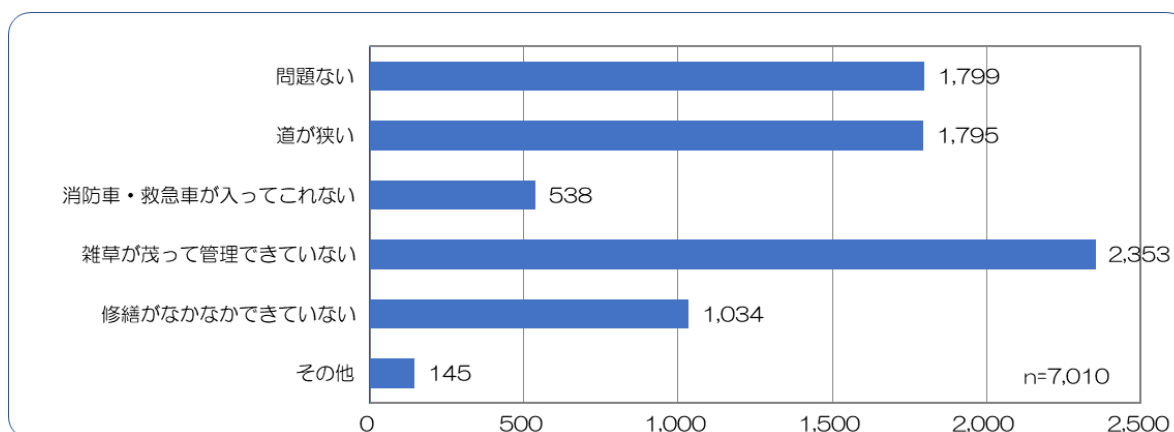


問 11. 地域の生活道路の整備や維持管理についてどう思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- ◆生活道路の整備や維持管理については、「雑草が茂って管理できていない」が 33.6%と最も多く、次いで、「問題ない」が 25.7%、「道が狭い」が 25.6%となっています。
- ◆「その他」として、「道が暗い」、「道路の舗装面のがたつき」、「自転車専用道や自転車利用者に関すること」などが多く挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 問題ない	1,799	25.7%
2 道が狭い	1,795	25.6%
3 消防車・救急車が入ってこれない	538	7.7%
4 雑草が茂って管理できていない	2,353	33.6%
5 修繕がなかなかできていない	1,034	14.8%
6 その他	145	2.1%
合計	7,664	109.3%

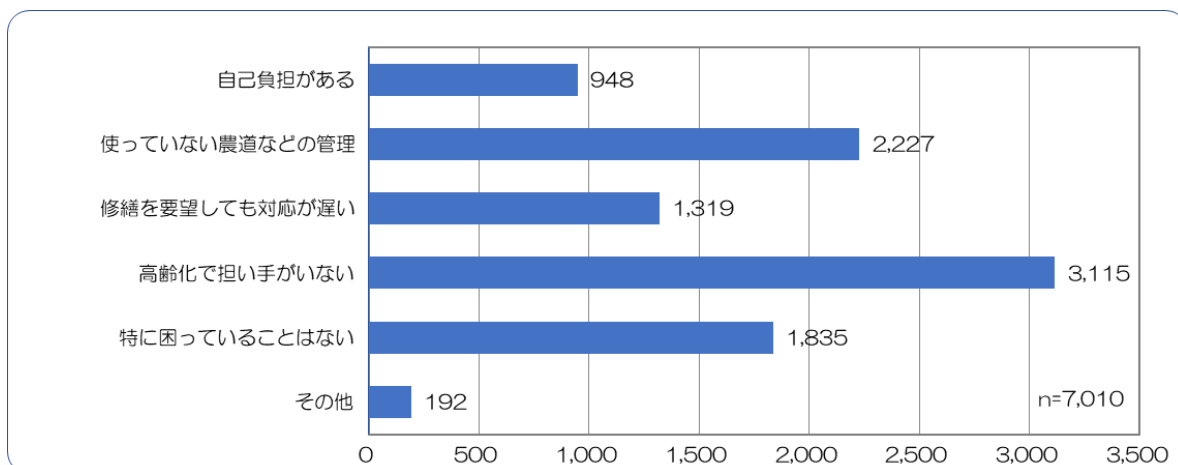


問 12. 地域において、農道や水路の維持管理で困っていることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- ◆生活道路の整備や維持管理については、「高齢化で担い手がない」が44.4%と最も多く、次いで、「使っていない農道などの管理」が31.8%となっています。
- ◆「その他」として、「雑草や雑木、草刈りに関すること」、「清掃に関すること」、「ごみや汚泥に関すること」などが多く挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 自己負担がある	948	13.5%
2 使っていない農道などの管理	2,227	31.8%
3 修繕を要望しても対応が遅い	1,319	18.8%
4 高齢化で担い手がない	3,115	44.4%
5 特に困っていることはない	1,835	26.2%
6 その他	192	2.7%
合計	9,636	137.5%

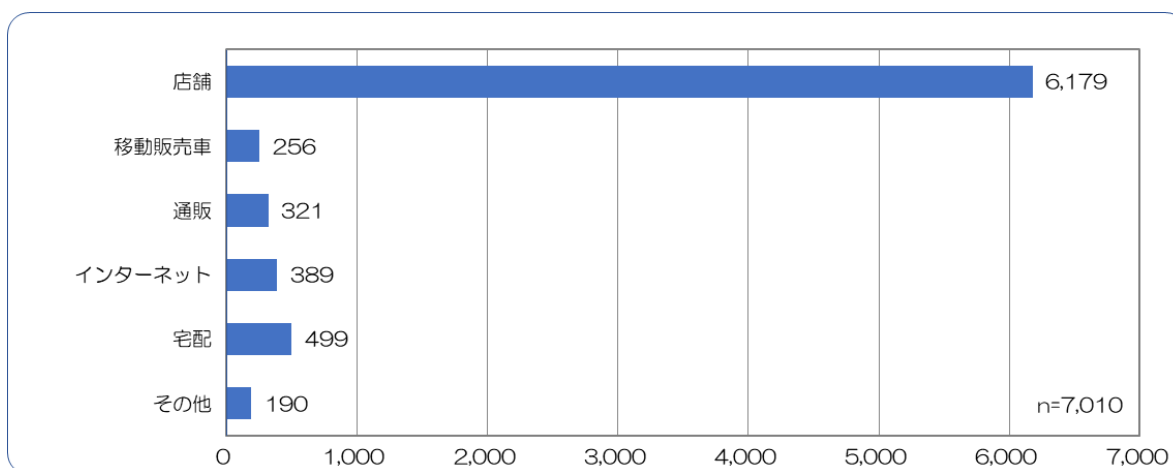


問 13. 日常生活用品（食料品など）を購入する主な方法は何ですか。

（あてはまるもの 1 つに○）

- ◆日用品の購入方法については、「店舗」が 88.1%と最も多く、次いで、「宅配」が 7.1%となっています。
- ◆自身が移動して購入する方法（「店舗」、「移動販売」）をとる人の割合は 91.8%となっています。
- ◆購入商品を自宅まで届けてくれるサービス（「通販」、「インターネット」、「宅配」）を利用する人の割合は、17.2%となっています。
- ◆「その他」として、「生協」、「子どもや知人に頼む」などが多く挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 店舗	6,179	88.1%
2 移動販売車	256	3.7%
3 通販	321	4.6%
4 インターネット	389	5.5%
5 宅配	499	7.1%
6 その他	190	2.7%
合計	7,834	111.8%

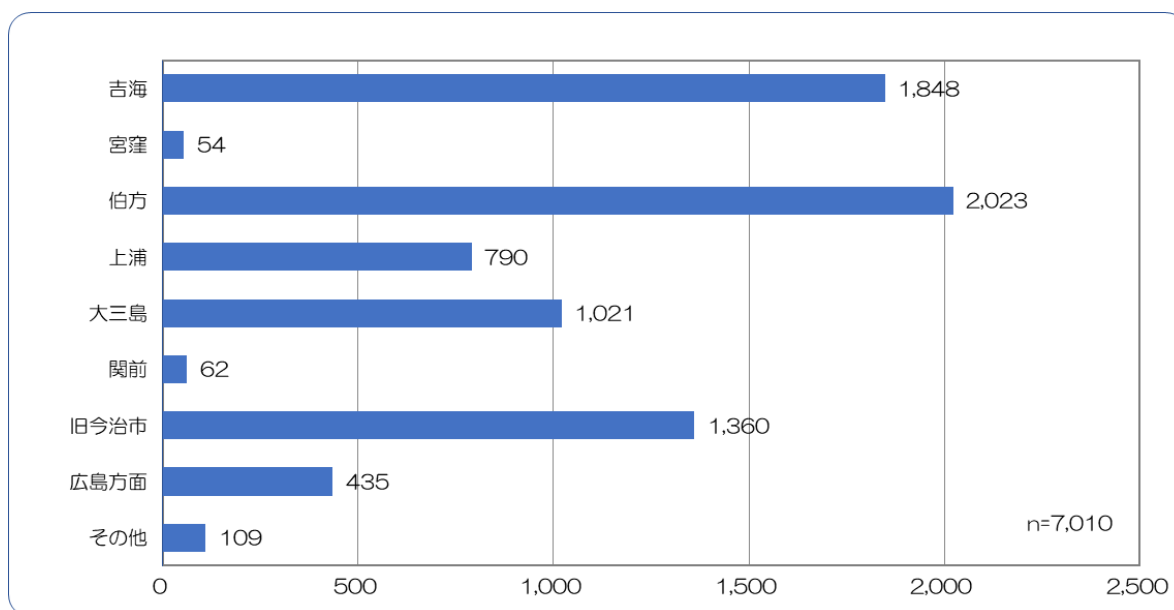


問 14. 日常生活用品（食料品など）を店舗で購入する場合、主にどこへ行きますか。

（あてはまるもの 1 つに○）

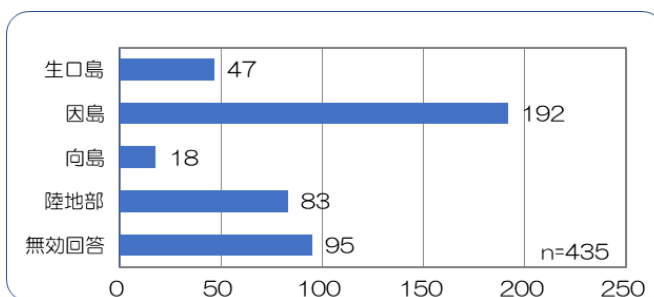
- ◆日常生活用品の購入場所は、「伯方」が28.9%と最も多く、次いで、「吉海」が26.4%となっています。
- ◆広島方面へは「因島」が44.1%、次いで「陸地部」が19.1%となっています。
- ◆「その他」として、「人に頼む」、「今治市」、「松山市」、「大長」などが挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 吉海	1,848	26.4%
2 宮窪	54	0.8%
3 伯方	2,023	28.9%
4 上浦	790	11.3%
5 大三島	1,021	14.6%
6 関前	62	0.9%
7 旧今治市	1,360	19.4%
8 広島方面	435	6.2%
9 その他	109	1.6%
合計	7,702	109.9%



広島方面の選択者

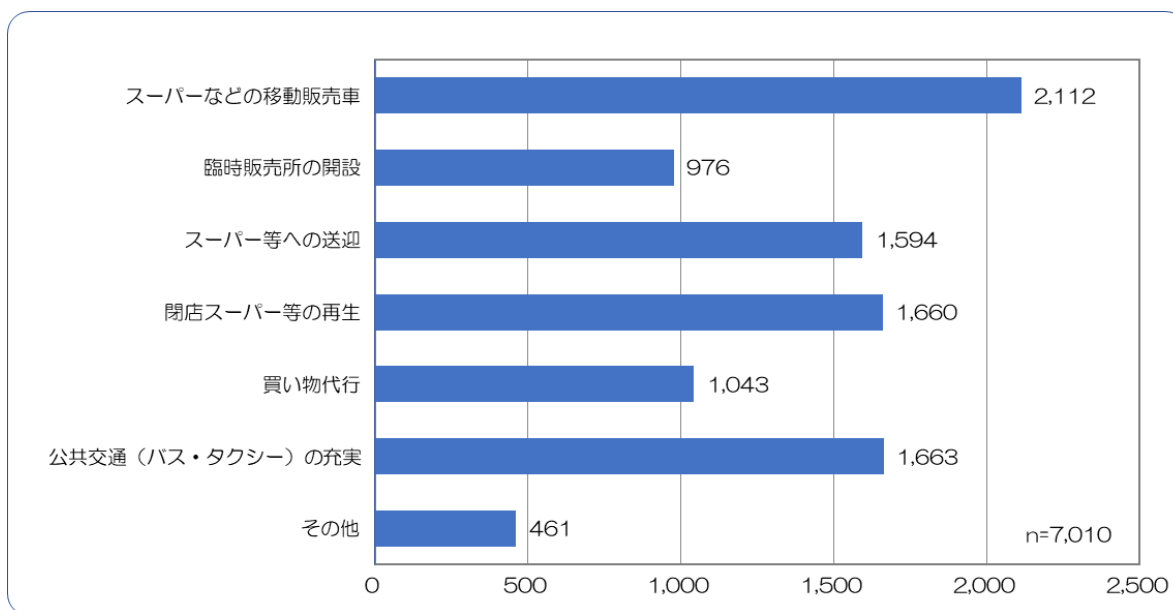
選択肢	度数	割合
1 生口島	47	10.8%
2 因島	192	44.1%
3 向島	18	4.1%
4 陸地部	83	19.1%
5 無効回答	95	21.8%
合計	435	100.0%



問 15. 日常生活用品（食料品など）の買い物において、あったら良いと思う取り組みは何ですか。
 （あてはまるものすべてに○）

- ◆買い物の取組については、「スーパーなどの移動販売車」が 30.1%と最も多く、次いで、「閉店スーパーの再生」と「公共交通（バス・タクシー）の充実」が 23.7%となっています。
- ◆「その他」として、「今のところは問題ない」、「通行料の補助や無料化」、「ネットスーパーの充実」、「薬局やスーパーなどの新店舗」、「24 時間営業の店」などが多く挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 スーパーなどの移動販売車	2,112	30.1%
2 臨時販売所の開設	976	13.9%
3 スーパー等への送迎	1,594	22.7%
4 閉店スーパー等の再生	1,660	23.7%
5 買い物代行	1,043	14.9%
6 公共交通（バス・タクシー）の充実	1,663	23.7%
7 その他	461	6.6%
合計	9,509	135.6%

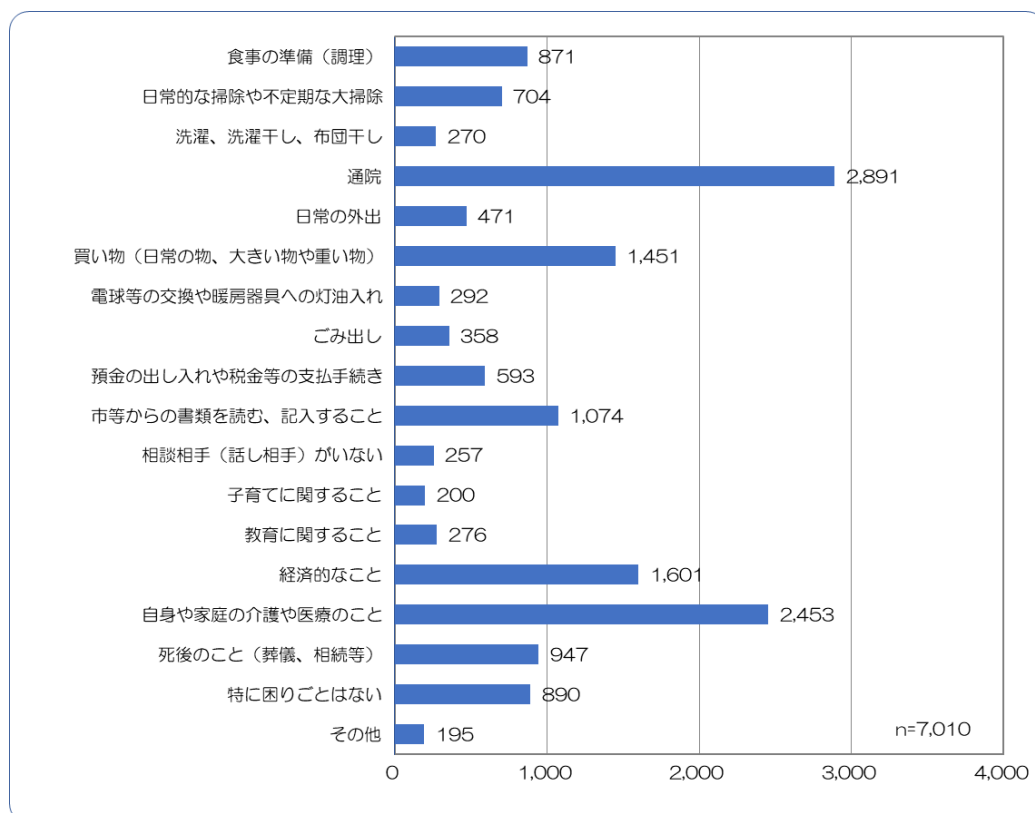


問 16. あなたが日常生活を送るうえで、困ったり不安に感じていることは何ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- ◆日常生活の困りごとについては、「通院」が41.2%と最も多く、次いで、「自身や家庭の介護や医療のこと」が35.0%、「経済的なこと」が22.8%となっています。
- ◆「その他」として、「老後のこと」、「車に乗れなくなったときのこと」、「後継者に関すること」、「家や土地の管理に関すること」などが多く挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 食事の準備（調理）	871	12.4%
2 日常的な掃除や不定期な大掃除	704	10.0%
3 洗濯、洗濯干し、布団干し	270	3.9%
4 通院	2,891	41.2%
5 日常の外出	471	6.7%
6 買い物（日常の物、大きい物や重い物）	1,451	20.7%
7 電球等の交換や暖房器具への灯油入れ	292	4.2%
8 ごみ出し	358	5.1%
9 預金の出し入れや税金等の支払手続き	593	8.5%
10 市等からの書類を読む、記入すること	1,074	15.3%
11 相談相手（話し相手）がない	257	3.7%
12 子育てに関すること	200	2.9%
13 教育に関すること	276	3.9%
14 経済的なこと	1,601	22.8%
15 自身や家庭の介護や医療のこと	2,453	35.0%
16 死後のこと（葬儀、相続等）	947	13.5%
17 特に困りごとはない	890	12.7%
18 その他	195	2.8%
合計	15,794	225.3%

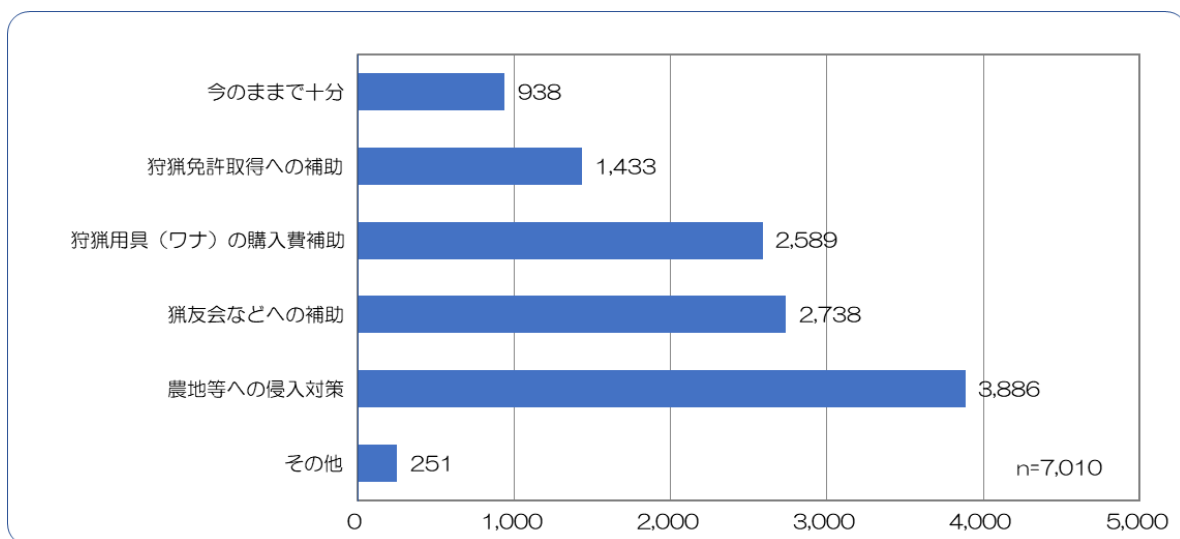


問 17. イノシシやカラス等の有害鳥獣対策として今後どのような施策に力を入れることが有効だと思いますか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- ◆有害鳥獣対策については、「農地等への侵入対策」が55.4%と最も多く、次いで、「猟友会などへの補助」が39.1%となっています。
- ◆「その他」として、「肉等の商品化・販売」、「駆除に力を入れる」、「草木の伐採」などが多く挙げられています。

選択肢		度数	度数
1	今のままで十分	938	13.4%
2	狩猟免許取得への補助	1,433	20.4%
3	狩猟用具（ワナ）の購入費補助	2,589	36.9%
4	猟友会などへの補助	2,738	39.1%
5	農地等への侵入対策	3,886	55.4%
6	その他	251	3.6%
	合計	11,835	168.8%

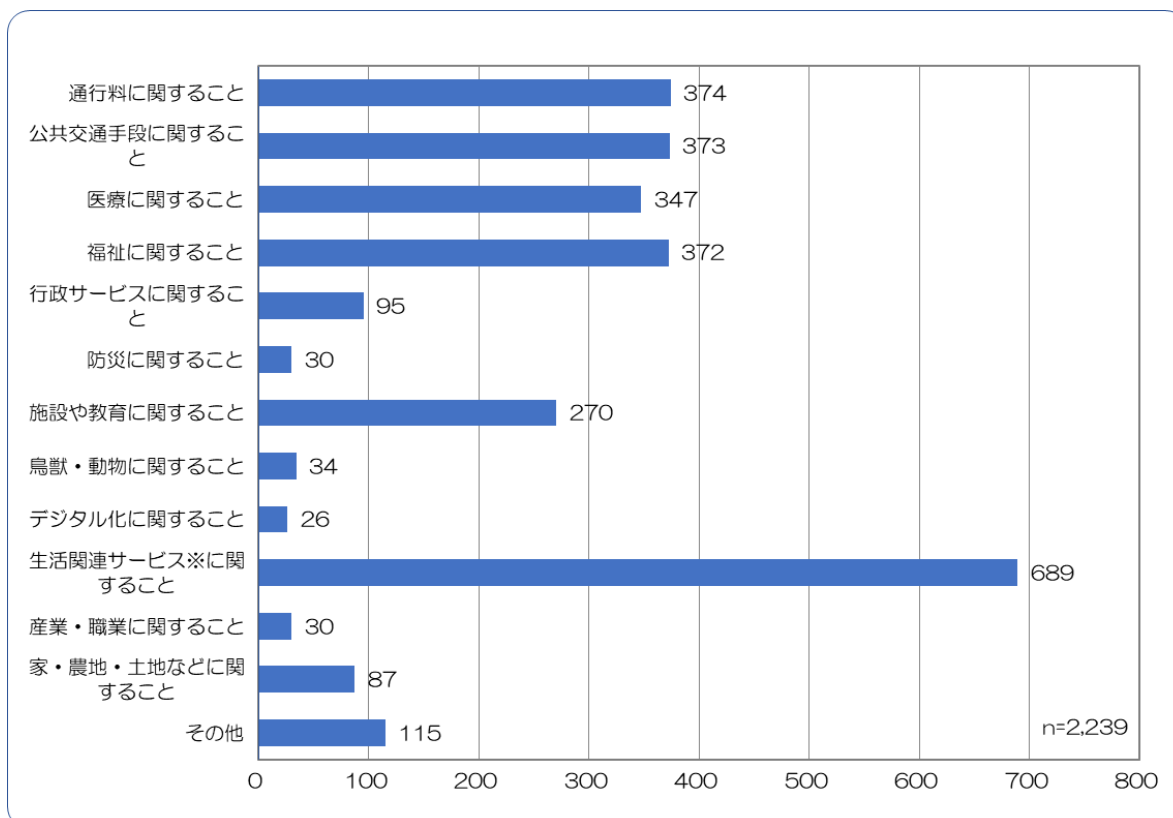


問 18. 今後もあなたが住まいの地域で生活していくにあたり、社会生活を維持するうえでどうしても必要だと思う施設やサービスがありましたら自由にご記入ください。

- ◆2,239 名の方に自由意見をご記入いただきました。回答者全体の 31.9%を占めます。
- ◆必要だと思う施設やサービスについては、「生活関連サービスに関すること」が 30.8%と最も多く、次いで、「通行料に関すること」と「公共交通手段に関すること」が 16.7%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「外国人、移住・定住に関するもの」、「今のところは問題ない」といったことが多く挙げられています。

記述内容	度数	割合
1 通行料に関すること	374	16.7%
2 公共交通手段に関すること	373	16.7%
3 医療に関すること	347	15.5%
4 福祉に関すること	372	16.6%
5 行政サービスに関すること	95	4.2%
6 防災に関すること	30	1.3%
7 施設や教育に関すること	270	12.1%
8 鳥獣・動物に関すること	34	1.5%
9 デジタル化に関すること	26	1.2%
10 生活関連サービス※に関すること	689	30.8%
11 産業・職業に関すること	30	1.3%
12 家・農地・土地などに関すること	87	3.9%
13 その他	115	5.1%
合計	2,842	126.9%

※10 買い物や銀行、配食サービス等、日常生活に関連するサービスへの要望

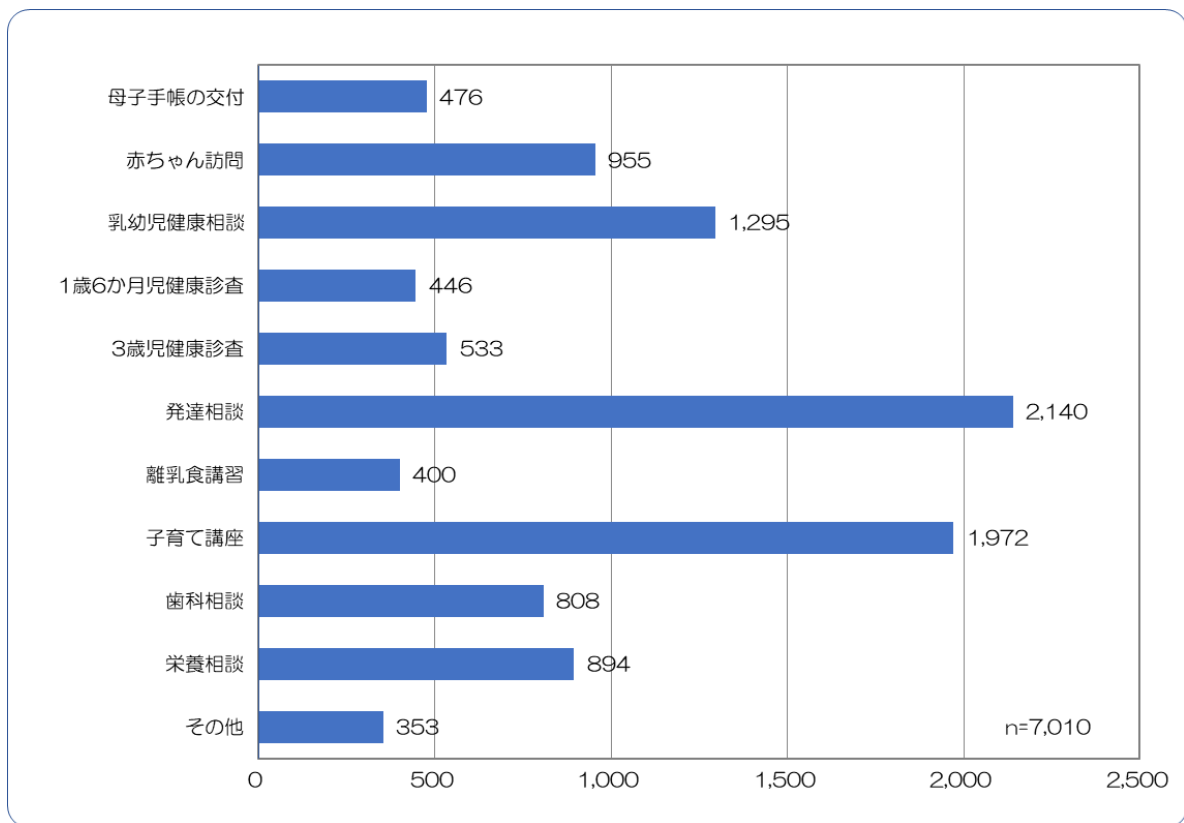


問 19. 今治市が実施している母子保健事業で、今後、さらに充実、拡充したら良いと思われる取り組みは何ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- ◆母子保健事業については、「発達相談」が30.5%と最も多く、次いで、「子育て講座」が28.1%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「医療費の無償化に関するもの」、「母親のメンタルケアに関するもの」、「虐待に関するもの」、「今のままでよい」といったことが多く挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 母子手帳の交付	476	6.8%
2 赤ちゃん訪問	955	13.6%
3 乳幼児健康相談	1,295	18.5%
4 1歳6か月児健康診査	446	6.4%
5 3歳児健康診査	533	7.6%
6 発達相談	2,140	30.5%
7 離乳食講習	400	5.7%
8 子育て講座	1,972	28.1%
9 歯科相談	808	11.5%
10 栄養相談	894	12.8%
11 その他	353	5.0%
合計	10,272	146.5%

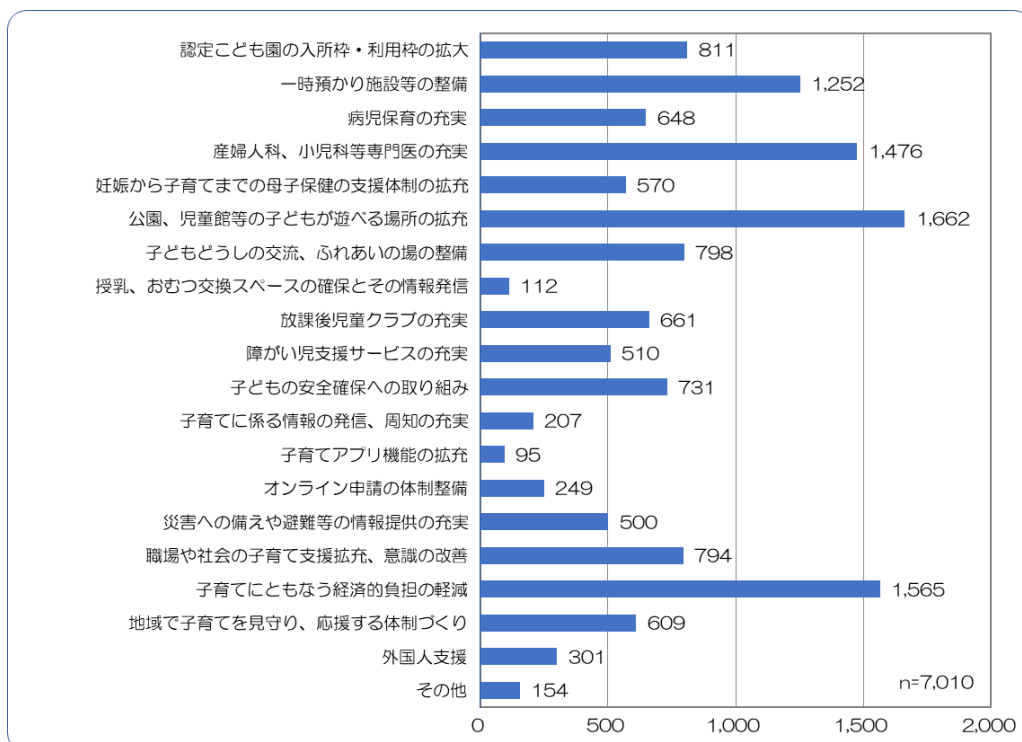


問 20. 子育てにおいて地域にあったら良いと思う取り組みは何ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- ◆子育てにおける地域にあったらよいと思う取組については、「公園、児童館等の子どもが遊べる場所の拡充」が23.7%と最も多く、次いで、「子育てにともなう経済的負担の軽減」が22.3%、「産婦人科、小児科等専門医の充実」が21.1%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「橋代の補助に関するもの」といったことが多く挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 認定こども園の入所枠・利用枠の拡大	811	11.6%
2 一時預かり施設等の整備	1,252	17.9%
3 病児保育の充実	648	9.2%
4 産婦人科、小児科等専門医の充実	1,476	21.1%
5 妊娠から子育てまでの母子保健の支援体制の拡充	570	8.1%
6 公園、児童館等の子どもが遊べる場所の拡充	1,662	23.7%
7 子どもどうしの交流、ふれあいの場の整備	798	11.4%
8 授乳、おむつ交換スペースの確保とその情報発信	112	1.6%
9 放課後児童クラブの充実	661	9.4%
10 障がい児支援サービスの充実	510	7.3%
11 子どもの安全確保への取り組み	731	10.4%
12 子育てに係る情報の発信、周知の充実	207	3.0%
13 子育てアプリ機能の拡充	95	1.4%
14 オンライン申請の体制整備	249	3.6%
15 災害への備えや避難等の情報提供の充実	500	7.1%
16 職場や社会の子育て支援拡充、意識の改善	794	11.3%
17 子育てにともなう経済的負担の軽減	1,565	22.3%
18 地域で子育てを見守り、応援する体制づくり	609	8.7%
19 外国人支援	301	4.3%
20 その他	154	2.2%
合計	13,705	195.5%

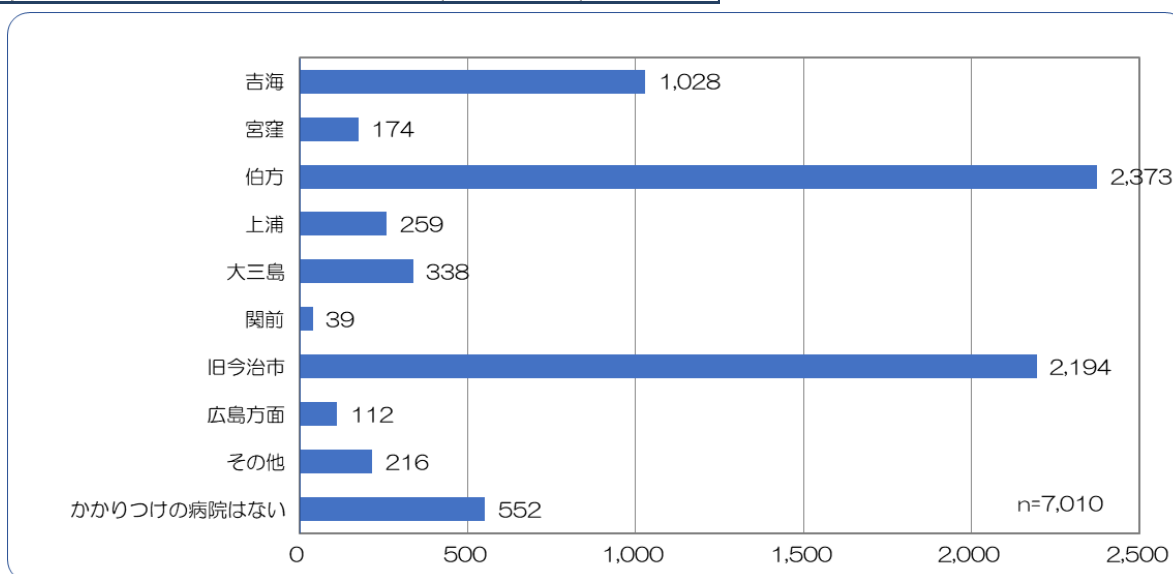


問21. あなたの「かかりつけの病院」はどこにありますか。

(あてはまるもの1つに○)

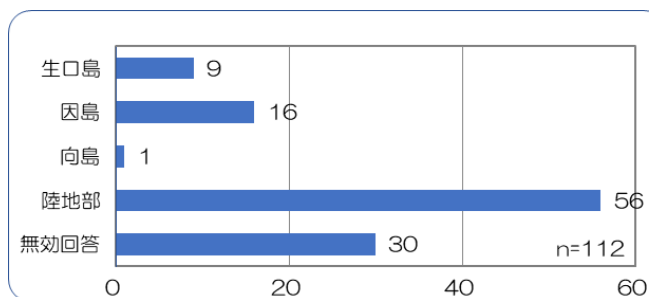
- ◆かかりつけの病院の場所については、「伯方」が33.9%と最も多く、次いで、「旧今治市」が31.3%となっています。
- ◆「広島方面」を選択した方では、「陸地部」が半数を占めます。
- ◆「その他」の意見として、「松山」、「西条市」、「東温市」などが多く挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 吉海	1,028	14.7%
2 宮窪	174	2.5%
3 伯方	2,373	33.9%
4 上浦	259	3.7%
5 大三島	338	4.8%
6 関前	39	0.6%
7 旧今治市	2,194	31.3%
8 広島方面	112	1.6%
9 その他	216	3.1%
10 かかりつけの病院はない	552	7.9%
合計	7,285	103.9%



広島方面

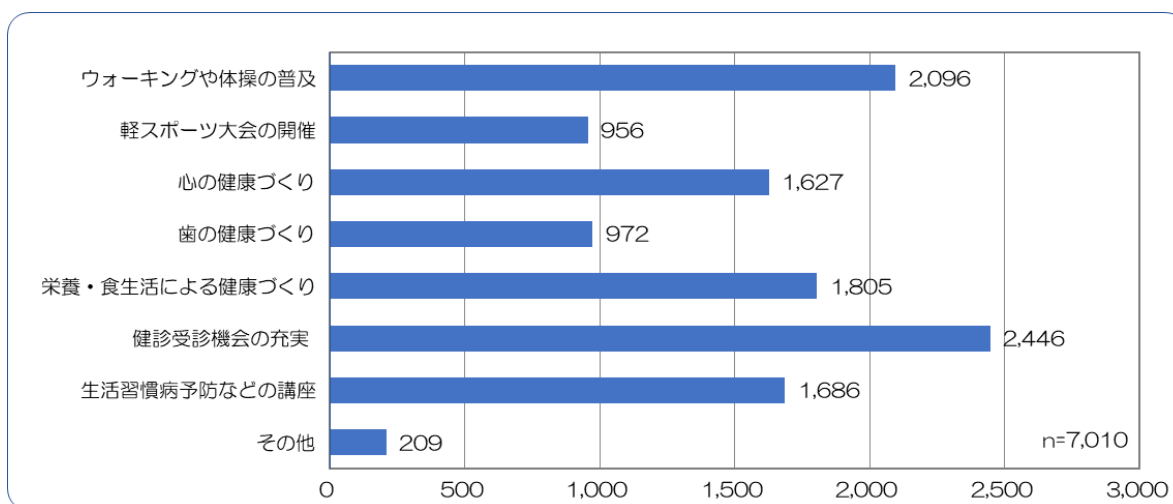
選択肢	度数	割合
1 生口島	9	8.0%
2 因島	16	14.3%
3 向島	1	0.9%
4 陸地部	56	50.0%
5 無効回答	30	26.8%
合計	112	100.0%



問 22. 健康増進のために今治市が取り組むと良いと思うものは何ですか。

- ◆健康増進のための市の取組については、「健診受診機会の充実」が34.9%と最も多く、次いで、「ウォーキングや体操の普及」が29.9%、「栄養・食生活による健康づくり」が25.7%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「スポーツができる施設に関するもの」などが多く挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 ウォーキングや体操の普及	2,096	29.9%
2 軽スポーツ大会の開催	956	13.6%
3 心の健康づくり	1,627	23.2%
4 歯の健康づくり	972	13.9%
5 栄養・食生活による健康づくり	1,805	25.7%
6 健診受診機会の充実	2,446	34.9%
7 生活習慣病予防などの講座	1,686	24.1%
8 その他	209	3.0%
合計	11,797	168.3%

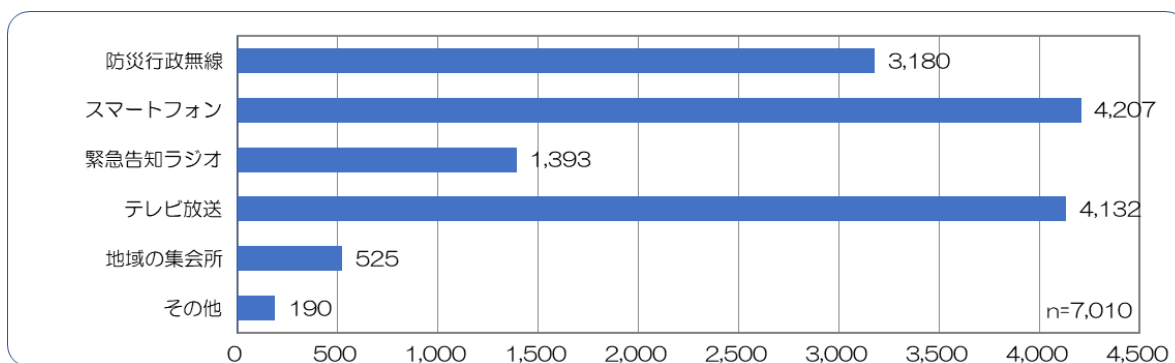


問 23. 災害時に、避難情報などどのような方法で収集していますか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- ◆災害時の情報取得手段については、「スマートフォン」が 60.0%と最も多く、次いで、「テレビ放送」が 58.9%、「防災行政無線」が 45.4%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「家族や知人」、「パソコン、インターネット」などが多く挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 防災行政無線	3,180	45.4%
2 スマートフォン	4,207	60.0%
3 緊急告知ラジオ	1,393	19.9%
4 テレビ放送	4,132	58.9%
5 地域の集会所	525	7.5%
6 その他	190	2.7%
合計	13,627	194.4%

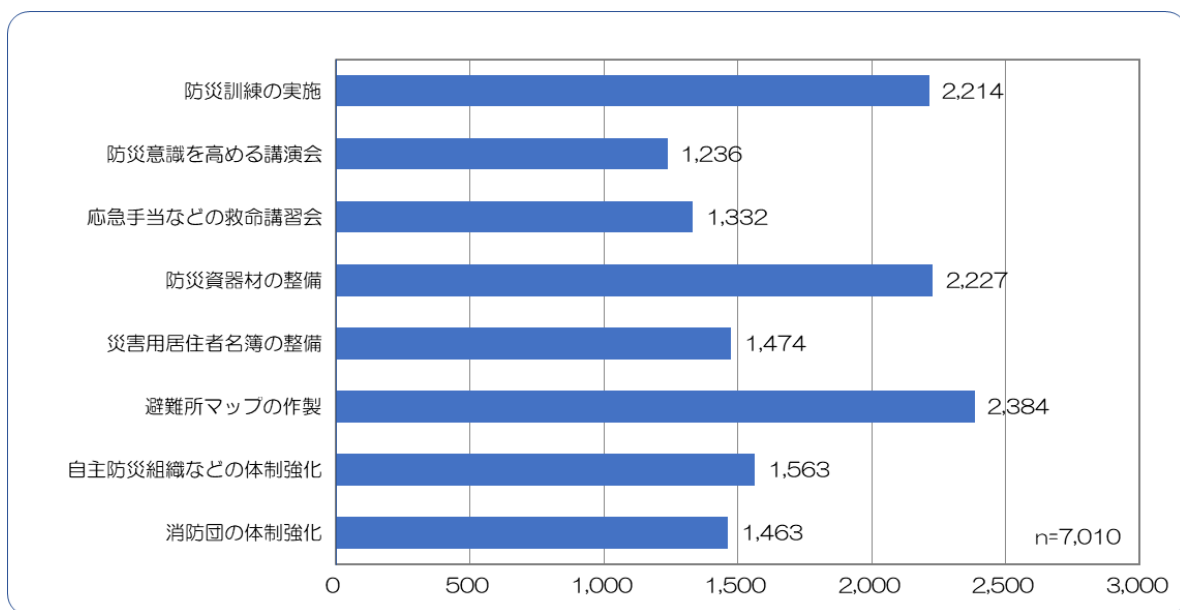


問 24. 災害から地域を守るために行政が取り組むと良いと思うものは何ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

◆災害から地域を守るために行政が取り組むべきことについては、「避難所マップの作製」が34.0%と最も多く、次いで、「防災資器材の整備」が31.8%、「防災訓練の実施」が31.6%となっています。

選択肢		度数	割合
1	防災訓練の実施	2,214	31.6%
2	防災意識を高める講演会	1,236	17.6%
3	応急手当などの救命講習会	1,332	19.0%
4	防災資器材の整備	2,227	31.8%
5	災害用居住者名簿の整備	1,474	21.0%
6	避難所マップの作製	2,384	34.0%
7	自主防災組織などの体制強化	1,563	22.3%
8	消防団の体制強化	1,463	20.9%
	合計	13,893	198.2%

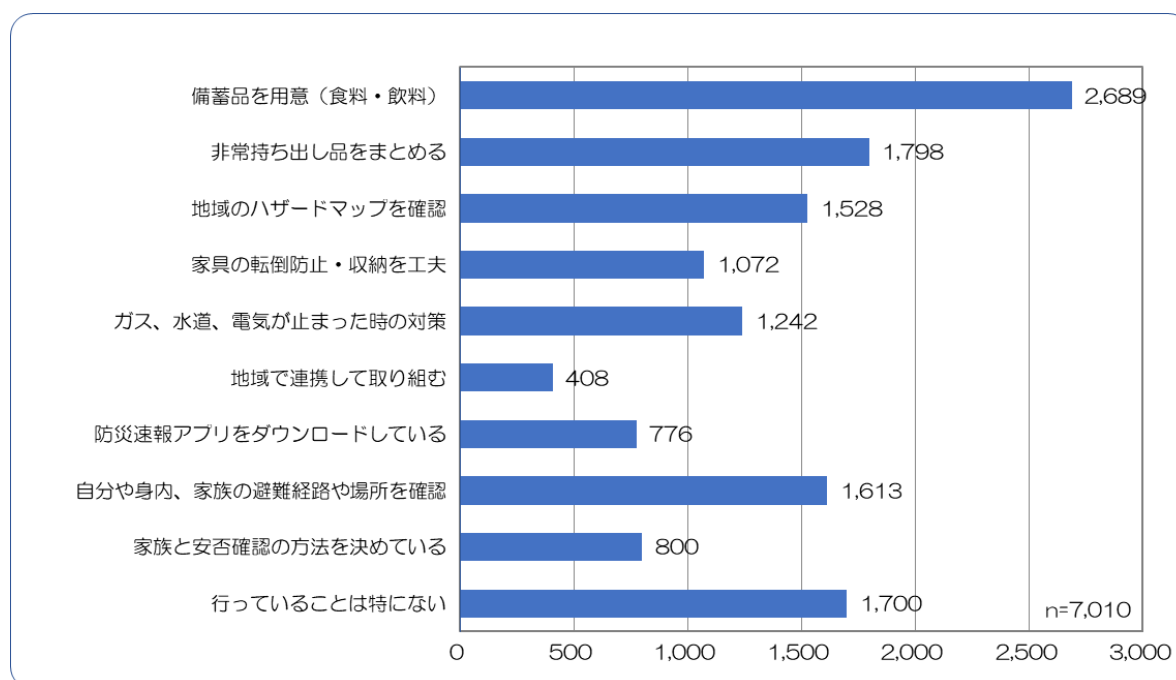


問 25. 防災対策のうち、日常的にあなたが行っていることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- ◆行なっている防災対策については、「備蓄品を用意（食料・飲料）」が 38.4%と最も多く、次いで、「非常持ち出し品をまとめる」が 25.6%、「自分や身内、家族の避難経路や場所を確認」が 23.0%となっています。
- ◆「行なっていることは特にない」と答えた方が 24.3%となっています。

選択肢	度数	割合
1 備蓄品を用意（食料・飲料）	2,689	38.4%
2 非常持ち出し品をまとめる	1,798	25.6%
3 地域のハザードマップを確認	1,528	21.8%
4 家具の転倒防止・収納を工夫	1,072	15.3%
5 ガス、水道、電気が止まった時の対策	1,242	17.7%
6 地域で連携して取り組む	408	5.8%
7 防災速報アプリをダウンロードしている	776	11.1%
8 自分や身内、家族の避難経路や場所を確認	1,613	23.0%
9 家族と安否確認の方法を決めている	800	11.4%
10 行っていることは特にない	1,700	24.3%
合計	13,626	194.4%

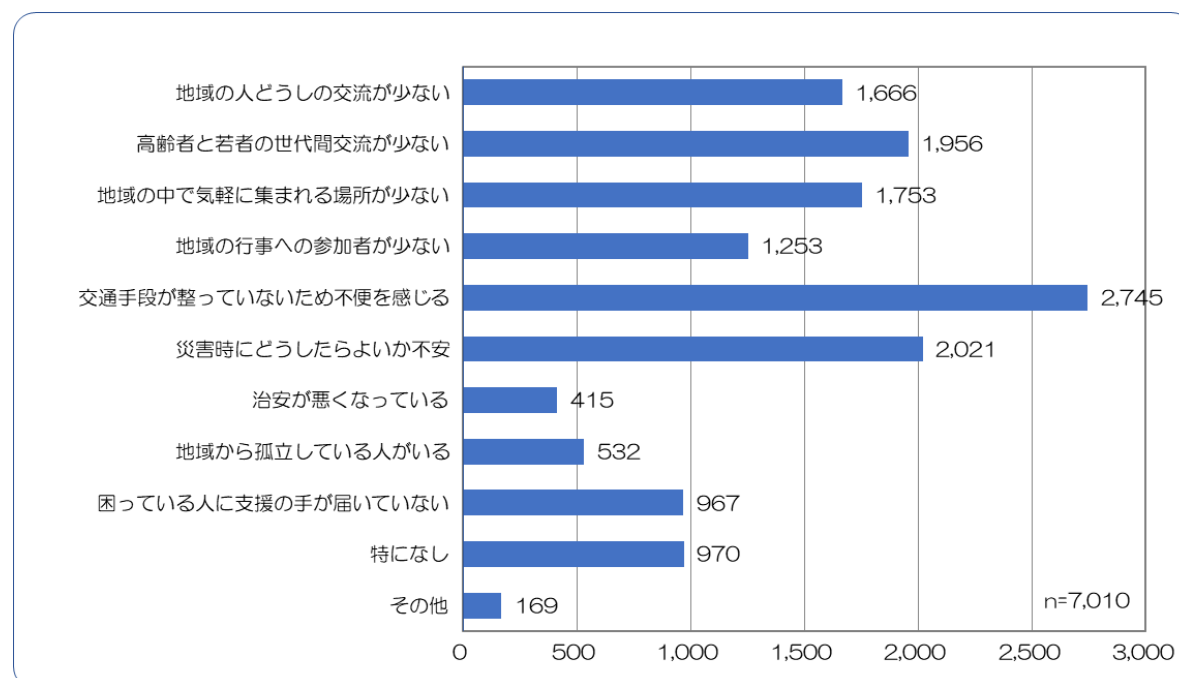


問 26. 地域での暮らしの中で課題に感じることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- ◆暮らしの中での課題については、「交通手段が整っていないため不便を感じる」が 39.2%と最も多く、次いで、「災害時にどうしたらよいか不安」が 28.8%、「高齢者と若者の世代間交流が少ない」が 27.9%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「高齢化」、「若い人がいない」、「通行料金」、「コミュニティや自治会に関すること」、「コロナ禍での交流について」などが多く挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 地域の人どうしの交流が少ない	1,666	23.8%
2 高齢者と若者の世代間交流が少ない	1,956	27.9%
3 地域の中で気軽に集まれる場所が少ない	1,753	25.0%
4 地域の行事への参加者が少ない	1,253	17.9%
5 交通手段が整っていないため不便を感じる	2,745	39.2%
6 災害時にどうしたらよいか不安	2,021	28.8%
7 治安が悪くなっている	415	5.9%
8 地域から孤立している人がいる	532	7.6%
9 困っている人に支援の手が届いていない	967	13.8%
10 特になし	970	13.8%
11 その他	169	2.4%
合計	14,447	206.1%

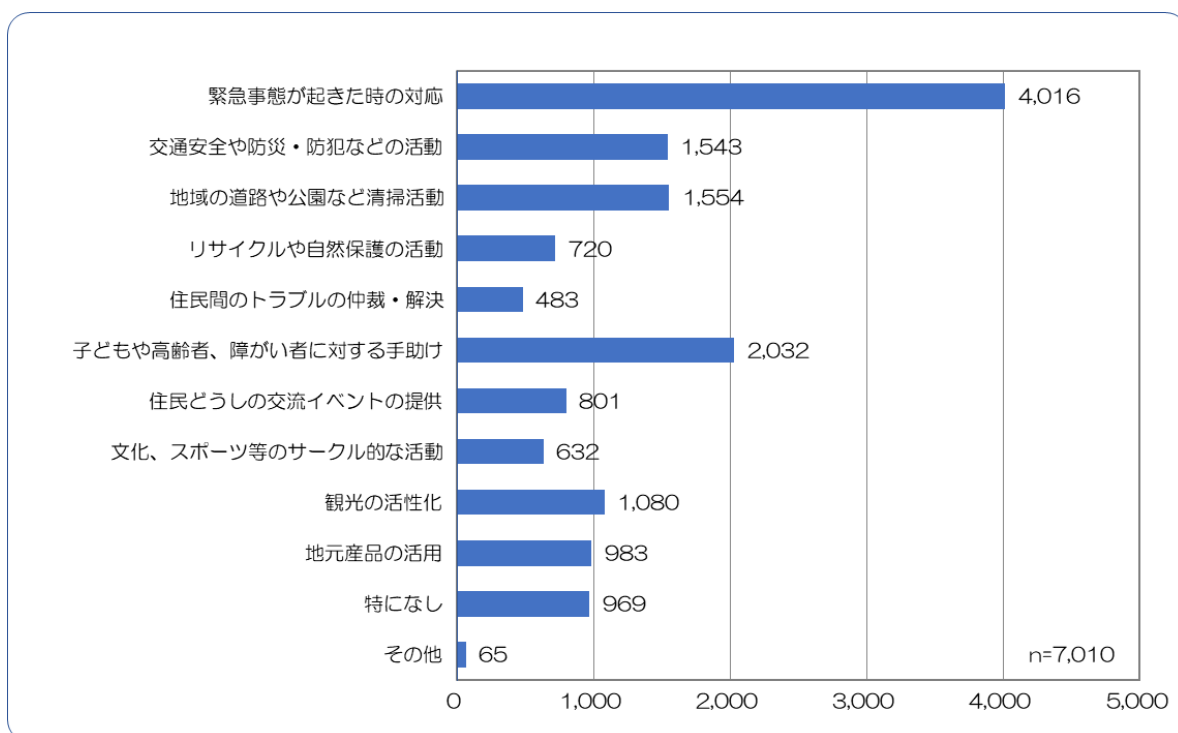


問 27. 地域で活動する組織や団体に期待することは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- ◆地域の組織に期待することについては、「緊急事態が起きた時の対応」が57.3%と最も多く、次いで、「子どもや高齢者、障がい者に対する手助け」が29.0%、「地域の道路や公園など清掃活動」が22.2%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「地域の活性化に関すること」、「橋の無料化」、「期待していない」などが多く挙げられています。

選択肢	度数	度数
1 緊急事態が起きた時の対応	4,016	57.3%
2 交通安全や防災・防犯などの活動	1,543	22.0%
3 地域の道路や公園など清掃活動	1,554	22.2%
4 リサイクルや自然保護の活動	720	10.3%
5 住民間のトラブルの仲裁・解決	483	6.9%
6 子どもや高齢者、障がい者に対する手助け	2,032	29.0%
7 住民どうしの交流イベントの提供	801	11.4%
8 文化、スポーツ等のサークル的な活動	632	9.0%
9 観光の活性化	1,080	15.4%
10 地元産品の活用	983	14.0%
11 特になし	969	13.8%
12 その他	65	0.9%
合計	14,878	212.2%

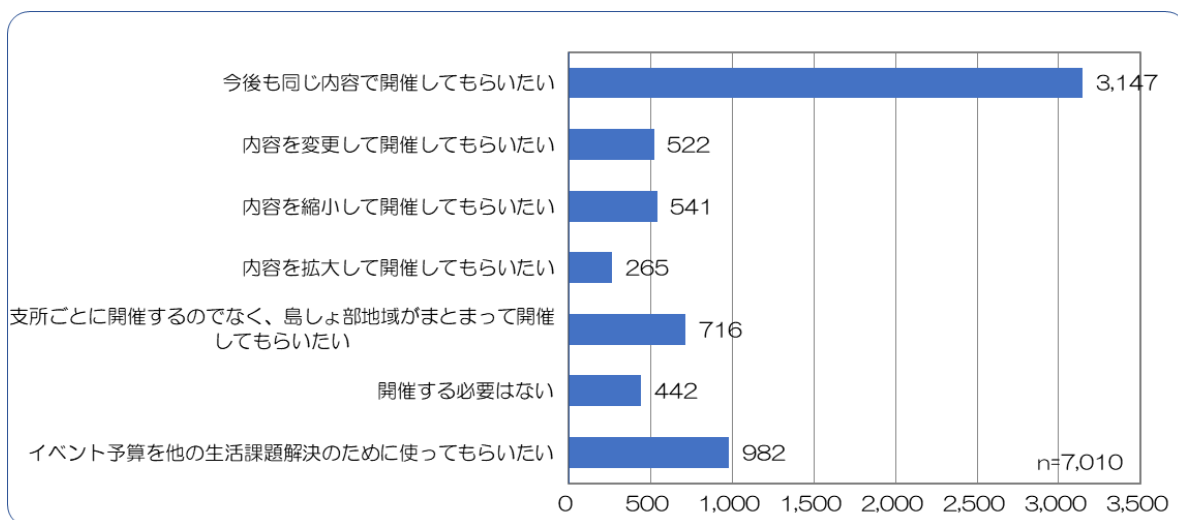


問 28. 地域で開催されているイベントについてどう思いますか。

(あてはまるもの 1 つに○)

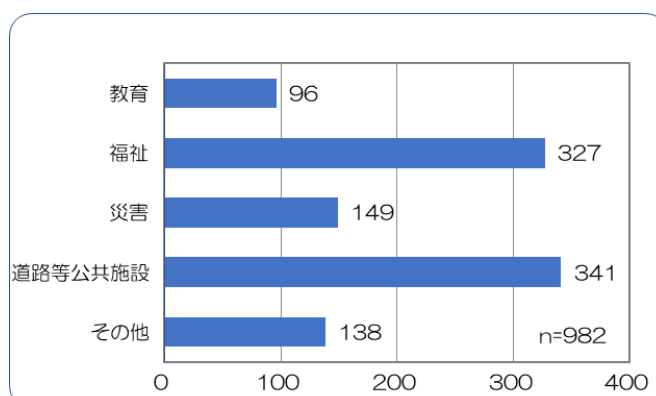
- ◆地域のイベント開催については、「今後も同じ内容で開催してもらいたい」が 44.9%と最も多く、次いで、「イベント予算を他の生活課題解決のために使ってもらいたい」が 14.0%となっています。
- ◆イベント予算の使い道として、「道路等公共施設」が 34.7%と最も多く、次いで「福祉」が 33.3%となっています。
- ◆イベント予算の使い道「その他」の意見として、「しまなみ海道通行料の割引や減免」、「スーパーの誘致」「公共交通の整備」などが挙がっています。

選択肢	度数	割合
1 今後も同じ内容で開催してもらいたい	3,147	44.9%
2 内容を変更して開催してもらいたい	522	7.4%
3 内容を縮小して開催してもらいたい	541	7.7%
4 内容を拡大して開催してもらいたい	265	3.8%
5 支所ごとに開催するのではなく、島しょ部地域がまとまって開催してもらいたい	716	10.2%
6 開催する必要はない	442	6.3%
7 イベント予算を他の生活課題解決のために使ってもらいたい	982	14.0%
合計	6,615	94.4%



イベント予算の使い道

選択肢	度数	割合
1 教育	96	9.8%
2 福祉	327	33.3%
3 災害	149	15.2%
4 道路等公共施設	341	34.7%
5 その他	138	14.1%
合計	1,051	107.0%



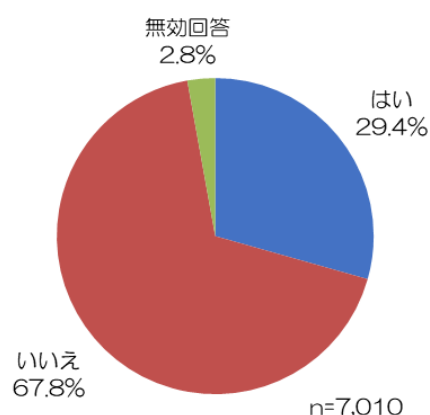
問 29. しまなみ海道の利用状況（公共交通機関等も含む）についておうかがいします。

（この質問のみ「世帯全員」の利用状況についてご回答ください。）

目的① 「通勤」での利用がある。

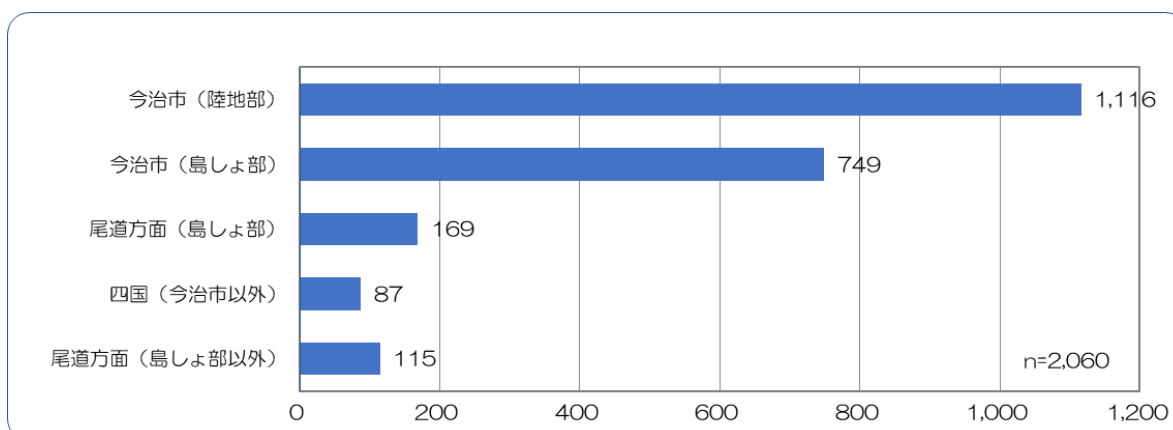
- ◆通勤での利用は 29.4%となっています。
- ◆利用者の主な行き先は、「今治市（陸地部）」が 54.2%で過半数を占め、次いで、「今治市（島しょ部）」が 36.4%となっています。
- ◆主な交通手段は、「自家用車（ETC）」が 76.6%と最も多く、次いで「バス」が 12.9%となっています。
- ◆利用頻度は、平日は「ほぼ毎日」が 47.0%、休日では「月に数回程度」が 25.9%と最も多い状況です。

選択肢		度数	割合
1	はい	2,060	29.4%
2	いいえ	4,752	67.8%
3	無効回答	198	2.8%
	合計	7,010	100.0%



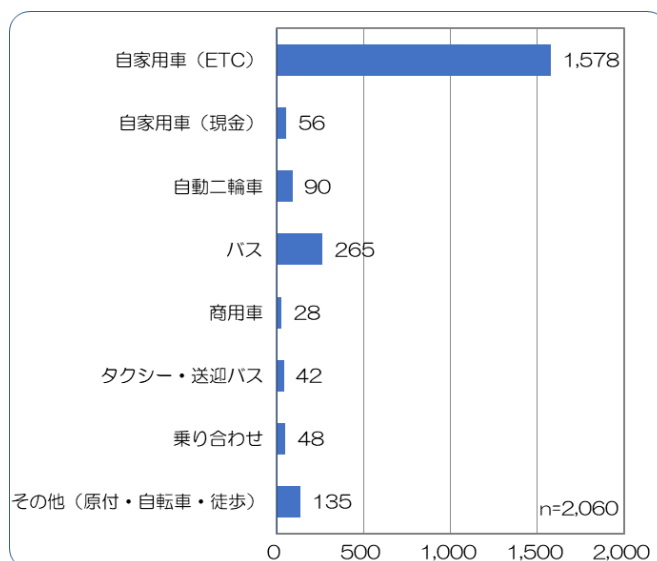
・主な行き先

選択肢		度数	割合
1	今治市（陸地部）	1,116	54.2%
2	今治市（島しょ部）	749	36.4%
3	尾道方面（島しょ部）	169	8.2%
4	四国（今治市以外）	87	4.2%
5	尾道方面（島しょ部以外）	115	5.6%
	合計	2,236	108.5%



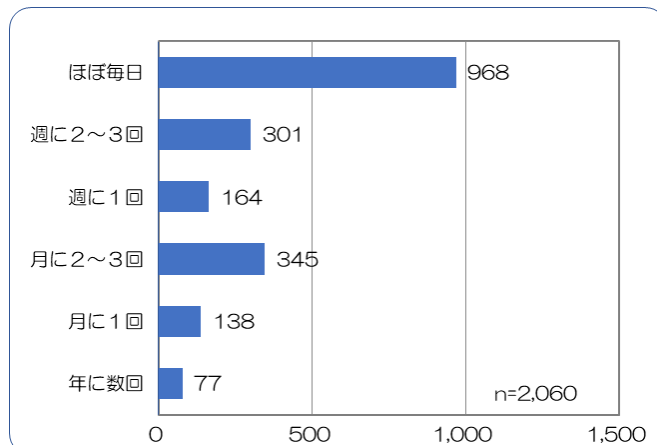
・主な交通手段

選択肢	度数	割合
1 自家用車（ETC）	1,578	76.6%
2 自家用車（現金）	56	2.7%
3 自動二輪車	90	4.4%
4 バス	265	12.9%
5 商用車	28	1.4%
6 タクシー・送迎バス	42	2.0%
7 乗り合わせ	48	2.3%
8 その他（原付・自転車・徒歩）	135	6.6%
合計	2,242	108.8%



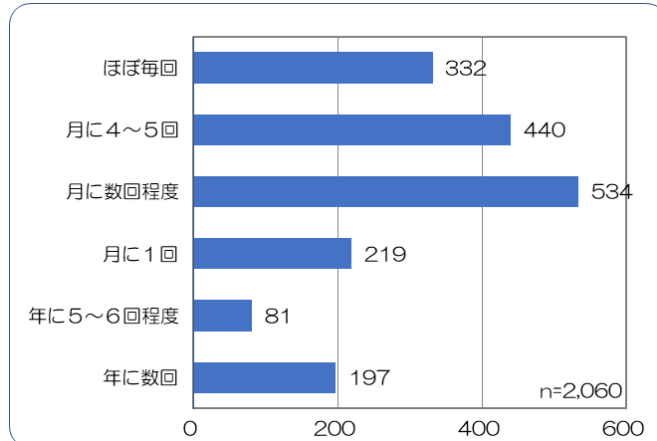
・平日の利用頻度

選択肢	度数	割合
1 ほぼ毎日	968	47.0%
2 週に2～3回	301	14.6%
3 週に1回	164	8.0%
4 月に2～3回	345	16.7%
5 月に1回	138	6.7%
6 年に数回	77	3.7%
合計	1,993	96.7%



・休日の利用頻度

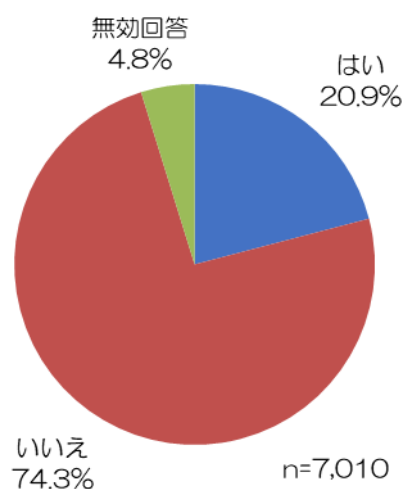
選択肢	度数	割合
1 ほぼ毎回	332	16.1%
2 月に4～5回	440	21.4%
3 月に数回程度	534	25.9%
4 月に1回	219	10.6%
5 年に5～6回程度	81	3.9%
6 年に数回	197	9.6%
合計	1,803	87.5%



目的② 「業務・商用（営業、配送等）」での利用がある。

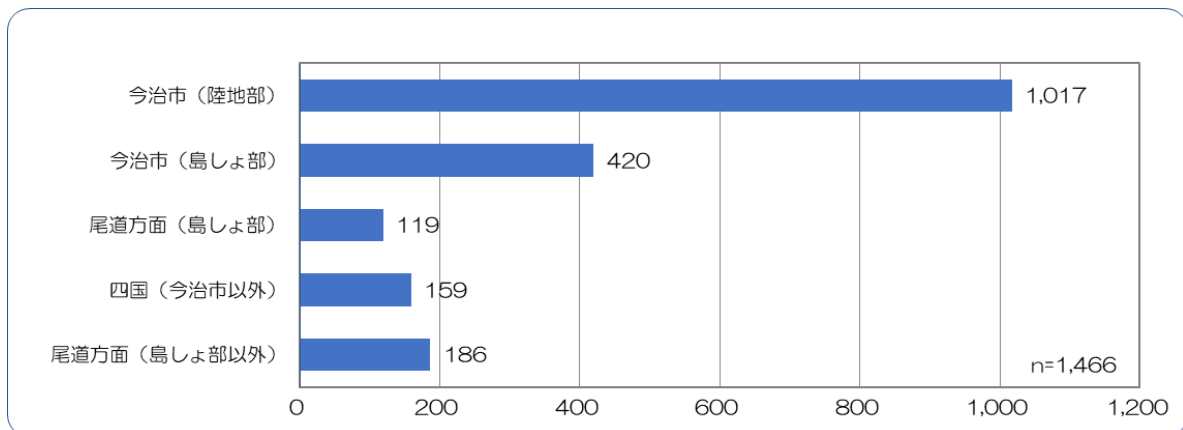
- ◆業務・商用（営業、配送等）での利用は20.9%となっています。
- ◆利用者の主な行き先は、「今治市（陸地部）」が69.4%で過半数を占め、次いで、「今治市（島しょ部）」が28.6%となっています。
- ◆主な交通手段は、「自家用車（ETC）」が75.0%と最も多く、次いで「商用車」が15.4%となっています。
- ◆利用頻度は、平日は「月に2～3回」が26.7%、休日では「月に数回程度」が26.0%と最も多い状況です。

選択肢		度数	割合
1	はい	1,466	20.9%
2	いいえ	5,207	74.3%
3	無効回答	337	4.8%
	合計	7,010	100.0%



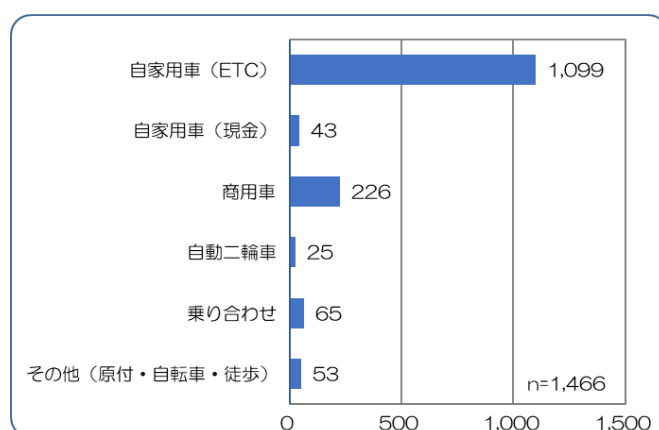
・主な行き先

選択肢		度数	割合
1	今治市（陸地部）	1,017	69.4%
2	今治市（島しょ部）	420	28.6%
3	尾道方面（島しょ部）	119	8.1%
4	四国（今治市以外）	159	10.8%
5	尾道方面（島しょ部以外）	186	12.7%
	合計	1,901	129.7%



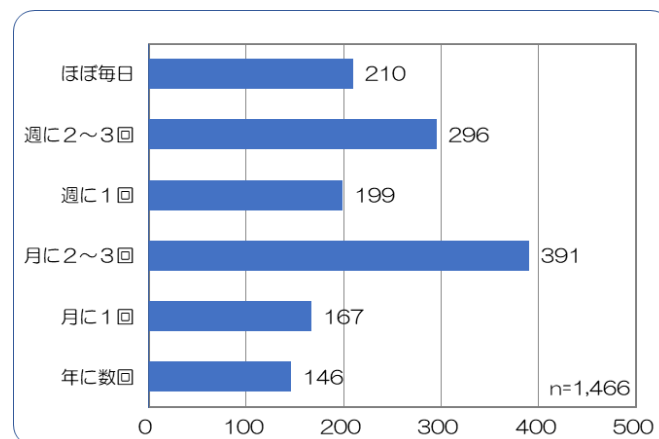
・主な交通手段

選択肢	度数	割合
1 自家用車（ETC）	1,099	75.0%
2 自家用車（現金）	43	2.9%
3 商用車	226	15.4%
4 自動二輪車	25	1.7%
5 乗り合わせ	65	4.4%
6 その他（原付・自転車・徒歩）	53	3.6%
合計	1,511	103.1%



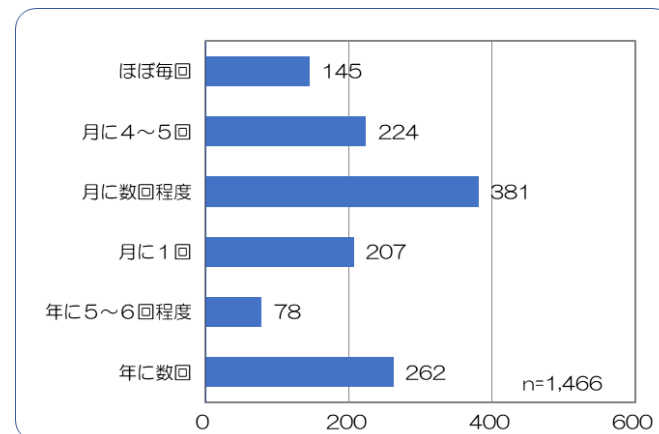
・平日の利用頻度

選択肢	度数	割合
1 ほぼ毎日	210	14.3%
2 週に2～3回	296	20.2%
3 週に1回	199	13.6%
4 月に2～3回	391	26.7%
5 月に1回	167	11.4%
6 年に数回	146	10.0%
合計	1,409	96.1%



・休日の利用頻度

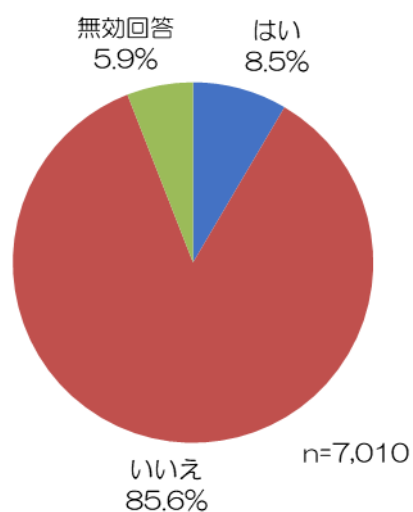
選択肢	度数	割合
1 ほぼ毎回	145	9.9%
2 月に4～5回	224	15.3%
3 月に数回程度	381	26.0%
4 月に1回	207	14.1%
5 年に5～6回程度	78	5.3%
6 年に数回	262	17.9%
合計	1,297	88.5%



目的③ 「通学（学校、部活、送迎を含む）」での利用がある。

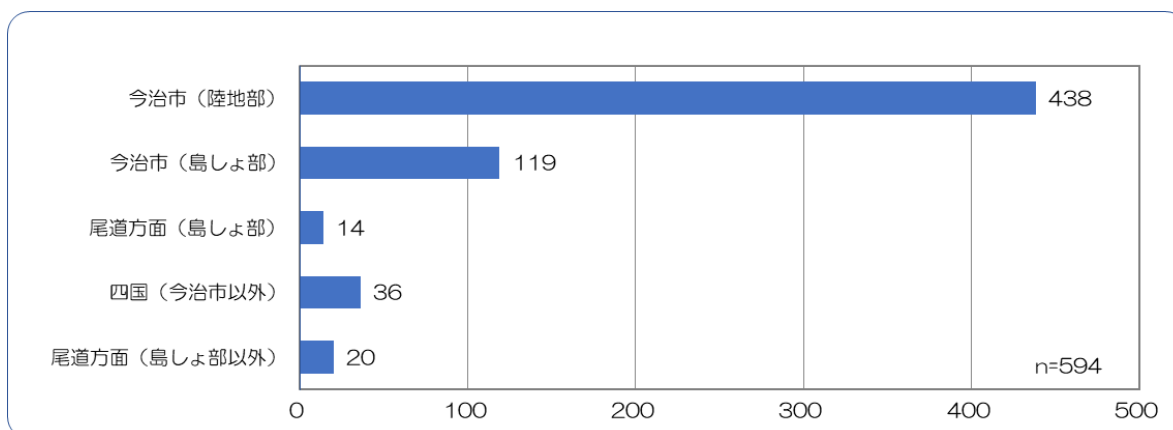
- ◆通学（学校、部活、送迎を含む）での利用は 8.5%となっています。
- ◆利用者の主な行き先は、「今治市（陸地部）」が 73.7%で大半を占め、次いで、「今治市（島しょ部）」が 20.0%となっています。
- ◆主な交通手段は、「自家用車（ETC）」が 58.1%と最も多く、次いで「バス」が 31.1%となっています。
- ◆利用頻度は、平日は「毎日」が 34.0%、休日では「月に数回程度」が 20.9%と最も多い状況です。

選択肢		度数	割合
1	はい	594	8.5%
2	いいえ	6,000	85.6%
3	無効回答	416	5.9%
	合計	7,010	100.0%



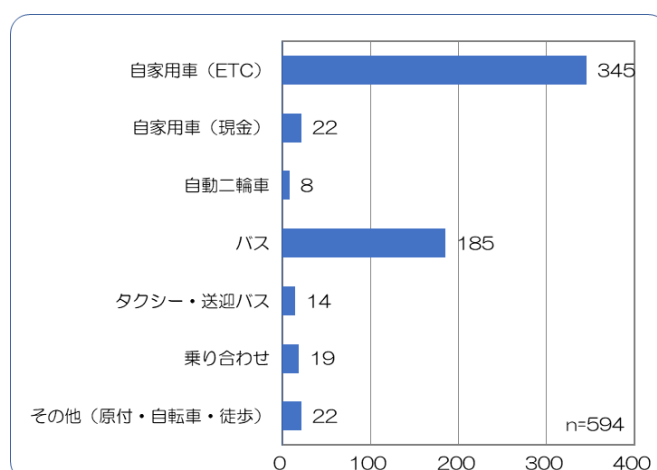
・主な行き先

選択肢		度数	割合
1	今治市（陸地部）	438	73.7%
2	今治市（島しょ部）	119	20.0%
3	尾道方面（島しょ部）	14	2.4%
4	四国（今治市以外）	36	6.1%
5	尾道方面（島しょ部以外）	20	3.4%
	合計	627	105.6%



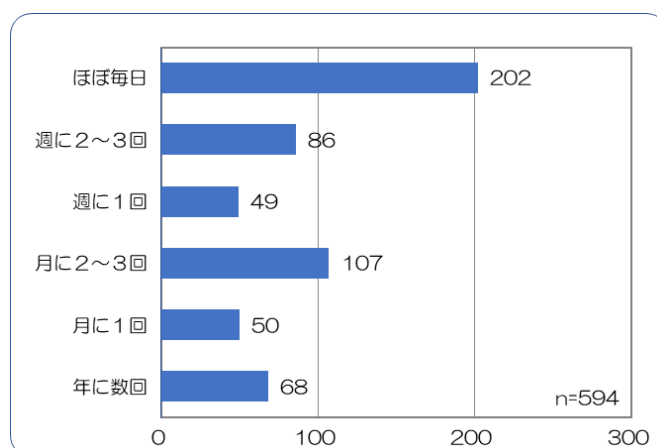
・主な交通手段

選択肢		度数	割合
1	自家用車（ETC）	345	58.1%
2	自家用車（現金）	22	3.7%
3	自動二輪車	8	1.3%
4	バス	185	31.1%
5	タクシー・送迎バス	14	2.4%
6	乗り合わせ	19	3.2%
7	その他（原付・自転車・徒歩）	22	3.7%
	合計	615	103.5%



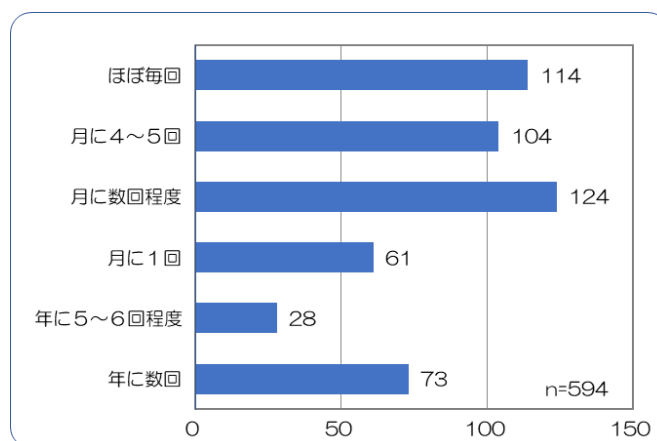
・平日の利用頻度

選択肢		度数	割合
1	ほぼ毎日	202	34.0%
2	週に2～3回	86	14.5%
3	週に1回	49	8.2%
4	月に2～3回	107	18.0%
5	月に1回	50	8.4%
6	年に数回	68	11.4%
	合計	562	94.6%



・休日の利用頻度

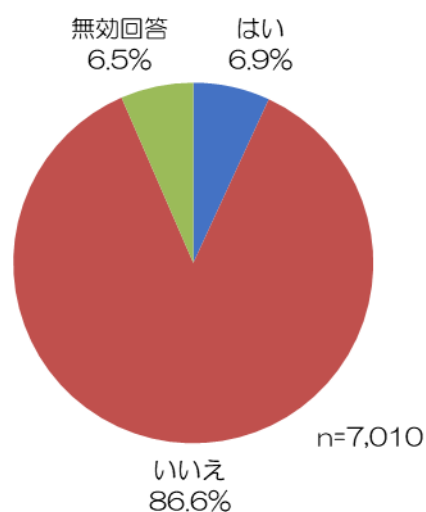
選択肢		度数	割合
1	ほぼ毎回	114	19.2%
2	月に4～5回	104	17.5%
3	月に数回程度	124	20.9%
4	月に1回	61	10.3%
5	年に5～6回程度	28	4.7%
6	年に数回	73	12.3%
	合計	504	84.8%



目的④ 「塾、習い事（送迎を含む）」での利用がある。

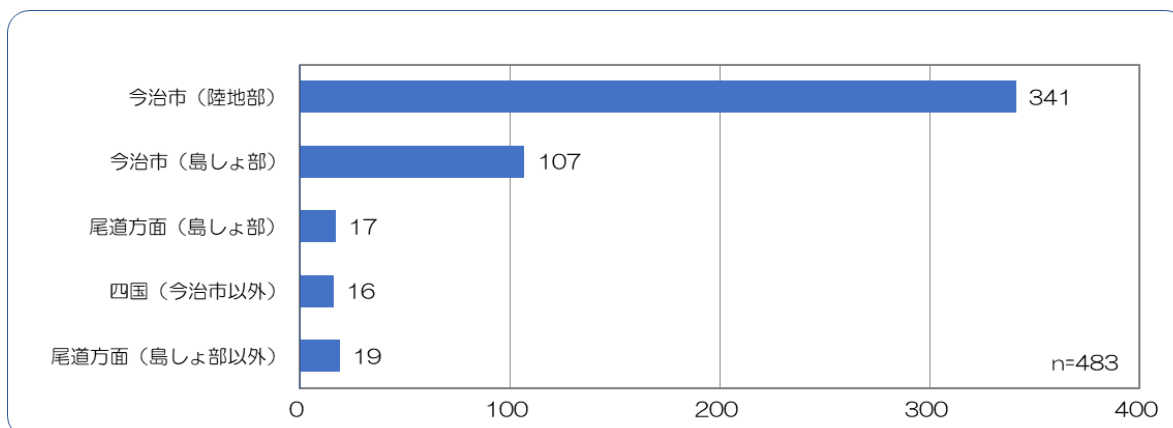
- ◆塾、習い事（送迎を含む）での利用は 6.9%となっています。
- ◆利用者の主な行き先は、「今治市（陸地部）」が 70.6%で大半を占め、次いで、「今治市（島しょ部）」が 22.2%となっています。
- ◆主な交通手段は、「自家用車（ETC）」が 74.7%と最も多く、次いで「バス」が 14.5%となっています。
- ◆利用頻度は、平日は「週に 2～3 回」が 24.6%、休日では「月に数回程度」が 22.8%と最も多い状況です。

選択肢		度数	割合
1	はい	483	6.9%
2	いいえ	6,069	86.6%
3	無効回答	458	6.5%
	合計	7,010	100.0%



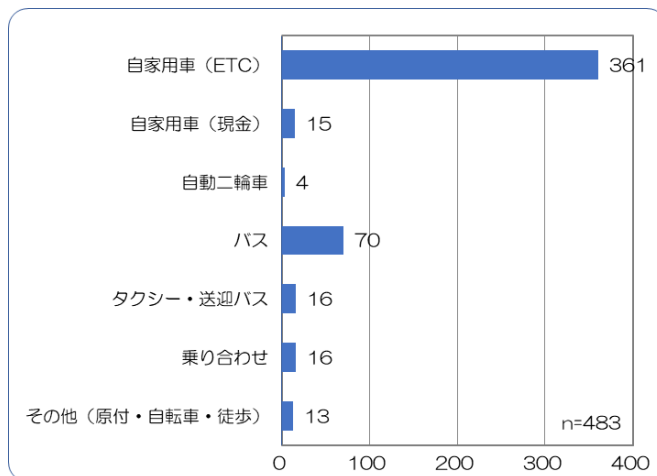
・主な行き先

選択肢		度数	割合
1	今治市（陸地部）	341	70.6%
2	今治市（島しょ部）	107	22.2%
3	尾道方面（島しょ部）	17	3.5%
4	四国（今治市以外）	16	3.3%
5	尾道方面（島しょ部以外）	19	3.9%
	合計	500	103.5%



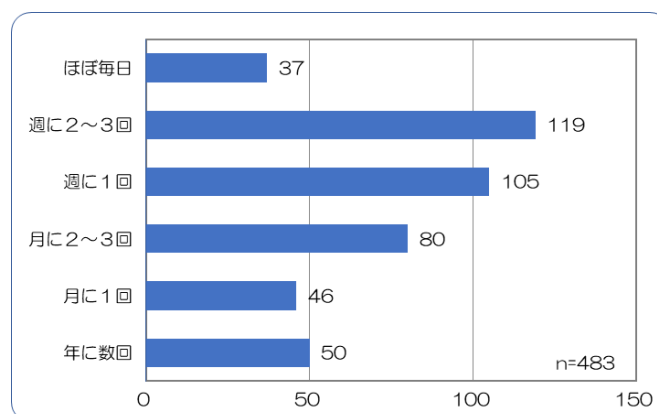
・主な交通手段

選択肢	度数	割合
1 自家用車（ETC）	361	74.7%
2 自家用車（現金）	15	3.1%
3 自動二輪車	4	0.8%
4 バス	70	14.5%
5 タクシー・送迎バス	16	3.3%
6 乗り合わせ	16	3.3%
7 その他（原付・自転車・徒歩）	13	2.7%
合計	495	102.5%



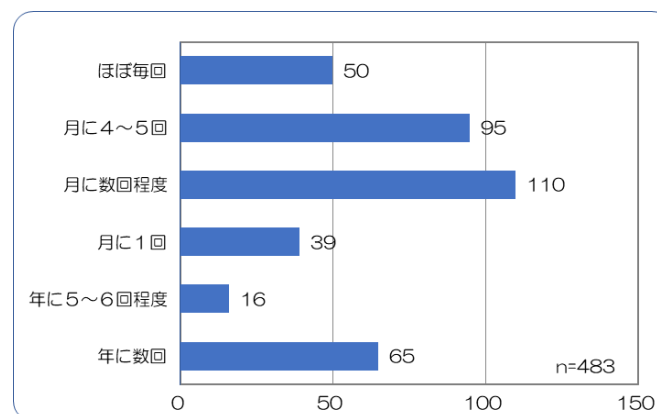
・平日の利用頻度

選択肢	度数	割合
1 ほぼ毎日	37	7.7%
2 週に2～3回	119	24.6%
3 週に1回	105	21.7%
4 月に2～3回	80	16.6%
5 月に1回	46	9.5%
6 年に数回	50	10.4%
合計	437	90.5%



・休日の利用頻度

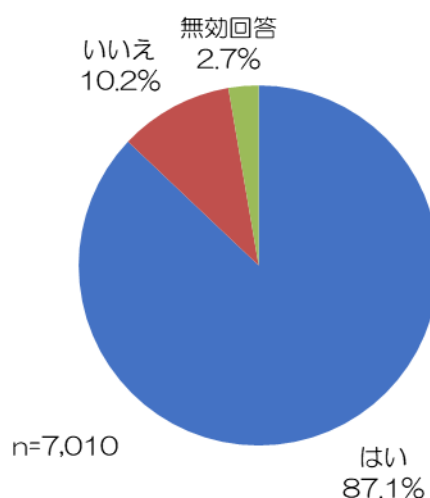
選択肢	度数	割合
1 ほぼ毎回	50	10.4%
2 月に4～5回	95	19.7%
3 月に数回程度	110	22.8%
4 月に1回	39	8.1%
5 年に5～6回程度	16	3.3%
6 年に数回	65	13.5%
合計	375	77.6%



目的⑤ 「買い物」での利用がある。

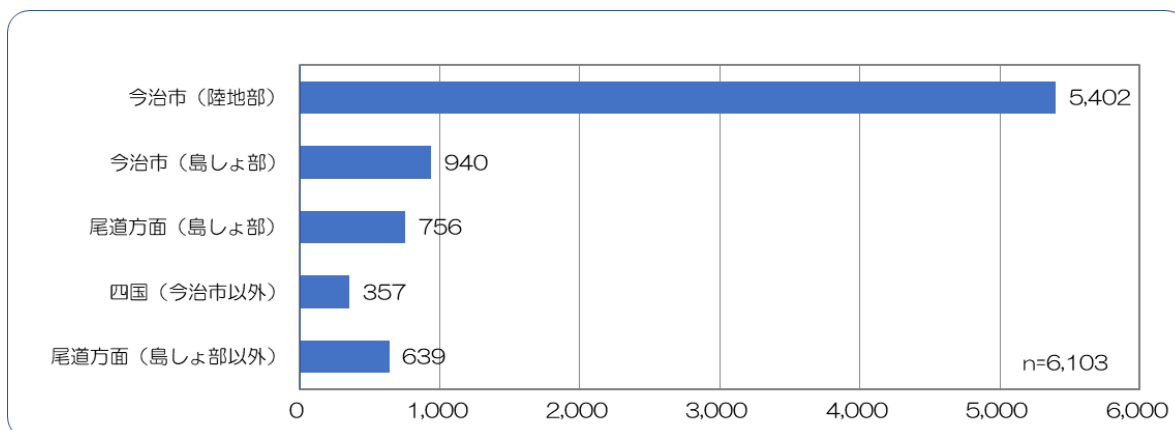
- ◆買い物での利用は87.1%となっています。
- ◆利用者の主な行き先は、「今治市（陸地部）」が88.5%で大半を占め、次いで、「今治市（島しょ部）」が15.4%となっています。
- ◆主な交通手段は、「自家用車（ETC）」が84.4%と最も多く、次いで「バス」が8.8%となっています。
- ◆利用頻度は、平日は「月に2～3回」が32.9%、休日では「月に数回程度」が31.4%と最も多い状況です。

選択肢		度数	割合
1	はい	6,103	87.1%
2	いいえ	718	10.2%
3	無効回答	189	2.7%
	合計	7,010	100.0%



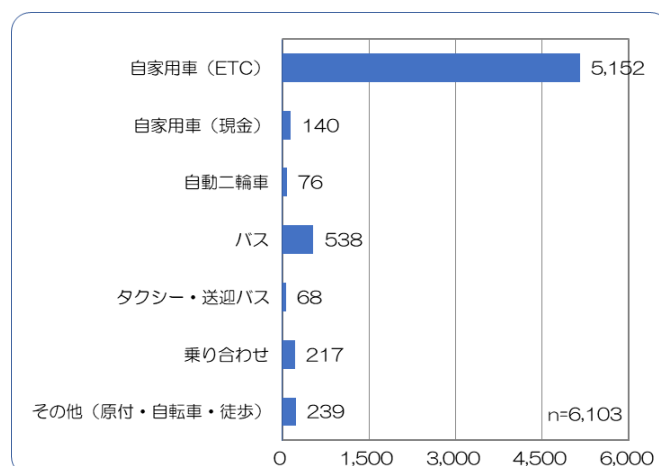
・主な行き先

選択肢		度数	割合
1	今治市（陸地部）	5,402	88.5%
2	今治市（島しょ部）	940	15.4%
3	尾道方面（島しょ部）	756	12.4%
4	四国（今治市以外）	357	5.8%
5	尾道方面（島しょ部以外）	639	10.5%
	合計	8,094	132.6%



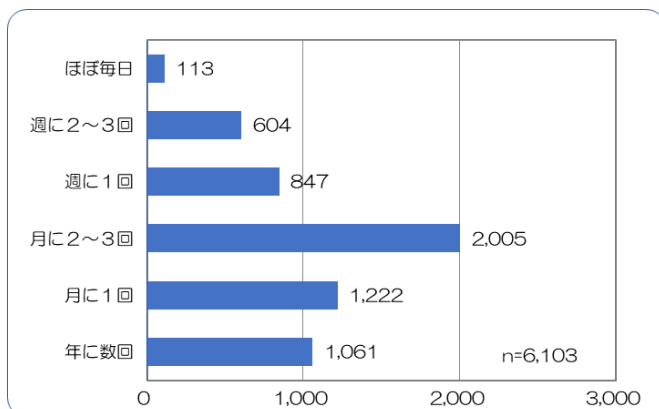
・主な交通手段

選択肢		度数	割合
1	自家用車（ETC）	5,152	84.4%
2	自家用車（現金）	140	2.3%
3	自動二輪車	76	1.2%
4	バス	538	8.8%
5	タクシー・送迎バス	68	1.1%
6	乗り合わせ	217	3.6%
7	その他（原付・自転車・徒歩）	239	3.9%
	合計	6,430	105.4%



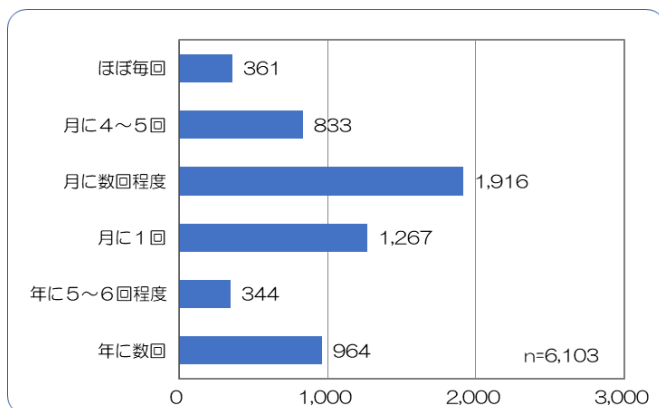
・平日の利用頻度

選択肢		度数	割合
1	ほぼ毎日	113	1.9%
2	週に2～3回	604	9.9%
3	週に1回	847	13.9%
4	月に2～3回	2,005	32.9%
5	月に1回	1,222	20.0%
6	年に数回	1,061	17.4%
	合計	5,852	95.9%



・休日の利用頻度

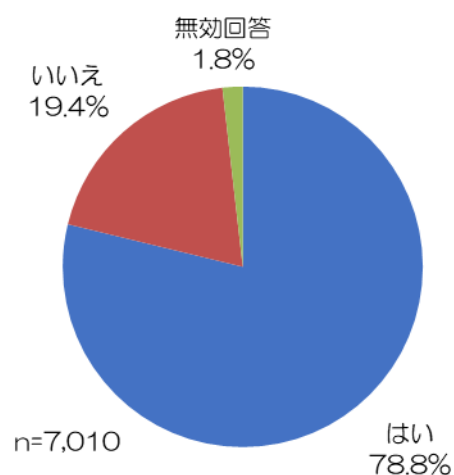
選択肢		度数	割合
1	ほぼ毎回	361	5.9%
2	月に4～5回	833	13.6%
3	月に数回程度	1,916	31.4%
4	月に1回	1,267	20.8%
5	年に5～6回程度	344	5.6%
6	年に数回	964	15.8%
	合計	5,685	93.2%



目的⑥ 「通院（送迎を含む）」での利用がある。

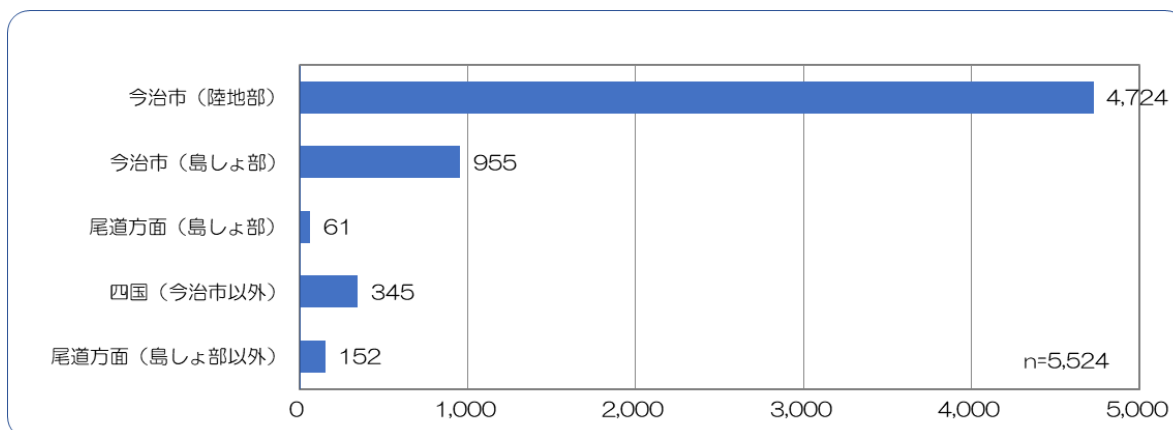
- ◆通院（送迎を含む）での利用は 78.8%となっています。
- ◆利用者の主な行き先は、「今治市（陸地部）」が 85.5%で大半を占め、次いで、「今治市（島しょ部）」が 17.3%となっています。
- ◆主な交通手段は、「自家用車（ETC）」が 82.7%と最も多く、次いで「バス」が 11.6%となっています。
- ◆利用頻度は、平日は「月に 1 回」が 33.8%、休日では「年に数回」が 34.5%と最も多い状況です。

選択肢		度数	割合
1	はい	5,524	78.8%
2	いいえ	1,359	19.4%
3	無効回答	127	1.8%
	合計	7,010	100.0%



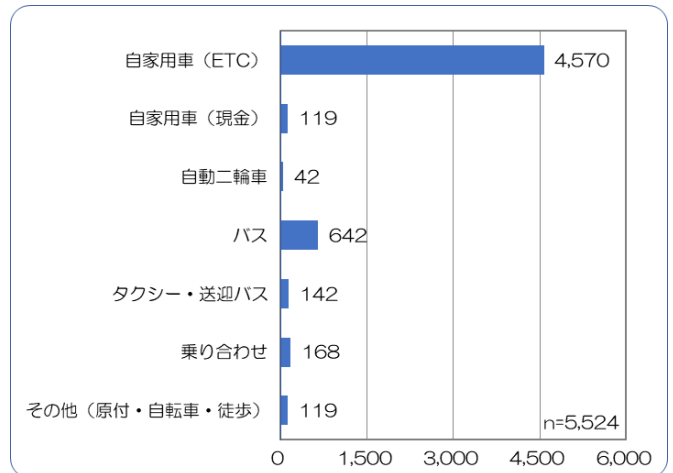
・主な行き先

選択肢		度数	割合
1	今治市（陸地部）	4,724	85.5%
2	今治市（島しょ部）	955	17.3%
3	尾道方面（島しょ部）	61	1.1%
4	四国（今治市以外）	345	6.2%
5	尾道方面（島しょ部以外）	152	2.8%
	合計	6,237	112.9%



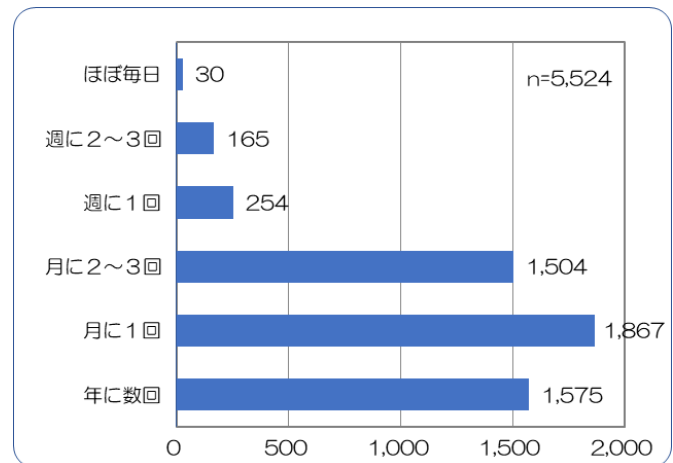
・主な交通手段

選択肢		度数	割合
1	自家用車（ETC）	4,570	82.7%
2	自家用車（現金）	119	2.2%
3	自動二輪車	42	0.8%
4	バス	642	11.6%
5	タクシー・送迎バス	142	2.6%
6	乗り合わせ	168	3.0%
7	その他（原付・自転車・徒歩）	119	2.2%
	合計	5,802	105.0%



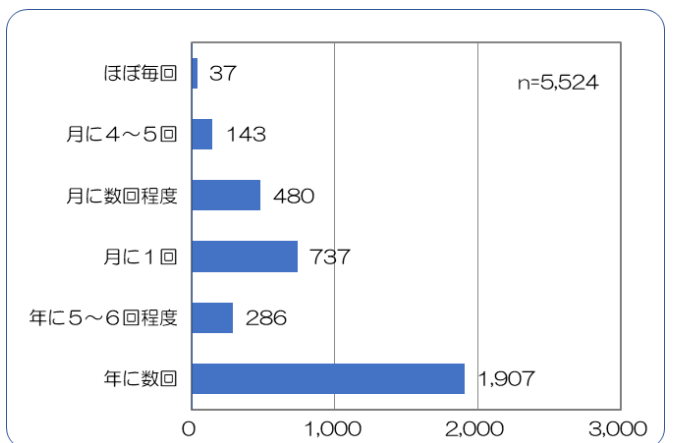
・平日の利用頻度

選択肢		度数	割合
1	ほぼ毎日	30	0.5%
2	週に2～3回	165	3.0%
3	週に1回	254	4.6%
4	月に2～3回	1,504	27.2%
5	月に1回	1,867	33.8%
6	年に数回	1,575	28.5%
	合計	5,395	97.7%



・休日の利用頻度

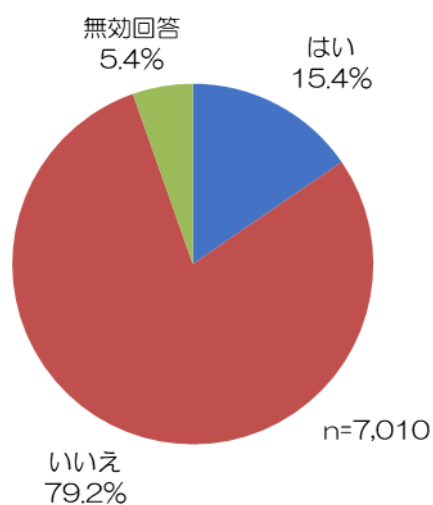
選択肢		度数	割合
1	ほぼ毎回	37	0.7%
2	月に4～5回	143	2.6%
3	月に数回程度	480	8.7%
4	月に1回	737	13.3%
5	年に5～6回程度	286	5.2%
6	年に数回	1,907	34.5%
	合計	3,590	65.0%



目的⑦ 「介護、介助、療育等」での利用がある。

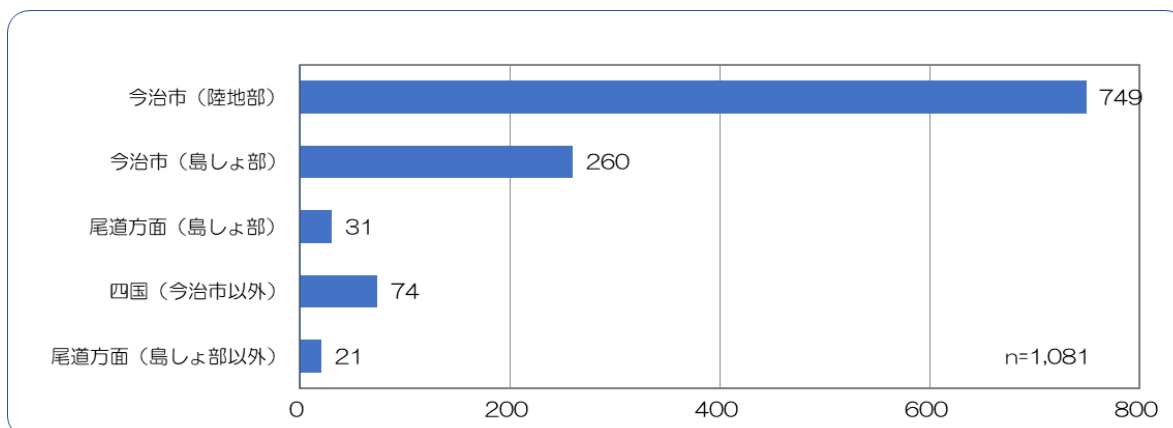
- ◆介護、介助、療育等での利用は 15.4%となっています。
- ◆利用者の主な行き先は、「今治市（陸地部）」が 69.3%で過半数を占め、次いで、「今治市（島しょ部）」が 24.1%となっています。
- ◆主な交通手段は、「自家用車（ETC）」が 76.1%と最も多く、次いで「タクシー・送迎バス」が 7.5%となっています。
- ◆利用頻度は、平日は「月に 1 回」が 24.7%、休日では「年に数回」が 29.4%と最も多い状況です。

選択肢		度数	割合
1	はい	1,081	15.4%
2	いいえ	5,551	79.2%
3	無効回答	378	5.4%
	合計	7,010	100.0%



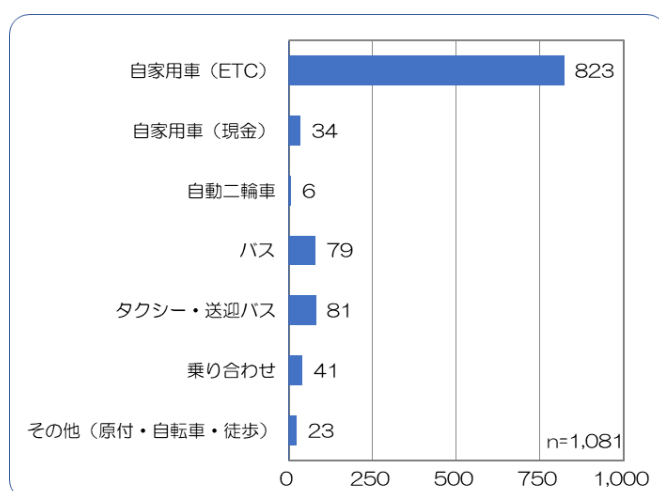
・主な行き先

選択肢		度数	割合
1	今治市（陸地部）	749	69.3%
2	今治市（島しょ部）	260	24.1%
3	尾道方面（島しょ部）	31	2.9%
4	四国（今治市以外）	74	6.8%
5	尾道方面（島しょ部以外）	21	1.9%
	合計	1,135	105.0%



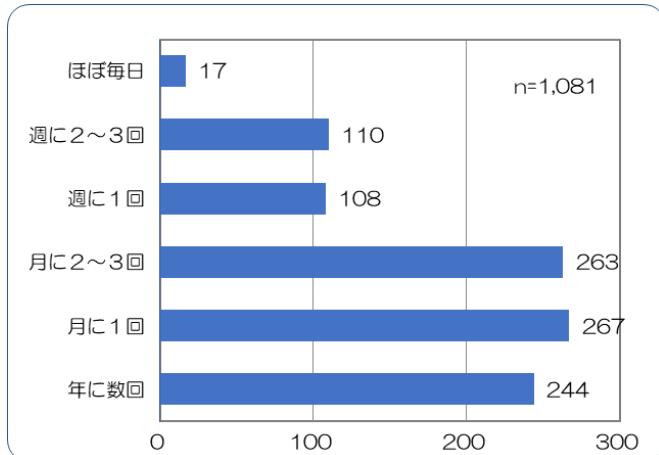
・主な交通手段

選択肢		度数	割合
1	自家用車（ETC）	823	76.1%
2	自家用車（現金）	34	3.1%
3	自動二輪車	6	0.6%
4	バス	79	7.3%
5	タクシー・送迎バス	81	7.5%
6	乗り合わせ	41	3.8%
7	その他（原付・自転車・徒歩）	23	2.1%
	合計	1,087	100.6%



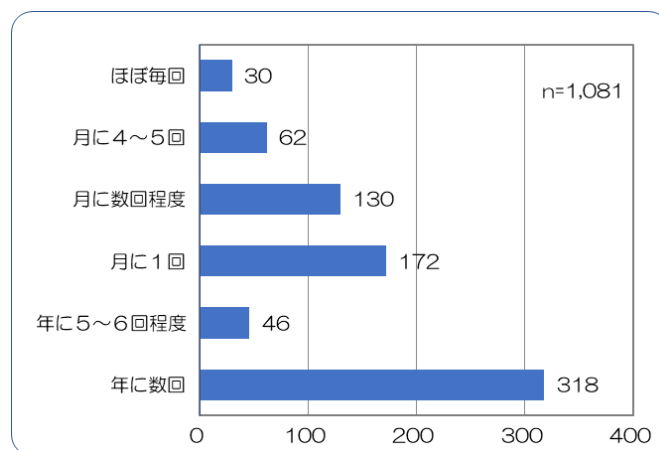
・平日の利用頻度

選択肢		度数	割合
1	ほぼ毎日	17	1.6%
2	週に2～3回	110	10.2%
3	週に1回	108	10.0%
4	月に2～3回	263	24.3%
5	月に1回	267	24.7%
6	年に数回	244	22.6%
	合計	1,009	93.3%



・休日の利用頻度

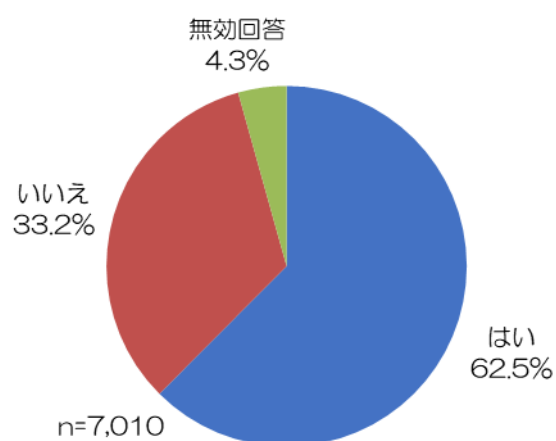
選択肢		度数	割合
1	ほぼ毎回	30	2.8%
2	月に4～5回	62	5.7%
3	月に数回程度	130	12.0%
4	月に1回	172	15.9%
5	年に5～6回程度	46	4.3%
6	年に数回	318	29.4%
	合計	758	70.1%



目的⑧ 娯楽（食事、交遊、スポーツ（観戦を含む）、観光等）での利用がある。

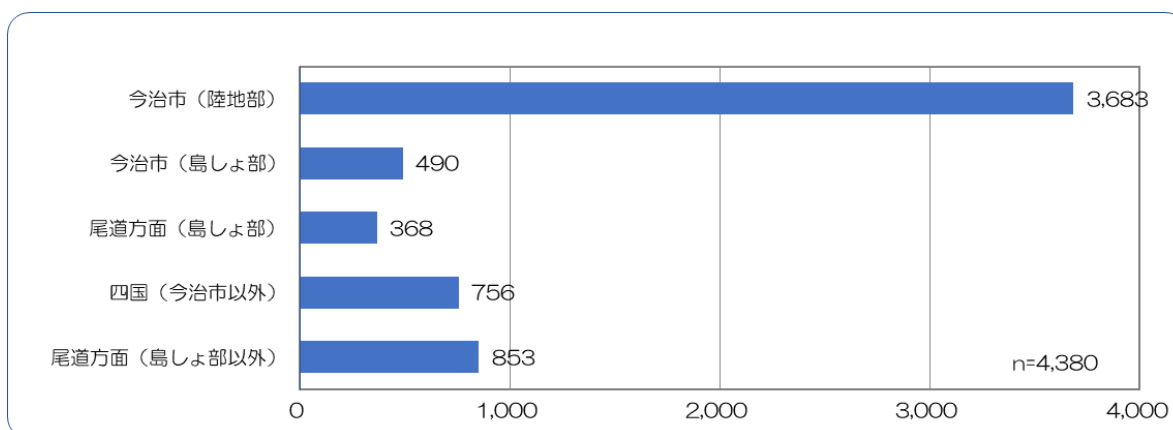
- ◆娯楽（食事、交遊、スポーツ（観戦を含む）、観光等）での利用は62.5%となっています。
- ◆利用者の主な行き先は、「今治市（陸地部）」が84.1%で大半を占め、次いで、「尾道方面（島しょ部以外）」が19.5%となっています。
- ◆主な交通手段は、「自家用車（ETC）」が87.5%と最も多く、次いで「バス」が6.6%となっています。
- ◆利用頻度は、平日は「年に数回」が37.7%、休日では「年に数回」が30.1%と最も多い状況です。

選択肢		度数	割合
1	はい	4,380	62.5%
2	いいえ	2,326	33.2%
3	無効回答	304	4.3%
	合計	7,010	100.0%



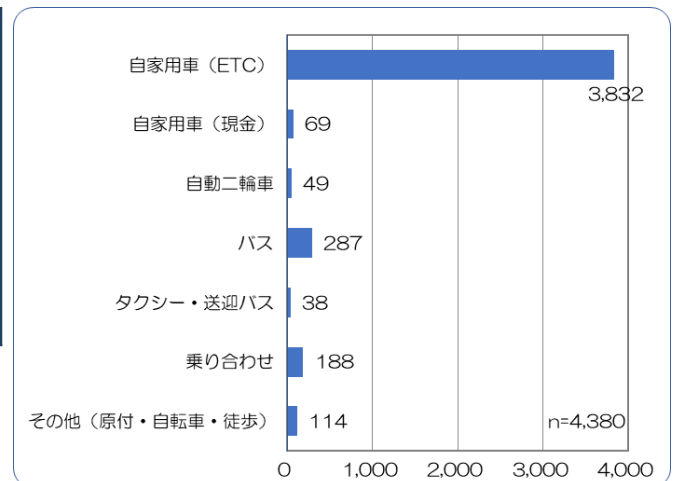
・主な行き先

選択肢		度数	割合
1	今治市（陸地部）	3,683	84.1%
2	今治市（島しょ部）	490	11.2%
3	尾道方面（島しょ部）	368	8.4%
4	四国（今治市以外）	756	17.3%
5	尾道方面（島しょ部以外）	853	19.5%
	合計	6,150	140.4%



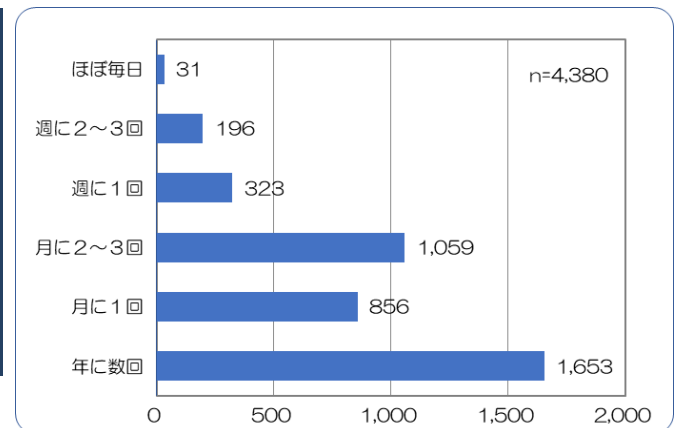
・主な交通手段

選択肢	度数	割合
1 自家用車（ETC）	3,832	87.5%
2 自家用車（現金）	69	1.6%
3 自動二輪車	49	1.1%
4 バス	287	6.6%
5 タクシー・送迎バス	38	0.9%
6 乗り合わせ	188	4.3%
7 その他（原付・自転車・徒歩）	114	2.6%
合計	4,577	104.5%



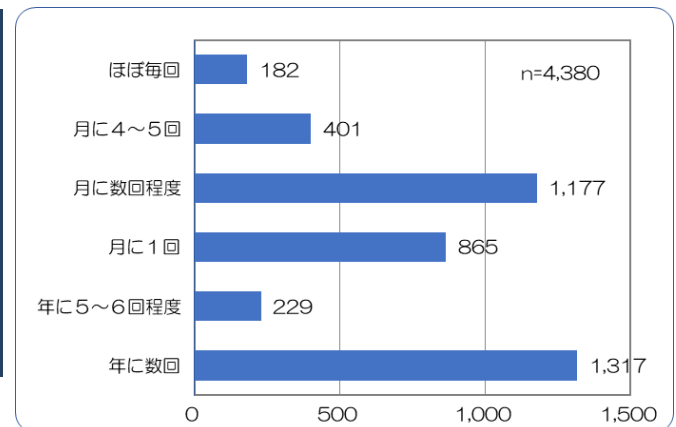
・平日の利用頻度

選択肢	度数	割合
1 ほぼ毎日	31	0.7%
2 週に2～3回	196	4.5%
3 週に1回	323	7.4%
4 月に2～3回	1,059	24.2%
5 月に1回	856	19.5%
6 年に数回	1,653	37.7%
合計	4,118	94.0%



・休日の利用頻度

選択肢	度数	割合
1 ほぼ毎回	182	4.2%
2 月に4～5回	401	9.2%
3 月に数回程度	1,177	26.9%
4 月に1回	865	19.7%
5 年に5～6回程度	229	5.2%
6 年に数回	1,317	30.1%
合計	4,171	95.2%

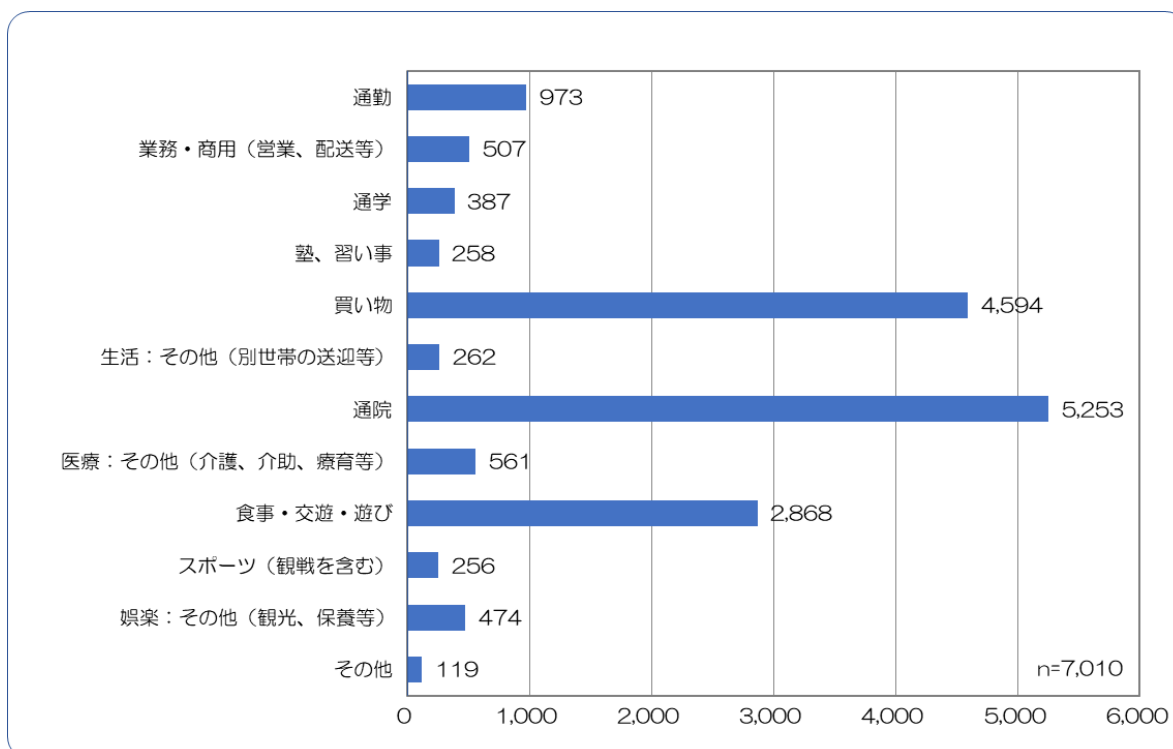


問 30. しまなみ海道の通行料に関して、特に経済的負担とを感じる利用目的は何ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- ◆しまなみ海道の通行料（特に経済的負担とを感じる利用目的）については、「通院」が74.9%と最も多く、次いで「買い物」が65.5%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「家族などとの面会」、「冠婚葬祭」、「手続き」などが多く挙げられています。

選択肢		度数	割合
1	通勤	973	13.9%
2	業務・商用（営業、配送等）	507	7.2%
3	通学	387	5.5%
4	塾、習い事	258	3.7%
5	買い物	4,594	65.5%
6	生活：その他（別世帯の送迎等）	262	3.7%
7	通院	5,253	74.9%
8	医療：その他（介護、介助、療育等）	561	8.0%
9	食事・交遊・遊び	2,868	40.9%
10	スポーツ（観戦を含む）	256	3.7%
11	娯楽：その他（観光、保養等）	474	6.8%
12	その他	119	1.7%
	合計	16,512	235.5%

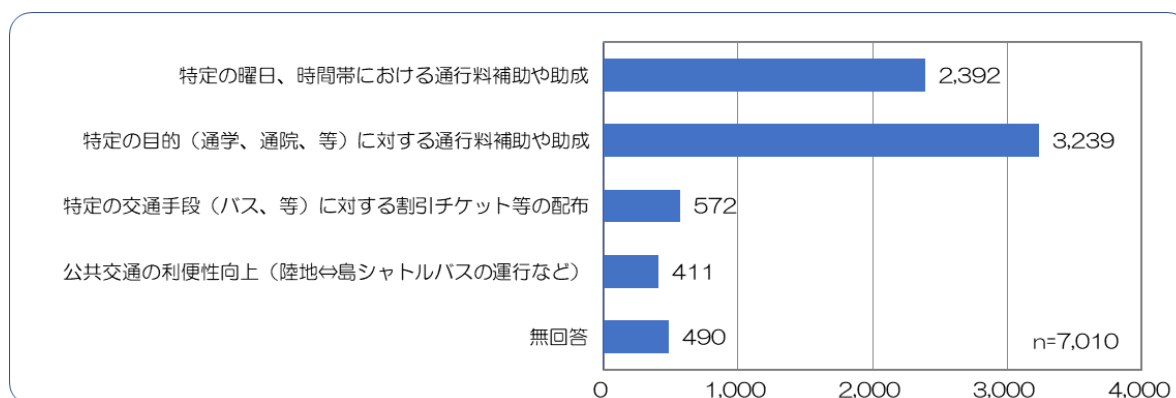


問 31. 生活道路としてのしまなみ海道の利用を考えたときに、以下の対策案は経済的な負担の軽減につながると感じますか。もっとも負担軽減につながると思う対策は何ですか。

(あてはまるもの 1 つに○)

◆しまなみ海道の通行料における負担軽減対策案については、「特定の目的（通学、通院、等）に対する通行料補助や助成」が 46.2%と最も多く、次いで「特定の曜日、時間帯における通行料補助や助成」が 34.1%となっています。

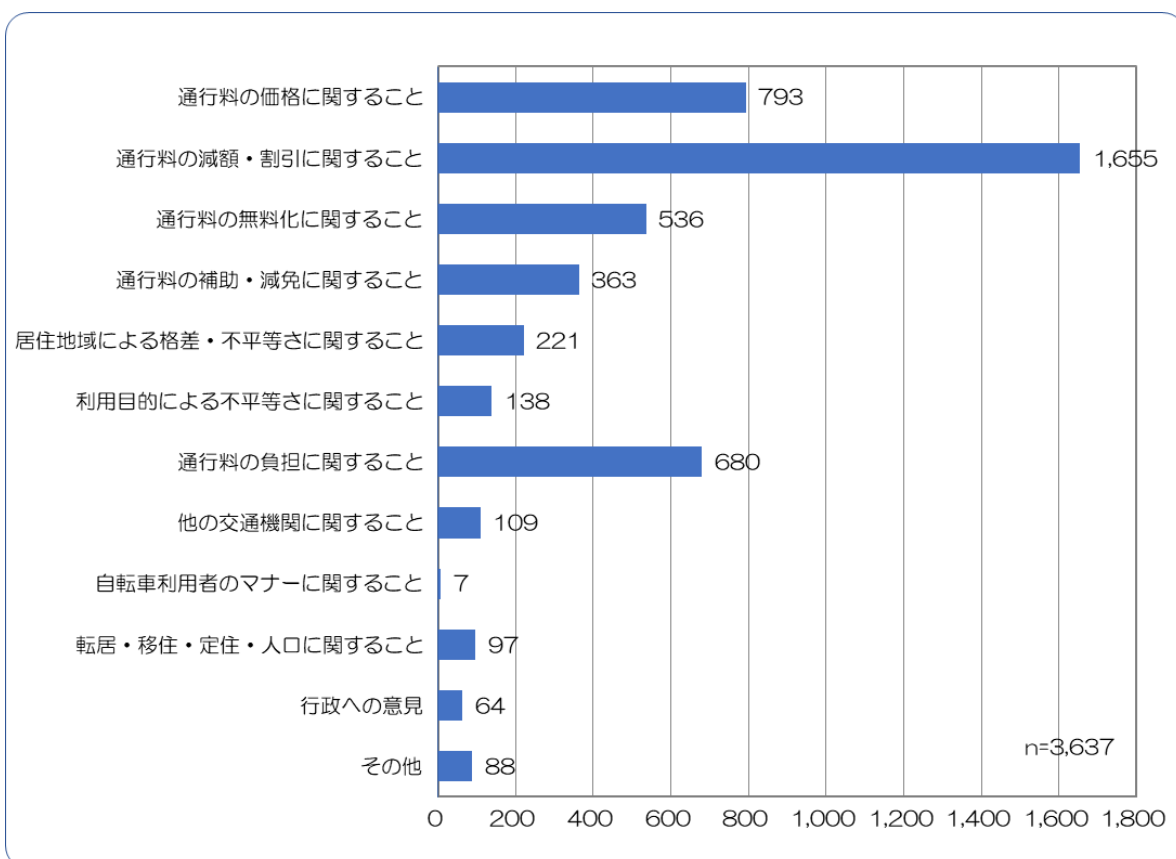
選択肢	度数	割合
1 特定の曜日、時間帯における通行料補助や助成	2,392	34.1%
2 特定の目的（通学、通院、等）に対する通行料補助や助成	3,239	46.2%
3 特定の交通手段（バス、等）に対する割引チケット等の配布	572	8.2%
4 公共交通の利便性向上（陸地⇄島シャトルバスの運行など）	411	5.9%
5 無回答	490	7.0%
合計	7,104	101.3%



問 32. 生活道路としてのしまなみ海道の利用を考えたときに、しまなみ海道通行料に関するご意見がありましたら自由にご記入してください。

- ◆3,637 名の方に自由意見をご記入いただきました。回答者全体の51.9%を占めます。
- ◆通行料に関する意見については、「通行料の減額・割引に関すること」が45.5%と最も多く、次いで、「通行料の価格に関すること」が21.8%、「通行料の負担に関すること」が18.7%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「便利になってありがたい」といった意見や「就職の際、交通費の面で不利になる」、「道路の管理」といったことが挙げられています。

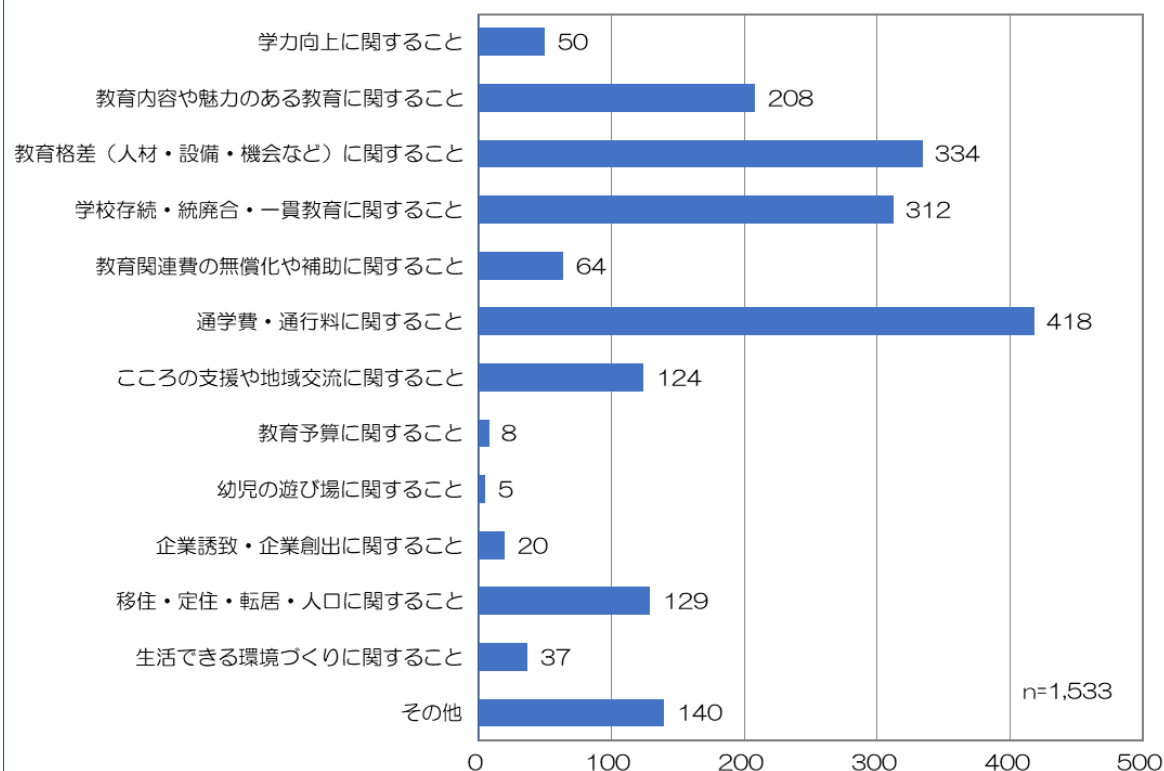
記述内容	度数	割合
1 通行料の価格に関すること	793	21.8%
2 通行料の減額・割引に関すること	1,655	45.5%
3 通行料の無料化に関すること	536	14.7%
4 通行料の補助・減免に関すること	363	10.0%
5 居住地域による格差・不平等さに関すること	221	6.1%
6 利用目的による不平等さに関すること	138	3.8%
7 通行料の負担に関すること	680	18.7%
8 他の交通機関に関すること	104	2.9%
9 自転車利用者のマナーに関すること	7	0.2%
10 転居・移住・定住・人口に関すること	97	2.7%
11 行政への意見	64	1.8%
12 その他	88	2.4%
合計	4,746	130.5%



問 33. 小学校から高校までの教育環境などについて、これから必要だと思う取り組みがありましたら自由にご記入ください。

- ◆1,533 名の方に自由意見をご記入いただきました。回答者全体の 21.9%を占めます。
- ◆教育環境に関する意見については、「通学費・通行料に関すること」が 27.3%と最も多く、次いで、「教育格差（人材・設備・機会など）に関すること」が 21.8%、「学校存続・統廃合・一貫教育に関すること」が 20.4%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「今のままでよい」といった意見や「対象者がいないのでわからない」、「施設整備や管理」といったことが挙げられています。

記述内容	度数	割合
1 学力向上に関すること	50	3.3%
2 教育内容や魅力のある教育に関すること	208	13.6%
3 教育格差（人材・設備・機会など）に関すること	334	21.8%
4 学校存続・統廃合・一貫教育に関すること	312	20.4%
5 教育関連費の無償化や補助に関すること	64	4.2%
6 通学費・通行料に関すること	418	27.3%
7 こころの支援や地域交流に関すること	124	8.1%
8 教育予算に関すること	8	0.5%
9 幼児の遊び場に関すること	5	0.3%
10 企業誘致・企業創出に関すること	20	1.3%
11 移住・定住・転居・人口に関すること	129	8.4%
12 生活できる環境づくりに関すること	37	2.4%
13 その他	140	9.1%
合計	1,849	120.6%

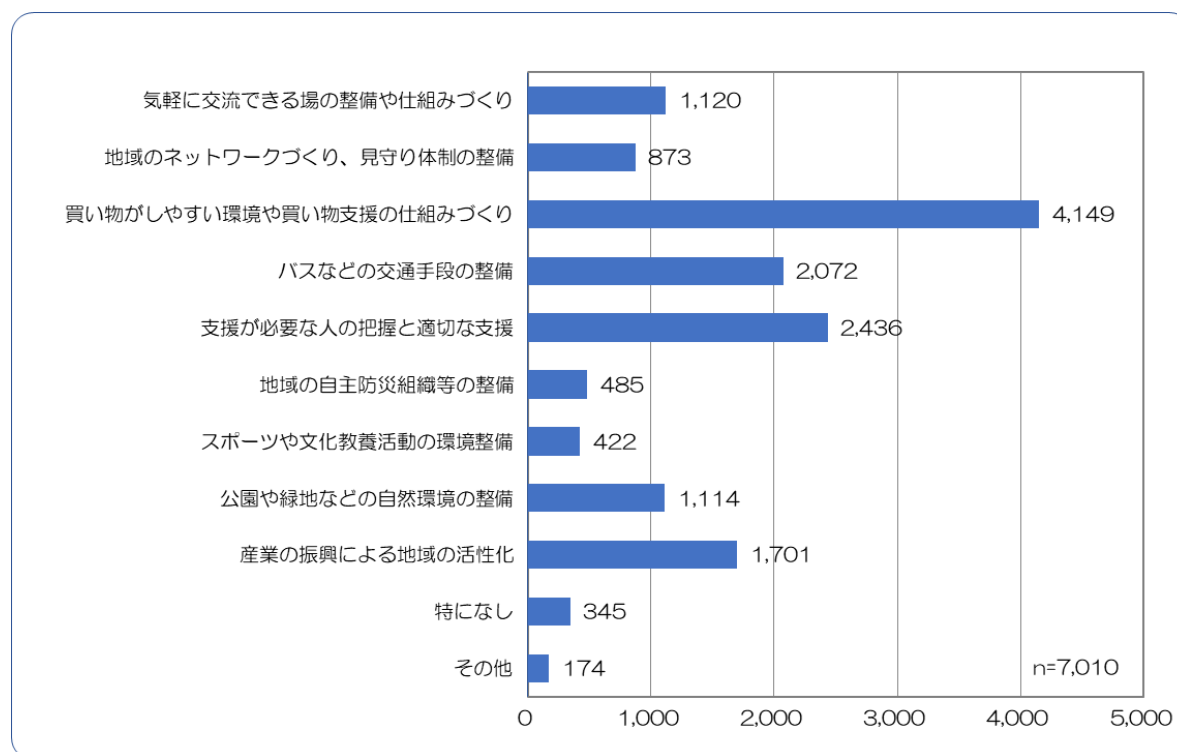


問 34. 地域での暮らしを良くするために必要なことは何ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- ◆暮らしを良くするために必要なことについては、「買い物がしやすい環境や買い物支援の仕組みづくり」が59.2%と最も多く、次いで「支援が必要な人の把握と適切な支援」が34.8%、「バスなどの交通手段の整備」が29.6%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「通行料の減免に関すること」、「公共交通に関すること」、「道路に関すること」などが多く挙げられています。

選択肢		度数	割合
1	気軽に交流できる場の整備や仕組みづくり	1,120	16.0%
2	地域のネットワークづくり、見守り体制の整備	873	12.5%
3	買い物がしやすい環境や買い物支援の仕組みづくり	4,149	59.2%
4	バスなどの交通手段の整備	2,072	29.6%
5	支援が必要な人の把握と適切な支援	2,436	34.8%
6	地域の自主防災組織等の整備	485	6.9%
7	スポーツや文化教養活動の環境整備	422	6.0%
8	公園や緑地などの自然環境の整備	1,114	15.9%
9	産業の振興による地域の活性化	1,701	24.3%
10	特になし	345	4.9%
11	その他	174	2.5%
	合計	14,891	212.4%

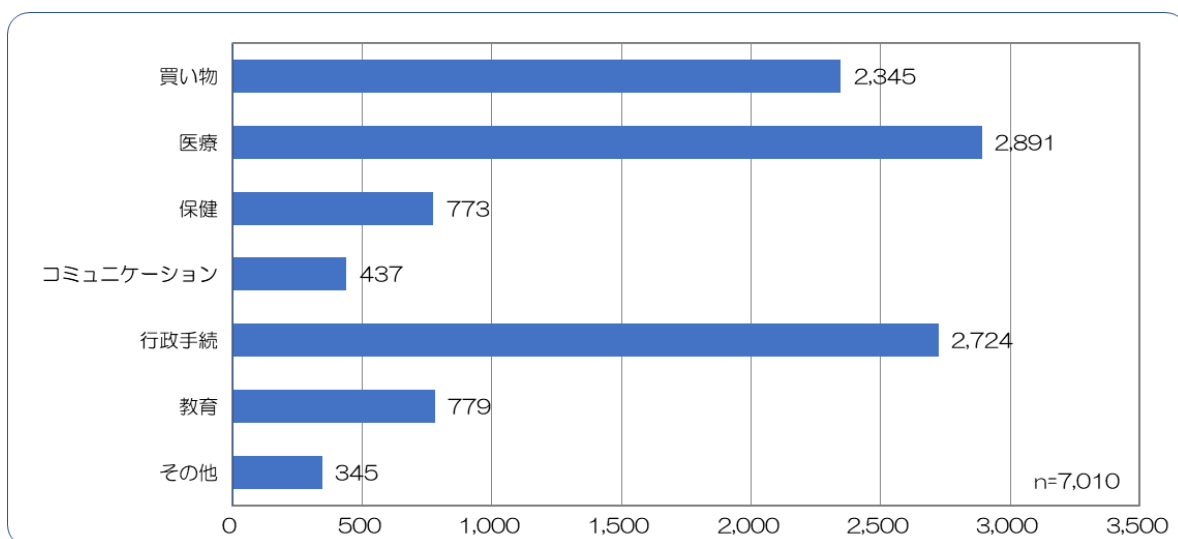


問 35. 地域の生活においてデジタル化を進めて欲しいことは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- ◆地域生活におけるデジタル化の推進については、「医療」が41.2%と最も多く、次いで「行政手続」が38.9%、「買い物」が33.5%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「特にありません」、「デジタル化が分からない」、「デジタル化についていけない・難しい」、「アナログでいい・進めてほしくない」などが多く挙げられています。

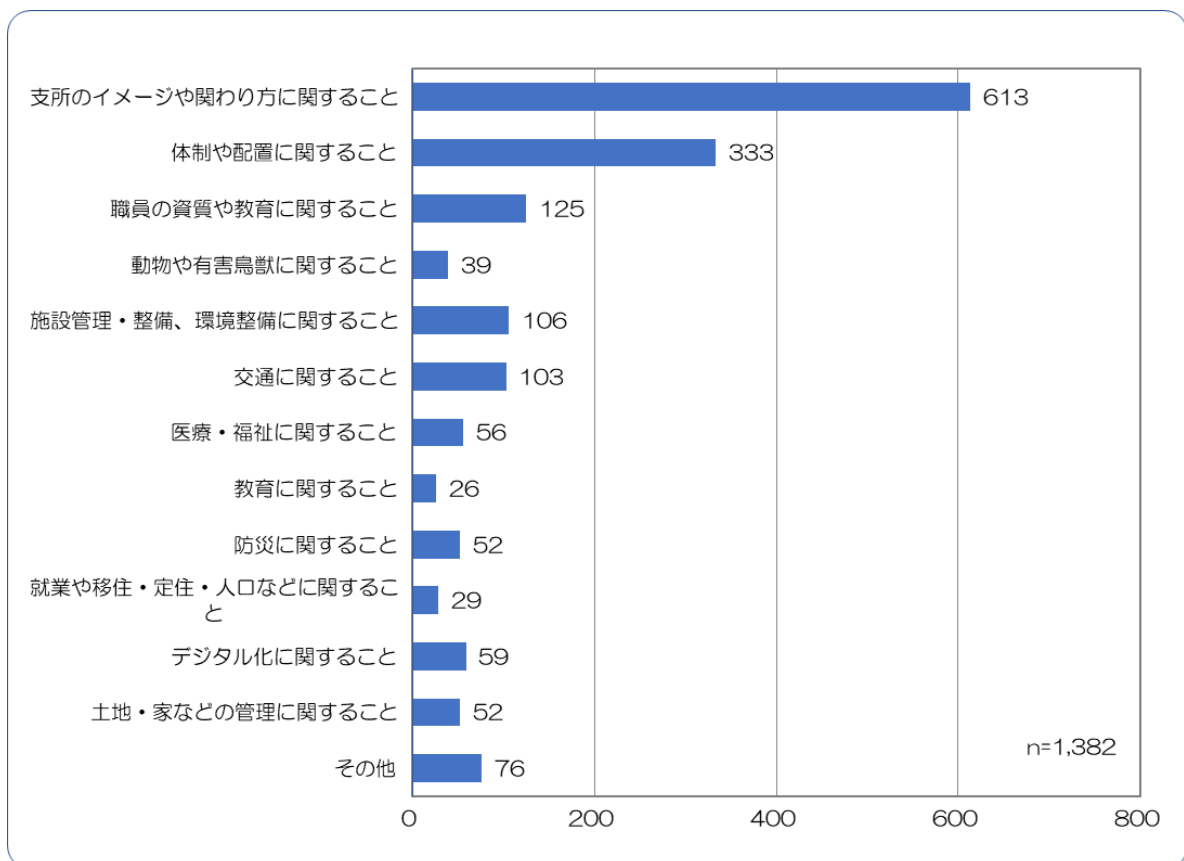
選択肢		度数	割合
1	買い物	2,345	33.5%
2	医療	2,891	41.2%
3	保健	773	11.0%
4	コミュニケーション	437	6.2%
5	行政手続	2,724	38.9%
6	教育	779	11.1%
7	その他	345	4.9%
	合計	10,294	146.8%



問 36. 地域にある支所にもっとも望むことがありましたら自由にご記入ください。

- ◆1,382 名の方に自由意見をご記入いただきました。回答者全体の 19.7%を占めます。
- ◆支所に望むことについては、「支所のイメージや関わり方に関すること」が 44.4%と最も多く、次いで、「体制や配置に関すること」が 24.1%、「職員の資質や教育に関すること」が 9.0%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「情報発信の積極さ」といった意見や「生活利便性施設の存続」、「イベント開催」といったことが挙げられています。

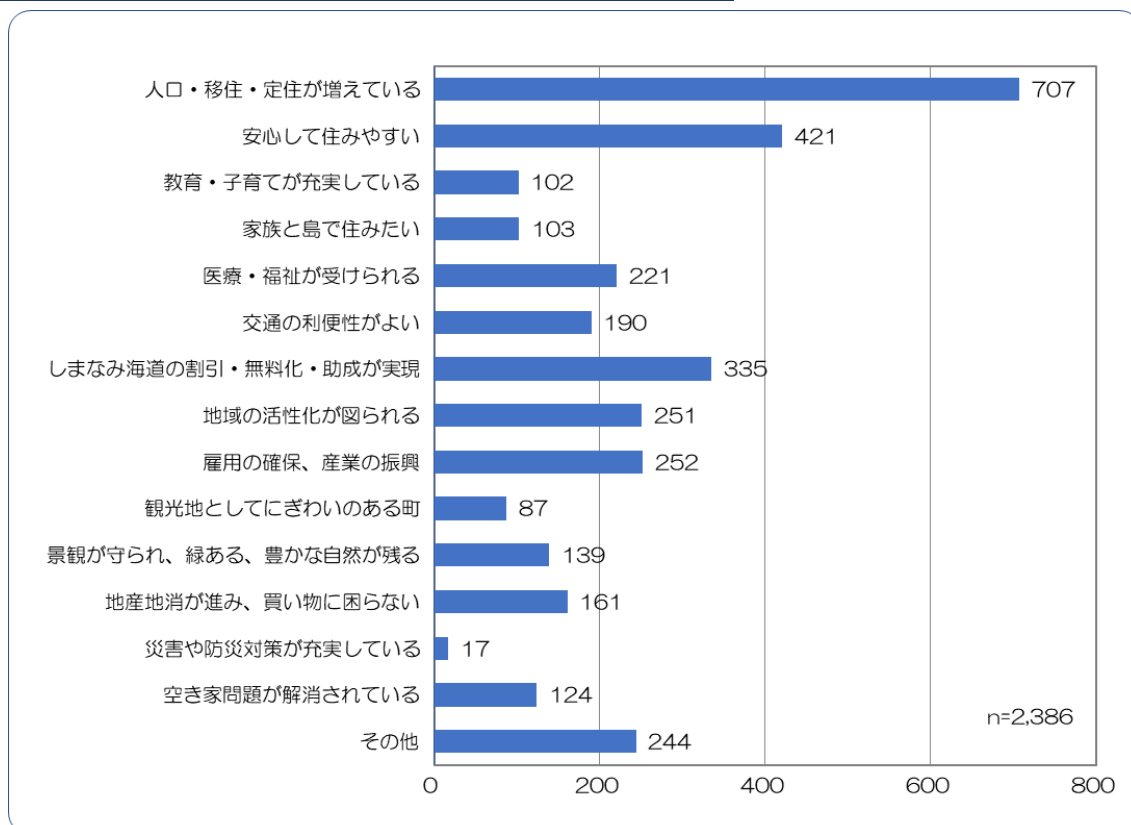
記述内容	度数	割合
1 支所のイメージや関わり方に関すること	613	44.4%
2 体制や配置に関すること	333	24.1%
3 職員の資質や教育に関すること	125	9.0%
4 動物や有害鳥獣に関すること	39	2.8%
5 施設管理・整備、環境整備に関すること	106	7.7%
6 交通に関すること	103	7.5%
7 医療・福祉に関すること	56	4.1%
8 教育に関すること	26	1.9%
9 防災に関すること	52	3.8%
10 就業や移住・定住・人口などに関すること	29	2.1%
11 デジタル化に関すること	59	4.3%
12 土地・家などの管理に関すること	52	3.8%
13 その他	76	5.5%
合計	1,669	120.8%



問 37. 地域の10年後について、どうなって欲しいと思いますか。何かありましたら自由にご記入ください。

- ◆2,386 名の方に自由意見をご記入いただきました。回答者全体の 34.0%を占めます。
- ◆地域の 10 年後に望むことについては、「人口・移住・定住が増えている」が 29.6%と最も多く、次いで、「安心して住みやすい」17.6%、「しまなみ海道の割引・無料化・助成が実現」14.0%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「現状維持」といった意見や「10 年先のことはわからない」、「イノシシのいない島」といったことが挙げられています。

記述内容	度数	割合
1 人口・移住・定住が増えている	707	29.6%
2 安心して住みやすい	421	17.6%
3 教育・子育てが充実している	102	4.3%
4 家族と島で住みたい	103	4.3%
5 医療・福祉が受けられる	221	9.3%
6 交通の利便性がよい	190	8.0%
7 しまなみ海道の割引・無料化・助成が実現	335	14.0%
8 地域の活性化が図られる	251	10.5%
9 雇用の確保、産業の振興	252	10.6%
10 観光地としてにぎわいのある町	87	3.6%
11 景観が守られ、緑ある、豊かな自然が残る	139	5.8%
12 地産地消が進み、買い物に困らない	161	6.7%
13 災害や防災対策が充実している	17	0.7%
14 空き家問題が解消されている	124	5.2%
15 その他	244	10.2%
合計	3,354	140.6%

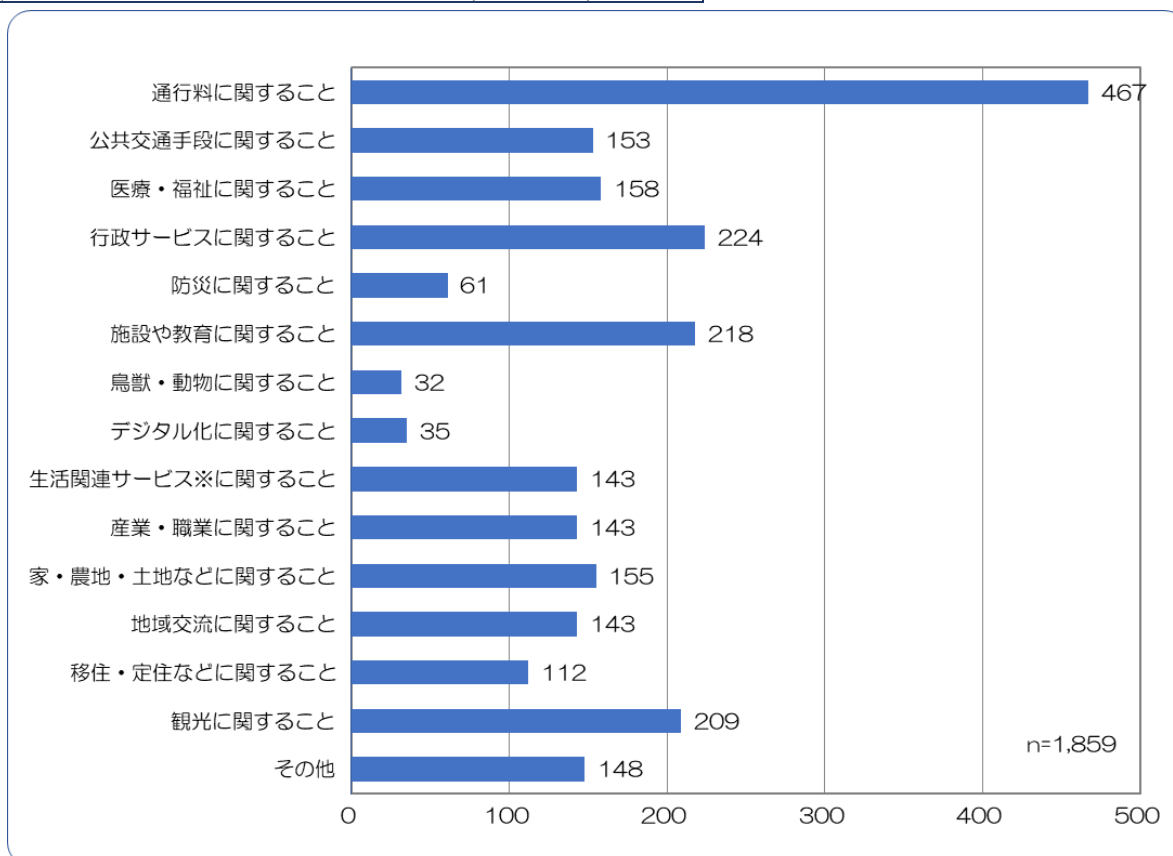


問 38. 地域、島しょ部のこと、また、今治市について、ご意見・ご提案等がありましたら自由にご記入ください。

- ◆1,859 名の方に自由意見をご記入いただきました。回答者全体の 26.5%を占めます。
- ◆地域、島しょ部のこと、今治市への意見や提案については、「通行料に関すること」が 25.1%と最も多く、次いで、「行政サービスに関すること」12.0%、「施設や教育に関すること」11.7%となっています。
- ◆「その他」の意見として、「期待している・していない」といった意見や「聞くだけにしないでほしい」、「意見を反映してほしい」といったことが挙げられています。

記述内容	度数	割合
1 通行料に関すること	467	25.1%
2 公共交通手段に関すること	153	8.2%
3 医療・福祉に関すること	158	8.5%
4 行政サービスに関すること	224	12.0%
5 防災に関すること	61	3.3%
6 施設や教育に関すること	218	11.7%
7 鳥獣・動物に関すること	32	1.7%
8 デジタル化に関すること	35	1.9%
9 生活関連サービス※に関すること	143	7.7%
10 産業・職業に関すること	143	7.7%
11 家・農地・土地などに関すること	155	8.3%
12 地域交流に関すること	143	7.7%
13 移住・定住などに関すること	112	6.0%
14 観光に関すること	209	11.2%
15 その他	148	8.0%
合計	2,401	129.2%

※9 買い物や銀行、配食サービス等、日常生活に関連するサービスへの要望



ここからの設問は、該当する方のみご回答ください。

●問 39 と問 40 の設問は、法人や企業、個人事業主の方におうかがいします。

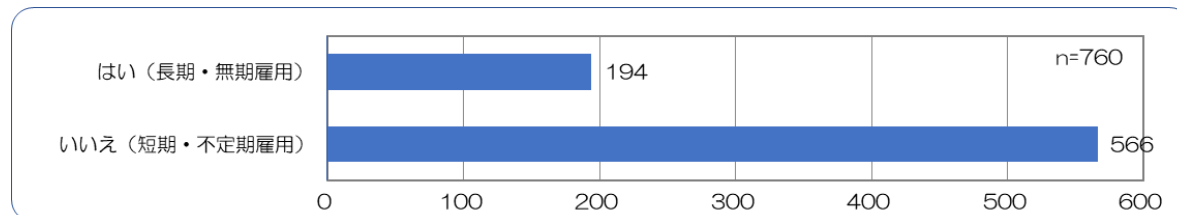
●問 41 から問 43 までの設問は、平成 28 年 4 月 1 日以降に今の地域に転入された方におうかがいします。

問 39. 長期・無期雇用を前提とした求人を出している、または考えていますか。

(あてはまるものすべてに○)

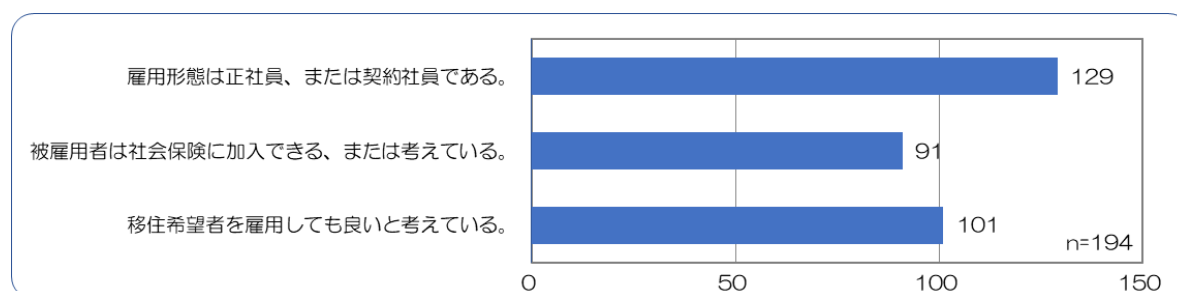
- ◆長期・無期雇用を前提とした求人については、「はい」が 25.5%、「いいえ」が 74.5%となっています。
- ◆はいと答えた方は、「正社員・契約社員」、「移住者への雇用」が過半数を占めています。
- ◆業種は、「製造関係」が 18.0%と最も多く、次いで、「建設・土木関係」が 17.0%、「サービス・サービス業」が 13.9%となっています。
- ◆いいえと答えた方の業種は、「サービス・サービス業」が 22.1%、次いで、「農業・漁業・畜産」が 13.4%となっています。
- ◆いいえと答えた方の中では、10.1%が「短期・不定期雇用」の求人を出している状況です。
- ◆長期・無期雇用を前提とした求人をしていない理由の記述としては、「必要がない、間に合っている」、「家族経営成り立っている」、「人を雇用する余裕がない」といったことが挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 はい（長期・無期雇用）	194	25.5%
2 いいえ（短期・不定期雇用）	566	74.5%
合計	760	100.0%



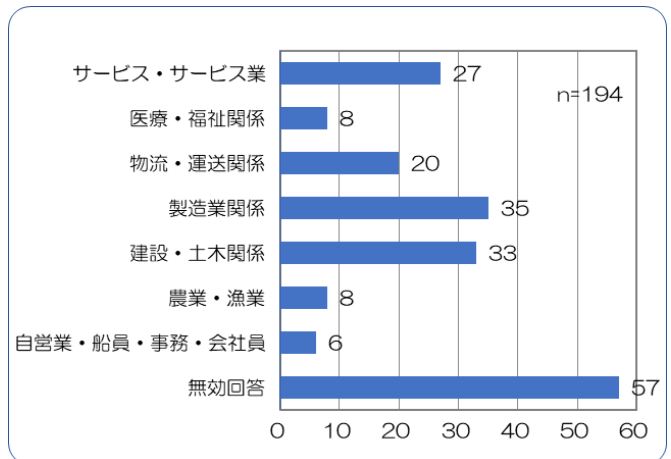
「はい」と答えた方（あてはまるものすべてに○）

選択肢	度数	割合
1 雇用形態は正社員、または契約社員である。	129	66.5%
2 被雇用者は社会保険に加入できる、または考えている。	91	46.9%
3 移住希望者を雇用しても良いと考えている。	101	52.1%
合計	321	165.5%



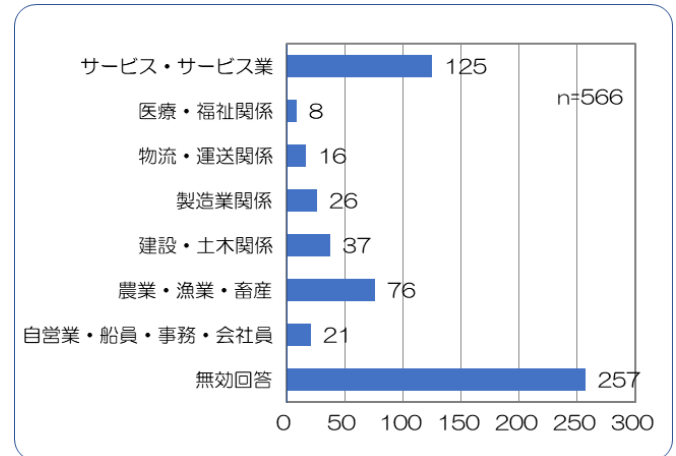
「はい」と答えた方の業種

選択肢		度数	割合
1	サービス・サービス業	27	13.9%
2	医療・福祉関係	8	4.1%
3	物流・運送関係	20	10.3%
4	製造業関係	35	18.0%
5	建設・土木関係	33	17.0%
6	農業・漁業	8	4.1%
7	自営業・船員・事務・会社員	6	3.1%
8	無効回答	57	29.4%
	合計	194	100.0%



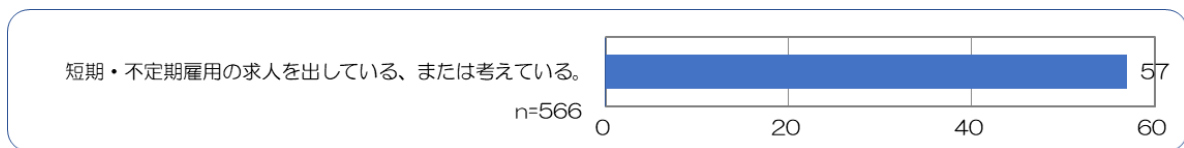
「いいえ」と答えた方の業種

選択肢		度数	割合
1	サービス・サービス業	125	22.1%
2	医療・福祉関係	8	1.4%
3	物流・運送関係	16	2.8%
4	製造業関係	26	4.6%
5	建設・土木関係	37	6.5%
6	農業・漁業・畜産	76	13.4%
7	自営業・船員・事務・会社員	21	3.7%
8	無効回答	257	45.4%
	合計	566	100.0%



「いいえ」と答えた方（あてはまるものすべてに○）

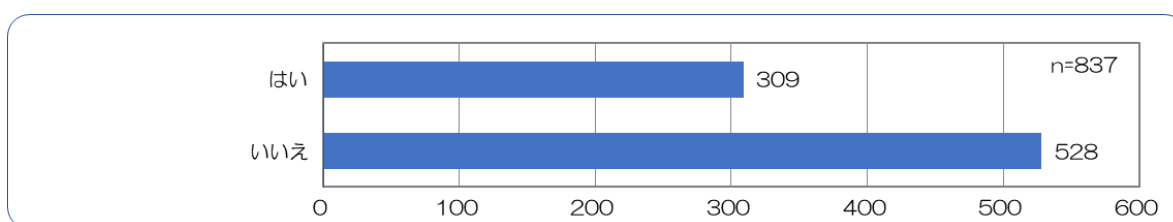
選択肢		度数	割合
1	短期・不定期雇用の求人を出している、または考えている。	57	10.1%
	合計	57	10.1%



問 40. 将来、事業を身内または第三者に承継してもよいと考えていますか。

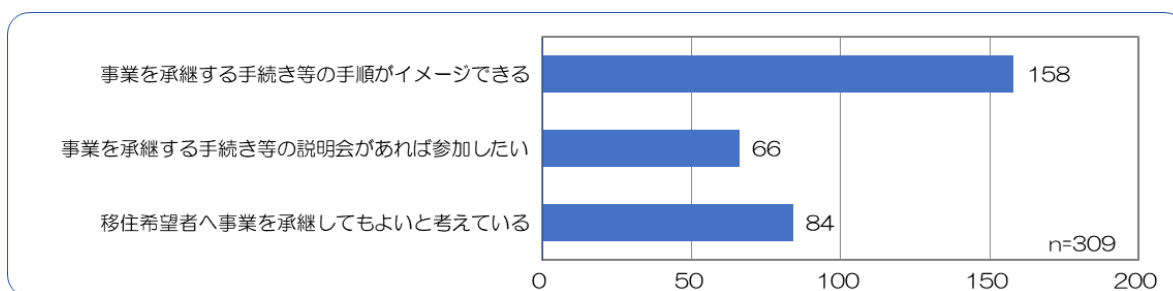
- ◆事業継承については、「はい」が36.9%、「いいえ」が63.1%となっています。
- ◆はいと答えた方のうち「事業を承継する手続き等の手順がイメージできる」が51.1%と過半数を占めています。
- ◆いいえと答えた方の理由は、「後継者がいない」や「考えていない」、「人口が減少している」、「先行きが見えないため」といったことが多く挙げられています。

選択肢		度数	割合
1	はい	309	36.9%
2	いいえ	528	63.1%
	合計	837	100.0%



「はい」と答えた方（あてはまるものすべてに○）

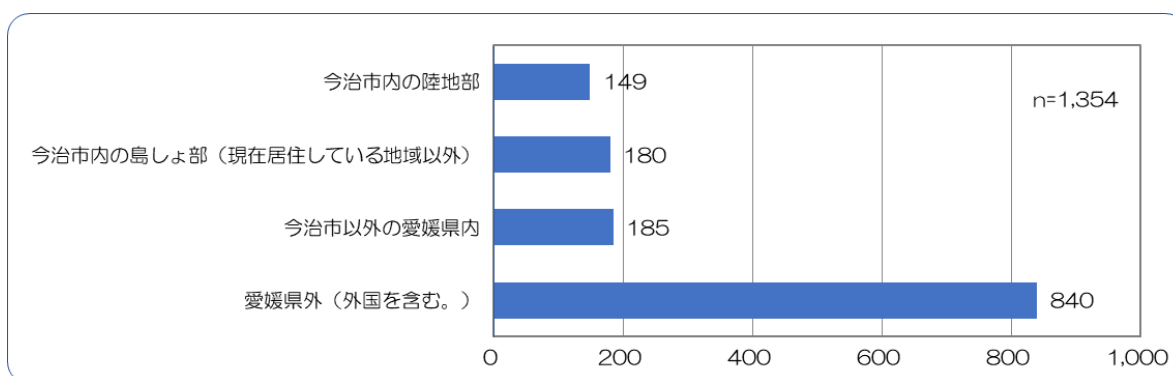
選択肢		度数	割合
1	事業を承継する手続き等の手順がイメージできる	158	51.1%
2	事業を承継する手続き等の説明会があれば参加したい	66	21.4%
3	移住希望者へ事業を承継してもよいと考えている	84	27.2%
	合計	308	99.7%



問41. 転入前はどちらにお住いでしたか。

◆転入前の住所については、「愛媛県外（外国を含む）」が 62.0%と最も多く、次いで「今治市以外の愛媛県内」が 13.7%、「今治市内の島しょ部（現在居住している地域以外）」が 13.3%となっています。

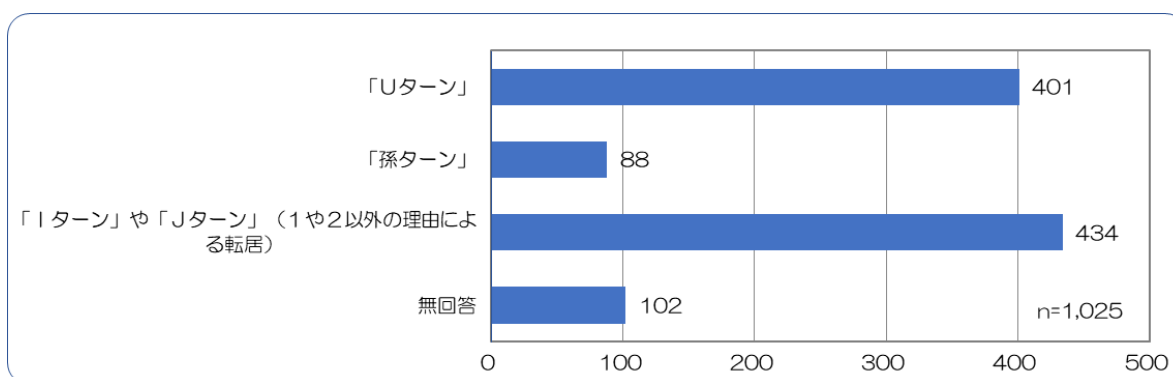
選択肢	度数	割合
1 今治市内の陸地部	149	11.0%
2 今治市内の島しょ部（現在居住している地域以外）	180	13.3%
3 今治市以外の愛媛県内	185	13.7%
4 愛媛県外（外国を含む。）	840	62.0%
合計	1,354	100.0%



問 42. 問 41 で「3 今治市以外の愛媛県内」または「4 愛媛県外（外国を含む。）」とお答えいただいた方におたずねします。今治市に転入された理由は何ですか。

◆転入理由については、「Iターン」や「Jターン」（1や2以外の理由による転居）」が 42.3%と最も多く、次いで「Uターン」が 39.1%となっています。

選択肢	度数	割合
1 「Uターン」	401	39.1%
2 「孫ターン」	88	8.6%
3 「Iターン」や「Jターン」（1や2以外の理由による転居）	434	42.3%
4 無回答	102	10.0%
合計	1,025	100.0%



問 43. 問 42 で「1」または「2」とお答えいただいた方におたずねします。今治市に転入された理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- ◆転入理由については、「親族がいるため」が62.4%と最も多く、次いで「実家の管理のため」が31.3%となっています。
- ◆「他地域より魅力的である」と答えた方の具体的理由については、「自然が豊かであること」といったことが多く挙げられています。
- ◆「その他」の理由としては、「家族などの介護」、「病気療養」、「転職」などが多く挙げられています。

選択肢	度数	割合
1 親族がいるため	305	62.4%
2 家業を継ぐため	74	15.1%
3 実家の管理のため	153	31.3%
4 他地域より魅力的であるため	38	7.8%
5 その他	44	9.0%
合計	614	125.6%

